第8次総合計画 令和6年度行政評価 指標一覧

ョン1 施策1-1	134 £L	過去	実績	現状値		実績	漬値		目	標値	
成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
子育てが楽しいと感じる市民の割合	%	84.6	85.2	79.7	83.7				85.0	90.0	順
a the selection is to a select a selection and the selection and t	2/	FC 2	46.7	40.0	45.0				FF 0	70.0	. 100
こどもの権利が守られていると感じる市民の割合	%	56.2	46.7	43.6	45.2				55.0	70.0	△ 概ね
合計特殊出生率	_	1.51 (R2年度)	1.49 (R3年度)	1.43 (R4年度)	1.32 (R5年度)				1.50	1.55	× 停
1-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「いのちや権利(に関わる悩み										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実終 R7年度	漬値 R8年度	R9年度	検証 R9年度	証値 R13年度	進捗
- 15.1 a birth 10th N 1	0,					K/年度	RO年及	K9年及			
こどもの権利が守られていると感じる市民の割合	%	56.2	46.7	43.6	45.2				55.0	70.0	△ 概ね
1-1 基本方針(1) アウトプット①「こどもの悩みの相談体制の3		過去	実績	基準値		字章	績値		检:	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
こどもホットラインにおける相談件数	件		-	146	298				300	300	順
1-1 基本方針(1) アウトプット②「性に関する正しい知識の普別	 ひといのちを	│ 大切にする≸	と 数育の充実」								
検証指標	単位	過去	実績	基準値			漬値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
性に関する研修会、講演会の受講者数	Λ	=	=	198	1,290				300	300	 順
1-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「こどもの意見の	の尊重」	\p_+	実績	基準値		ф	漬値		101	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配個 R13年度	進捗
社会に自分の意見を聞いてもらえていると感じるこどもの割合	%	-	-	-	-				60.0	70.0	_
1 − 1 基本方針(1) アウトプット①「こどもの意見表明の機会の 3	充実	-									
検証指標	単位		実績	基準値		実績	績値		検	証値	進捗
IV-Mer 3 et 104		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
こどもの意見表明件数	件	-	-	19	35				100	140	△ 概ね
$oxed{1-1}$ 基本方針($oxed{1}$) アウトプット $oxed{2}$ 「こどもや子育て当事者など $oxed{6}$	の意見を市政・							•			I
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天彩 R7年度	横値 R8年度	R9年度	検証 R9年度	証値 R13年度	進捗
こどもモニター登録者数		-	-	-	-	1.22			100	100	_
	甲う人の差切	の宝祖し									
・ 「 金本の 」	単位		実績	基準値		実績	績値		検	証値	進捗
IV-Mer 3 let 104	712	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	ZE19
香烟件数	件	3,302	3214	2,992	_				3,100	3,200	順
1-1 基本方針(2) アウトプット①「結婚を希望する方の出会いの	の機会創出」										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天彩 R7年度	漬値 R8年度	R9年度	検証 R9年度	証値 R13年度	進捗
告婚支援センター登録者数		-	-	470	470				2,500	2,500	△ 概ね
1 − 1 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「仕事と子育て(の雨立支援の	本宝		(R6年度)					<u> </u>		△ 191.10
	単位		実績	基準値		実績	績値		検	証値	進捗
IV-Mer 3 let 104	712	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	2519
±事と子育ての両立(ワーク・ライフ・バランス)ができていると感じる市民の割っ	合 %	28.4	23.0	23.6	26.6				27.0	30.0	順
子育てに必要な情報を得られていると感じる市民の割合	%	-	-	-	-				60	70	_
1−1 基本方針(2) アウトプット①「仕事と子育ての両立支援の5	環境整備										
検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
子育て支援優良企業認定企業数	件	30	35	53	75				125	200	
子育て応援アプリ登録者数(累計)	件	-	_	_	3,520				14,000	28,000	順
1−1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「こどもがほしい	いと思う人の	希望の実現									
検証指標	単位	過去	実績	基準値			漬値 Ba 4 m	- na: -		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
不妊治療費助成を受けた方のうち妊娠された方の数	人	11	61	50	61				50	50	順
1−1 基本方針(3) アウトプット①「不妊に関する支援等の充実」				******							
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	横値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
不妊治療費助成件数	件	410	235	266	341				250	250	O ЛД
	1 "	1	1				1) //B
1 _ 1 甘木七針(2) 短期・市場で占しより(2)「ツェムナ場・・	の窓見かった	١٦١									
			実績	基準値		実績	績値		検証	証値	
1-1 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (2) 「必要な支援への 検証指標	の容易なアク 単位		実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗

1-1 基本方針 (3) アウトプット①「子育て支援等に関する情報提		過去	実績	基準値		実績	漬値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
子育て応援アプリ登録者数(累計)	人	-	_	-	3,520				14,000	28,000	○ J@
1-1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(3)「妊娠・出産から			実績	基準値		宝红	漬値		棆	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進担
子育てが楽しいと感じる市民の割合	%	84.6	85.2	79.7	83.7				85.0	90.0	O 16
合計特殊出生率	_	1.51 (R2年度)	1.49 (R3年度)	1.43 (R4年度)	1.32 (R5年度)				1.50	1.55	× P
1-1 基本方針(3) アウトプット①「母子保健対策の充実」		(1/2+/0,)	(K34/g)	(144/8)	(R34-(g))						
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進抽
乳児(3カ月児・7カ月児)健診受診率の向上	%	96.8	97.9	97.9	97.0			,	100	100	× f
O MEID THE LEBO AND A STREET A	- 01	83.0	84.1	86.5	89.8				00.0	02.4	
3歳児でむし歯のない者の割合	% TB 75/日本の	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)				89.8	92.4	0 1
1-1 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(1)「保育の量の拡充 検証指標	単位		実績	基準値		実績	漬値		検	証値	進
1米点形 1月 1分	丰四	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AS1
侍機児童数(4月1日現在)	人	0	0	0	0				0	0	0 1
医療的ケア児受入れ数	人	10	8	12	20				16	20	0 1
こども誰でも通園制度利用者数	人	_	_	_	158				774	898	0 1
1-1 基本方針(4) アウトプット①「保育士の処遇改善」											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進
保育士への手当支給額(施設給付費の処遇改善加算分)	千円	4,083,653	4,788,467	5,389,446	5,715,714	10 + 22	пота	110-1-20	6,467,335	7,760,802	0 1
1 − 1 基本方針(4) アウトプット②「保育サービスの充実」											
検証指標	単位		実績	基準値	Da 6-10		漬値 Ba 4 m			証値	進
こども誰でも通園制度の実施施設数	施設	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度 8	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 15	R13年度 17	
- C も誰 じも週間 刺及 少夫 応 肥 双 奴	//Eax			_	0				13	17	_
医療的ケア児補助金交付件数	施設	-	1	6	6				8	10	×
1−1 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(2)「保育所等の適正	1		実績	基準値		実	績値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進
児童育成クラブ利用者の満足度	%	-	-	89.0	90.0				90.0	93.0	0 1
1-1 基本方針(4) アウトプット①「指導・監査の徹底」		海 土	実績	基準値		安	漬値		檢	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配 III R13年度	進
認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書交付施設数	施設	55	65	107	126				140	150	0 1
1−1 基本方針(4) アウトプット②「幼稚園・児童育成クラブの運	営支援の充							ı	1		
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	積値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進
十分な面積を確保できていない児童育成クラブ	施設数	16	14	12	7				0.0	0.0	0 1
1-1 基本方針(5) 短期・中期アウトカム(1)「子育て関連の絹	経済的支援の	充実」									
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進
子育でが楽しいと感じる市民の割合	%	84.6	85.2	79.7	83.7				85.0	90.0	0 1
1-1 基本方針(5) アウトプット①「児童手当などの助成の充実」											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進
児童手当の支給延べ件数	件	161,450	154,742	144,000	215,320	IVI + IX	NO-Fig.	パラ子及	347,000	347,000	0
1 − 1 基本方針(5) アウトプット②「円滑な助成手続き等の実現」	1 "		,	,							
検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進
児童手当第3子以降加算のための監護申し立て申請率	94	R3年度 実施なし	R4年度 実施なし	R5年度 実施なし	R6年度 88	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 90	R13年度 90	
	% = channe	夫応なし	夫肥なし	夫肥なし	00				90	90	0 1
1−1 基本方針(6) 短期・中期アウトカム(1)「子育て世帯の不	単位		実績	基準値			績値			証値	進
検証指標	-	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
		84.6	85.2	79.7	83.7				85	90	0 1
子育てが楽しいと感じる市民の割合	%	-					績値		10		
子育てが楽しいと感じる市民の割合 1-1 基本方針(6) アウトプット①「子育て環境の整備」		過去	実績	基準値		実績			快	証値	144-1
子育てが楽しいと感じる市民の割合	% 単位	R3年度	R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天和 R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進
子育てが楽しいと感じる市民の割合 1 - 1 基本方針(6) アウトプット③「子育て環境の整備」 検証指標					R6年度 95,247			R9年度			
子育でが楽しいと感じる市民の割合 1 - 1 基本方針 (6) アウトブット①「子育て環境の整備」 検証指標 地域子育で支援拠点施設利用者数 1 - 1 基本方針 (6) 短期・中期アウトカム (2) 「地域における子	単位人	R3年度 26,558	R4年度 60,381	R5年度 91,582		R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 102,000	R13年度 122,400	0 1
子育てが楽しいと感じる市民の割合 1-1 基本方針 (6) アウトプット①「子育て環境の整備」	単位	R3年度 26,558	R4年度	R5年度		R7年度		R9年度 R9年度	R9年度 102,000	R13年度	0 1
子育てが楽しいと感じる市民の割合 1-1 基本方針(6) アウトブット①「子育て環境の整備」 検証指標 地域子育で支援拠点施設利用者数 1-1 基本方針(6) 短期・中期アウトカム(2) 「地域における子	単位人	R3年度 26,558 」 過去	R4年度 60,381 :実績	R5年度 91,582 基準値	95,247	R7年度	R8年度 議値		R9年度 102,000 検	R13年度 122,400 証値	進法

4A=T4E4#		邢仁	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	V# 1.5
検証指標		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
こども食堂活動助成件数		件	17	16	20	37				63	80	順
ョン1 施策1-2												
成果指標		単位	過去	実績	現状値		実終	責値		目相	標値	Wester
以木頂伝		半位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
児童虐待を相談できる人や場所を知っている市民の割合		%	-	-	78.3	80.1				85.0	90.0	順
子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合		%	-	-	85.7	87.0				88.0	90.0	順
	小学生	%	79.8	79.6	80.8	81.7				85.0	90.0	順
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	中学生	%	68.5	66.6	64.9	67.1				70.0	75.0	 順
1-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「児童店	き待の発生予	防、早期	発見、適切を	な支援の実現	見							
				実績	基準値		実終	責値		検	証値	Wester
検証指標		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
児童虐待を相談できる人や場所を知っている市民の割合		%	_	_	78.3	80.1				85.0	90.0	順
子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合		%	-	-	85.7	87.0				88.0	90.0	〇 順
1 − 2 基本方針(1) アウトプット①「専門性の高い相談 3	支援体制の構築	築」										
検証指標		単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
ナ1.5/2511 457.44 42 - 方 - 並正徳邓公公和本野 (2年x*)			8,100	8,850	R5年度 9,564	10,434	R/平及	No年度	K9年度	11,964	14,364	O 順
ジリボンサポーター養成講習会参加者数(延べ)2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2) 「家庭での養育	~				3,304	10,434				11,504	14,504	O Ля
1-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「家庭で	での養育が困事	難なこど		の充実」 実績	基準値	l	Ф	責値		10:	証値	
検証指標		単位	R3年度	夫額 R4年度	奉华旭 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	証順 R13年度	進捗
里親委託率		%	18.5	20.8	24.1	35.1				38.3	56.5	 /順
1-2 基本方針(1) アウトプット①「家庭的な養育環境の	7教借											
	7正阴」		過去	実績	基準値		実終	責値		検	証値	
検証指標		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
登録里親数		世帯	104	120	168	172				192	267	△ 概ね
1-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(3)「障がい	ハ又は障がいる	の疑いの										
検証指標			あるこどもへ	への支援のタ	定実」							
			過去	実績	基準値			責値			証値	- 推抽
1天皇1月1元		単位				R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
X 無 J 和 15 形			過去	実績	基準値	R6年度 112			R9年度			
		単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度				R9年度	R9年度	R13年度	〇 順
私立保育所等で降がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった	と感じた人	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度 110	112			R9年度	R9年度 118.0	R13年度 126.0	順
私立保育所等で降がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合		単位 園 %	過去 R3年度 93 - 84	R4年度 105	基準値 R5年度 110 85.7	112 87.0			R9年度	R9年度 118.0 88.0	R13年度 126.0 90.0	進捗原原原
私立保育所等で降がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合 1-2 基本方針(1) アウトプット①「こどもの特性と適ち		単位 数 % % 解する機会	過去 R3年度 93 - 84	R4年度 105	基準値 R5年度 110 85.7	112 87.0	R7年度		R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0	R13年度 126.0 90.0	順
私立保育所等で降がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合		単位 園 %	過去 R3年度 93 - 84	東續 R4年度 105 - 100	基準値 R5年度 110 85.7 95	112 87.0	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0	R13年度 126.0 90.0 95.0	順
私立保育所等で降がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合 1-2 基本方針(1) アウトプット①「こどもの特性と適ち		単位 数 % % 解する機会	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去	実績 R4年度 105 - 100 実績	基準値 R5年度 110 85.7 95	112 87.0 98	R7年度 実業	R8年度		R9年度 118.0 88.0 95.0	R13年度 126.0 90.0 95.0	原原通進步
私立保育所等で障がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合 1-2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適じ 検証指標		単位 物 % が 解する機会 単位	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去 R3年度	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度	112 87.0 98 R6年度	R7年度 実業	R8年度		R9年度 118.0 88.0 95.0 検i R9年度	R13年度 126.0 90.0 95.0 証値 R13年度	○ 順 ○ 順 ○ 順 × 停
私立保育所等で障がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合 1-2 基本方針(1) アウトプット(1)「こどもの特性と適な 検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数(延べ) ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの参加者数(延べ)	刀な対応を理角	単位 % % 解する機会 単位 件	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去 R3年度 10,795	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度 9,607	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度	112 87.0 98 R6年度 8,778	R7年度 実業	R8年度		R9年度 118.0 88.0 95.0 検 R9年度 11,000	R13年度 126.0 90.0 95.0 3.0 3.0 3.0 4.0 1.0 1.0 1.0 1.0	○ 順 ○ 順 ○ 順 × 停
私立保育所等で障がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合 1-2 基本方針(1) アウトプット(1)「こどもの特性と適切 検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数(延べ) ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの参加者数(延べ)	刀な対応を理角	単位 % % 解する機会 単位 件	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去 R3年度 10,795 278	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度 9,607 271 実績	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9,622 288	87.0 98 R6年度 8.778 352	R7年度 実料 R7年度	R8年度 講値 R8年度	R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0 株 R9年度 11,000 330	R13年度 126.0 90.0 95.0 24 R13年度 11,084 414	● 順● 順● 本● 本● 本● 本● 中
私立保育所等で障がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合 1 - 2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適切 検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数(延べ) ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの参加者数(延べ) 1 - 2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (4) 「多様な	刀な対応を理角	単位 別 % % W する機・4 単位 件 人 ズの実現。	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去 R3年度 10,795 278	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度 9,607 271	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9.622 288	112 87.0 98 R6年度 8,778	R7年度 実業 R7年度	R8年度 責値 R8年度		R9年度 118.0 88.0 95.0 検 R9年度 11,000 330	R13年度 126.0 90.0 95.0 証値 R13年度 11,084	○ 順 ○ 順 ○ 順 × 停
私立保育所等で障がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があった の割合 1 - 2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適切 検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数(延べ) ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの参加者数(延べ) 1 - 2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (4) 「多様な	刀な対応を理 な教育的ニーン	単位 別 % % W する機・4 単位 件 人 ズの実現。	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去 R3年度 10,795 278	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度 9,607 271 実績	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9,622 288	87.0 98 R6年度 8.778 352	R7年度 実料 R7年度	R8年度 講値 R8年度	R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0 株 R9年度 11,000 330	R13年度 126.0 90.0 95.0 24 R13年度 11,084 414	順適步本 停適步
私立保育所等で障がい児保育を実施する関数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ベアレントプログラム・ベアレントトレーニングに参加し、効果があったの割合 1-2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適い 検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数 (延べ) ベアレントプログラム・ベアレントトレーニングの参加者数 (延べ) 1-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (4) 「多様々検証指標	刀な対応を理 な教育的ニーン	単位 園 % % 解する機会 単位 件 人 ズの実現。	過去 R3年度 93 - 84 念の充実」 過去 R3年度 10,795 278	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度 9,607 271 実績 R4年度	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9,622 288	87.0 98 R6年度 8.778 352	R7年度 実料 R7年度	R8年度 講値 R8年度	R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0	R13年度 126.0 90.0 95.0 95.0 証値 R13年度 11,084 414	□ 順□ 順□ 凍持× 停× 停
私立保育所等で障がい児保育を実施する関数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ベアレントプログラム・ベアレントトレーニングに参加し、効果があったの割合 1-2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適い 検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数 (延べ) ベアレントプログラム・ベアレントトレーニングの参加者数 (延べ) 1-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (4) 「多様々検証指標	のな対応を理解 な教育的ニーン か学生 中学生	単位 園 % 解する機会 単位 件 人 ズの実現。 単位 %	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去 R3年度 10,795 278	字額 R4年度 105 - 100 字額 R4年度 9,607 271 字籍 R4年度 40.6 38.0	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9,622 288 基準値 (R4年度) 3、(R4年度)	87.0 98 R6年度 8.778 352 R6年度 43.1	字	養値 R8年度 R8年度	R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0 株1,000 330 株1,000 330	R13年度	□ 順□ 順□ 凍持× 停× 停
私立保育所等で障がい児保育を実施する関数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ベアレントプログラム・ベアレントトレーニングに参加し、効果があったの割合 1-2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適い検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数(延べ) ベアレントプログラム・ベアレントトレーニングの参加者数(延べ) 1-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (4) 「多様が検証指標 学校内外の機関等で相談・指導などを受けていない長期欠席児童生徒の割	のな対応を理解 な教育的ニーン か学生 中学生	単位 園 % 解する機会 単位 件 人 ズの実現。 単位 %	過去 R3年度 93 - 84 念の充実」 過去 R3年度 10,795 278 過去 R3年度 - - - - -	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度 9,607 271 実績 40.6 38.0 実績	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9,622 288 	87.0 98 R6年度 8.778 352 R6年度 43.1 34.9	R7年度 実 R7年度 X7年度	索値 R8年度 過程 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0 95.0 検対 R9年度 11,000 330 検対 R9年度 20.0 20.0	R13年度 126.0 90.0 95.0 Gide R13年度 11,084 414 Gide R13年度 0 0	□ 順□ 順□ 凍持× 停× 停
私立保育所等で障がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があったの割合 1-2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適ち検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数(延べ) ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの参加者数(延べ) 1-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (4) 「多様な検証指標 学校内外の機関等で相談・指導などを受けていない長期欠席児童生徒の割	のな対応を理解 な教育的ニーン か学生 中学生	単位 園 % % 解する機会 単位 件 人 ズの実現 単位 %	過去 R3年度 93 - 84 会の充実」 過去 R3年度 10,795 278	字額 R4年度 105 - 100 字額 R4年度 9,607 271 字籍 R4年度 40.6 38.0	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9,622 288 基準値 (R4年度) 3、(R4年度)	87.0 98 R6年度 8.778 352 R6年度 43.1	字	養値 R8年度 R8年度	R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0 株1,000 330 株1,000 330	R13年度	□ 川頂 :□ 川東 :
私立保育所等で障がい児保育を実施する園数 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングに参加し、効果があったの割合 1-2 基本方針 (1) アウトプット①「こどもの特性と適ち検証指標 こども発達支援センターにおける相談支援件数(延べ) ペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの参加者数(延べ) 1-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (4) 「多様な検証指標 学校内外の機関等で相談・指導などを受けていない長期欠席児童生徒の割	な教育的ニーン 小学生 中学生 ンた指導・支払	単位 園 % % 解する機会 単位 件 人 ズの実現 単位 %	過去 R3年度 93 - 84 念の充実」 過去 R3年度 10,795 278 過去 R3年度 - - - - -	実績 R4年度 105 - 100 実績 R4年度 9,607 271 実績 40.6 38.0 実績	基準値 R5年度 110 85.7 95 基準値 R5年度 9,622 288 	87.0 98 R6年度 8.778 352 R6年度 43.1 34.9	R7年度 実 R7年度 X7年度	索値 R8年度 過程 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 118.0 88.0 95.0 95.0 検対 R9年度 11,000 330 検対 R9年度 20.0 20.0	R13年度 126.0 90.0 95.0 Gide R13年度 11,084 414 Gide R13年度 0 0	順順直連が停原原がが様が様様様様様様

検証指標		単位	過去	実績	基準値		実	績値		検	証値	With
快証損係		半位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
こどもの居場所利用者数 (延べ)		人	-	-	366	1,457				6,000	6,000	△ 概ね川
家・学校以外のこども(小中学生)の居場所があると思う保護者の割合		%	-	-	61.7 (R6年度)	61.7				64.2	67.5	-
1-2 基本方針(1) アウトプット①「こどもの居場所の充	実」			•							•	
検証指標		単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	積値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
こどもの居場所定員数 (1日あたり)		人	=	-	10	10				40	40	△ 概ね川
こどもの居場所登録件数		件	-	-	137 (R6年度)	137				160	200	-
[€1−2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「ひとり	親家庭への	の支援の充	実」									
検証指標		単位		実績	基準値	Do bette		續値 Batan	Do but		証値	進捗
子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合		%	R3年度	R4年度	R5年度 85.7	R6年度 87.0	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 88.0	R13年度 90.0)頂:
		,,,		L	00.1							O 764
検証指標		単位	過去	実績	基準値		実	績値		検	証値	進捗
快缸損標		半位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
家庭生活支援員派遣延べ回数			104	91	147	385				400	400	〇 順
〒1-2 基本方針 (2) アウトプット②「就業及び経済的支援	の充実」		1 10		44.98.64				•			
検証指標		単位	超3 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	績値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
母子・父子自立支援プログラム策定件数		件	104	124	149	134				150	150	△ 概ね
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付(住宅支援資金)申請件数		件	-	46	58	61				70	70	
				ļ							ļ	
検証指標		単位		実績	基準値			績値			証値	進捗
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
公正証書等作成支援助成件数		件	-	38	39	39				40	40	△ 概ね
€1-2 基本方針(2) アウトプット④「経済的支援の充実」												
			:A +	中体	甘淮坊		Ф.	地 /太		+4-	江体	
検証指標		単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
		単位 件	1			R6年度 250			R9年度			
検証指標 養育費相談件数	生き抜く	件	R3年度	R4年度	R5年度				R9年度	R9年度	R13年度	
検証指標 養育費相談件数	生き抜く	件	R3年度 331	R4年度 359 *実績	R5年度 255 基準値	250	R7年度	R8年度		R9年度 250	R13年度 250 証値	
検証指標 奏音費相談件数 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を		件力を育む」単位	R3年度 331 過去 R3年度	R4年度 359 ※実績 R4年度	R5年度 255 基準値 R5年度	250 R6年度	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 250 検 R9年度	250 証値 R13年度	進捗
検証指標 養育費相談件数 表 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を	生き抜く : 小学生	件力を育む」	R3年度 331	R4年度 359 *実績	R5年度 255 基準値	250	R7年度	R8年度		R9年度 250	R13年度 250 証値	進捗
検証指標 養育費相談件数 麦1-2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1) 「社会を 検証指標		件力を育む」単位	R3年度 331 過去 R3年度	R4年度 359 ※実績 R4年度	R5年度 255 基準値 R5年度	250 R6年度	R7年度	R8年度		R9年度 250 検 R9年度	250 証値 R13年度	進捗
検証指標 接育費相談件数	小学生	件 かを育む」 単位 %	R3年度 331 過去 R3年度 79.8	R4年度 359 実績 R4年度 79.6 66.6	R5年度 255 基準値 R5年度 80.8 64.9	250 R6年度 81.7	R7年度 実: R7年度	R8年度 續値 R8年度		R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0	進捗
検証指標 養育費相談件数 変1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	小学生	件 かを育む」 単位 %	R3年度 331 過去 R3年度 79.8	R4年度 359 実績 R4年度 79.6	R5年度 255 基準値 R5年度 80.8	250 R6年度 81.7	R7年度 実: R7年度	R8年度		R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0	R13年度 250 証値 R13年度 90.0	進捗
検証指標 養育費相談件数 注1-2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 注1-2 基本方針(3) アウトプット ①「学習機会の充実」	小学生	件 力を育む」 単位 %	R3年度 331 過去 R3年度 79.8 68.5	R4年度 359 実績 R4年度 79.6 66.6	R5年度 255 基準値 R5年度 80.8 64.9	250 R6年度 81.7 67.1	R7年度 実: R7年度	R8年度 續值 R8年度	R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0	進捗進捗
検証指標 養育費相談件数 (1-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (1-2 基本方針 (3) アウトプット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数	小学生中学生	件 力を育む」 単位 % %	R3年度 331 331 R3年度 79.8 68.5	R4年度 359	R5年度 255 基準値 R5年度 80.8 64.9	250 R6年度 81.7 67.1	R7年度 実: R7年度	R8年度 續值 R8年度	R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0	進捗進捗
検証指標 養育費相談件数 (1-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (1-2 基本方針 (3) アウトプット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数	小学生中学生	件 力を育む」 単位 % %	R3年度 331 過去 R3年度 79.8 68.5 格8.5 ・	R4年度 359 35	R5年度 255	250 R6年度 81.7 67.1	R7年度	務値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0 検 R9年度	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 26	進捗進捗
検証指標 養育費相談件数 表1-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 表1-2 基本方針 (3) アウトブット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数 表1-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (2) 「生活に	小学生中学生	件 力を育む」 単位 % % 単位 件 えるこども	R3年度 331 331 R3年度 79.8 68.5 3 A3年度 3	R4年度 359	R5年度 255 基準値 R5年度 80.8 64.9 基準値 R5年度	250 R6年度 81.7 67.1	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 議値 R8年度	R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0	通持連持原が(等)(等)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本
検証指標 乗育費相談件数 表1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (3) アウトブット①「学習機会の充実」 検証指標 放譲後学習教室開催校数 表	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % % 単位 件 えるこども 単位	R3年度 331 331 R3年度 79.8 68.5 83年度 3 ウ保護者の 過ぎ	R4年度 359 宋練 R4年度 79.6 66.6 宋練 R4年度 7	R5年度 255 基準値 R5年度 80.8 64.9 基準値 R5年度 10	R6年度 81.7 67.1 R6年度	R7年度	務値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0 検 R9年度 18	R13年度 250 250 250 250 250 250 250 260 260 275.0 260 260 260 260 260 260 260 260 260 26	通持連持原が(等)(等)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本
検証指標 乗育費相談件数 麦1-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % % 単位 件 えるこども 単位	R3年度 331 331 R3年度 79.8 68.5 8.5 8.5 8.5 8.5 8.6 8.5 8.6 8.5 8.6 8.5 8.6 8.5 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6	R4年度 359 35	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0 R64 R	来7年度 来7年度 R7年度	務値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0 検 R9年度 18 k k R9年度 88.0	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 26 証値 R13年度 90.0	通持連持原が(等)(等)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本
検証指標 接音費相談件数 接 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 校証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 接 1 - 2 基本方針 (3) アウトブット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数 接 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (2) 「生活に 検証指標 ア育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 接 1 - 2 基本方針 (3) アウトブット①「関係機関との連携強 検証指標 検証指標	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % 単位 件 元 えるこども 単位 %	R3年度 331 331 R3年度 79.8 68.5 83年度 3 ウ保護者の 過ぎ R3年度	R4年度 359 宋練 R4年度 79.6 66.6 宋練 R4年度 7	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0 R6年度 R64年度 R64年	宋7年度 実 R7年度 R7年度	務値 R8年度 機値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0 検 R9年度 18 K9年度 18 R9年度 18	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	□ / 頂□ / 頂□ / 頂□ / 頂□ / (□ / (<
検証指標 乗育費相談件数 表 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 表 2 基本方針 (3) アウトプット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数 表 3 短期・中期アウトカム (2) 「生活に 検証指標 テ育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 表 4 表 5 表 6 表 6 表 7 表	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % % 単位 件 えるこども 単位 %	R3年度 331 331 R3年度 79.8 68.5 8.5 8.5 8.5 8.5 8.6 8.5 8.6 8.5 8.6 8.5 8.6 8.5 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6 8.6	R4年度 359 35	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0 R64 R	来7年度 来7年度 R7年度	務値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0 検 R9年度 18 k k R9年度 88.0	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 26 証値 R13年度 90.0	□ / 頂□ / 頂□ / 頂□ / 頂□ / (□ / (<
検証指標 養育費相談件数 注1-2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 注1-2 基本方針(3) アウトブット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数 注1-2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(2)「生活に 検証指標 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 注1-2 基本方針(3) アウトブット①「関係機関との連携強 検証指標 こども食堂開設校区数 注1-2 基本方針(3) アウトブット②「相談体制の充実」	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % % 単位 件 えるこども・ 単位 %	R3年度 331 R3年度 79.8 68.5 8.5 R3年度 3 や保護者のが 過去 R3年度	R4年度 359 35	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0 R6年度 R64年度 R64年	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度	線値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度	R13年度 250	. 進抄. 進抄.
検証指標 乗育費相談件数 表 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 表 2 基本方針 (3) アウトプット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数 表 3 短期・中期アウトカム (2) 「生活に 検証指標 テ育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 表 4 表 5 表 6 表 6 表 7 表	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % 単位 件 元 えるこども 単位 %	R3年度 331 R3年度 79.8 68.5 8.5 R3年度 3 や保護者のが 過去 R3年度	R4年度 359 35	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0 R6年度 R64年度 R64年	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度	務値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	□ / 頂□ / 頂□ / 頂□ / 頂□ / (□ / (<
検証指標 養育費相談件数 注1-2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「社会を 検証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 注1-2 基本方針(3) アウトブット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数 注1-2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(2)「生活に 検証指標 子育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 注1-2 基本方針(3) アウトブット①「関係機関との連携強 検証指標 こども食堂開設校区数 注1-2 基本方針(3) アウトブット②「相談体制の充実」	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % % 単位 件 えるこども・ 単位 %	R3年度 331	R4年度 359 35	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度 実実 R7年度 実実 R7年度	解値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度 250 検 R9年度 85.0 70.0 検 R9年度 18 検 R9年度 73	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 90.0 26 R13年度 90.0 証値 R13年度 90.0	通排通排通排本件本件通排通排通排通排通排通排
検証指標 養育費相談件数 表 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 「社会を 校証指標 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 表 1 - 2 基本方針 (3) アウトブット①「学習機会の充実」 検証指標 放課後学習教室開催校数 表 1 - 2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (2) 「生活に 検証指標 ア育ての不安や困難を相談できる人や場所がある市民の割合 表 1 - 2 基本方針 (3) アウトブット①「関係機関との連携強 検証指標 こども食堂開設校区数 表 1 - 2 基本方針 (3) アウトブット②「相談体制の充実」 検証指標 若者・ヤングケアラー支援センターにおける相談件数(延べ)	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % 単位 件 大えるこども 単位 校区	R3年度 331 B31 R3年度 79.8 68.5 C8.5 C9.8 R3年度 3 R3年度 B32 R3年度 B34 R3年度 B34 R3年度 B34 R3年度 B34 R34 R34 R34 R34 R34 R34 R34 R34 R34 R	R4年度 359 実績 R4年度 79.6 66.6 実績 R4年度 7 減少」 実績 R4年度 - 実績 R4年度 - 実績 R4年度 -	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度 実実 R7年度 実実 R7年度	解値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 26 配値 R13年度 92.0 証値 R13年度 92.0	通排通排通排本件本件通排通排通排通排通排通排
検証指標	小学生 中学生 困難を抱 :	件 力を育む」 単位 % 単位 件 大えるこども 単位 校区	R3年度 331 R3年度 79.8 68.5 R3年度 3 P3年度 過去 R3年度 過去 R3年度 過去 R3年度	R4年度 359 実績 R4年度 79.6 66.6 実績 R4年度 7 減少」 実績 R4年度 - 実績 R4年度 - 実績 R4年度 -	R5年度	R6年度 81.7 67.1 R6年度 10 R6年度 87.0	来	線値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度	R13年度 250 証値 R13年度 90.0 75.0 証値 R13年度 26 配値 R13年度 92.0 証値 R13年度 92.0	□ 川頂語

ョン1 施策1-3			過半	実績	現状値		宝宝	漬値		8:	標値	
成果指標		単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
	小学6			八年長	113年度		八十皮	110年度	115年度		113年及	
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると感じる児童生	年生		77.9	75.8	76.6	79.9				80.0	85.0	 /順
徒の割合	中学3	%										
	年生		77.4	72.0	71.8	76.2				80.0	85.0	0 10
	小学6		78.1	79.8	01.0	85.4				85.0	90.0	
学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げた	年生	0/	78.1	79.8	81.8	85.4				85.0	90.0	0 1
りすることができていると思う児童生徒の割合	中学3	%	76.8	78.4	77.7	85.3				80.0	85.0	O 16
	年生		70.0	70.4	11.1	05.5				00.0	03.0	0 11
	小学生		_	40.6	40.6	43.1				20.0	0	× f
学校内外の機関等で相談・指導などを受けていない長期欠席児童生徒の割合		%			(R4年度)							
	中学生		-	38.0	38	34.9				20.0	0	△概≉
					(R4年度) 230							
正規の勤務時間外の在校等時間が1か月80時間を超える教職員数		人	285	230	230 (R4年度)	177				0	0	O J
	小学6				(114年度)							
学習の中でICT機器(タブレットPC・タブレット端末)を活用することが有	年生		-	-	96.7	94.7				100	100	△ 概4
効だと感じる児童生徒の割合	中学3	%										
	年生		-	-	95.2	95.1				100	100	△ 概材
1-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「豊かな丿	人間性と健	性やかな体を	·育成」									
检 証指標		単位	過去	実績	基準値		実績	漬値		検	証値	進技
1大0年1月1次		+14	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	Æ1:
	小学6		-	-	83.8	88.3				88.0	88.0	О Л
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりす	年生	%										
る活動に取り組んでいると答えた児童生徒の割合	中学3		-	-	85.1	92.3				90.0	90.0	0 10
	小学6											
	年生		87.3	88.1	90.3	91.2				94.0	95.0	0 1
人が困っているときは,進んで助けていると答えた児童生徒の割合	中学3	%										
			87.4	87.1	86.2	89.6				90.0	91.0	0 /(
	年生		0111	0111	OUL							
1-3 基本方針(1) アウトプット①「心身の育成に関する学		<u>!</u>]	0111	0112	0012							
1-3 基本方針(1) アウトプット①「心身の育成に関する学				実績	基準値		実績	績値		検	証値	30:4
1-3 基本方針 (1) アウトブット①「心身の育成に関する学 検証指標		!」 単位				R6年度	実績 R7年度	續値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進技
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以	学びの充実	単位	過去	実績	基準値				R9年度	175		
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以 た学校の割合)	学びの充実	単位 %	過去	実績	基準値 R5年度	R6年度			R9年度	R9年度	R13年度	
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以 た学校の割合)	学びの充実	単位 %	過去 R3年度 -	実績 R4年度 -	基準値 R5年度 76.8	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 85.0	R13年度 90.0	
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以 た学校の割合)	学びの充実	単位 %	過去 R3年度 - - 過去	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8	R6年度 82.6	R7年度	R8年度 績値		R9年度 85.0	R13年度 90.0	0 10
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以 た学校の割合) 1-3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し	学びの充実	単位 % 器現 」	過去 R3年度 - - 過去 R3年度	実績 R4年度 -	基準値 R5年度 76.8	R6年度 82.6	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検	90.0 証値 R13年度	0 10
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以 た学校の割合) 1-3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し	学びの充実	単位 % 器現 」	過去 R3年度 - - 過去	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8	R6年度 82.6	R7年度	R8年度 績値		R9年度 85.0	R13年度 90.0	○ 川
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針(1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合	上実施しい給食の実	単位 % E現」 単位 %	過去 R3年度 - - 過去 R3年度	実績 R4年度 - 実績 R4年度	基準值 R5年度 76.8 基準值 R5年度	R6年度 82.6	R7年度	R8年度 績値		R9年度 85.0 検	90.0 証値 R13年度	〇 川
検証指標 名学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針(1) アウトブット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針(1) アウトブット③「こどもの体力向上のた	上実施しい給食の実	学位 % 2現 」 学位 %	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5	実績 R4年度 - 実績 R4年度	基準值 R5年度 76.8 基準值 R5年度	R6年度 82.6	R7年度 実 R7年度	R8年度 績値		R9年度 85.0 検 R9年度	90.0 証値 R13年度	○ 川 進 捷 × 作
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針(1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合	上実施しい給食の実	単位 % E現」 単位 %	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5	実績 R4年度 実績 R4年度 39.2	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8	R6年度 82.6	R7年度 実 R7年度	R8年度 遺値 R8年度		R9年度 85.0 検 R9年度	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ /(進 担 × 作
検証指標 名学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針(1) アウトブット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針(1) アウトブット③「こどもの体力向上のた	上実施しい給食の実	学位 % 2現 」 学位 %	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5	実績 R4年度 - 実績 R4年度 39.2	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8	R6年度 82.6 R6年度 37.4	R7年度 実 R7年度	R8年度 讀值 R8年度	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ 川 × ↑ 進 担
検証指標 名学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針(1) アウトブット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針(1) アウトブット③「こどもの体力向上のた	上実施し 小給食の実 小・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	単位 % #位	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	実績 R4年度 - 実績 R4年度 39.2 実績 R4年度 49.4	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8	R6年度 82.6 R6年度 37.4	R7年度 実 R7年度	R8年度 讀值 R8年度	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ 川 ※ 作 進 越
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し 検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上のた 検証指標	上実施し	単位 % 単位 % LJ 単位	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5	字績 R4年度 - - - - - - 39.2 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8	R6年度 82.6 R6年度 37.4	R7年度 実 R7年度	R8年度 讀值 R8年度	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ 川 × 存 × 存
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し 検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上のた 検証指標	上実施し 上実施し ト 計会の実 ト ト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	単位 % #位	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 過去 R3年度	実績 R4年度 - 実績 R4年度 39.2 実績 R4年度 49.4	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8	R6年度 82.6 R6年度 37.4	R7年度 実 R7年度	R8年度 讀值 R8年度	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ 川 ※ 推 ※ 作 ※ 作 ※ 作
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し 検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上のた 検証指標	上実施し 上実施し 小給食の実 上のの取組 小5男子 小5男子 中2男子	単位 % 単位 % LJ 単位 (全国平均を 50とした	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9	R7年度 実 R7年度	R8年度 讀值 R8年度	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ 川※ 推※ 中※ 中△ 概
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し 検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上のた 検証指標	上実施し 上実施し ト 計会の実 ト ト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	単位 % 単位 % LJ 単位 (全国平均を 50とした	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9	R7年度 実 R7年度	R8年度 讀值 R8年度	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ 川※ 推※ 中※ 中△ 概
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上のた検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較	上実施し \ 	単位 % 詳現」 単位 % LJ 単位 (全国平均を 50とした 値)	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9	R7年度 実 R7年度	R8年度 讀值 R8年度	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43	R13年度 90.0 証値 R13年度 43	○ 順※ 有※ 有※ 有※ 有△ 概
検証指標 名学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上のた検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1 - 3 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「自ら学び	上実施し \ 	単位 % 8現 」 単位 % に全国平均を 50とした 値)	過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	下7年度 実	R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度	○ 川遊技× 中× 中△ 標村△ 標村
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1-3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1-3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上のた検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較	上実施し \ 	単位 % 詳現」 単位 % LJ 単位 (全国平均を 50とした 値)	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9	R7年度 実 R7年度 R7年度	議値 R8年度 R8年度 	R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 検 R9年度	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度	○ 川遊技× 中× 中△ 標村△ 標村
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1-3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1-3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上の充検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1-3 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「自ら学び検証指標	上実施し \ 	単位 % 8現 」 単位 % に全国平均を 50とした 値)	過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	下7年度 実	R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度	 ○ 川 ※ 住 ※ 住 ※ 住 ※ 供 △ 概 △ 概
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針 (1) アウトブット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針 (1) アウトブット③「こどもの体力向上のな検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1 - 3 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「自ら学び検証指標	上実施し 上実施し ・給食の実 上のの取組 小5男子 小5女子 中2男子 中2女子 バに向かう	単位 % 半位 % LJ 単位 (全国平均を 50とした 値)	過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	下7年度 実	R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 校 R9年度	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度	 ○ 川 ※ 住 ※ 住 ※ 住 ※ 供 △ 概 △ 概
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況 (8割以た学校の割合) 1-3 基本方針 (1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1-3 基本方針 (1) アウトプット③「こどもの体力向上の充検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1-3 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「自ら学び検証指標	上実施し 上実施し ・給食の実 上のの取組 小5男子 小5女子 中2男子 中2女子 バに向かう	単位 % 8現 」 単位 % に全国平均を 50とした 値)	過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	下7年度 実	R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 校 R9年度	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度	○ 川 進達 × ← ← 進達 × ← ← 進達 × ← ← ★ 板 板 ← 進達 × ← ← 2 板 板 ← 3 板 板 ← 3 板 板 ← 3 板 板 ← 3 ★ ← 3
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1-3 基本方針(1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1-3 基本方針(1) アウトプット③「こどもの体力向上のな検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2) 「自ら学び検証指標 ドリルソフトやその他のアプリを活用することで、学習内容が理解できるよ	上実施し 上実施し >給食の実 小5男子 小5男子 中2男子 中2男子 中2女子	単位 % 半位 % LJ 単位 (全国平均を 50とした 値)	過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 82.6 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	下7年度 実	R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 検 R9年度 50.0	R13年度 90.0 経値 R13年度 43 経値 R13年度	○ 川 進達 × ← ← 進達 × ← ← 進達 × ← ← ★ 板 板 ← 進達 × ← ← 2 板 板 ← 3 板 板 ← 3 板 板 ← 3 板 板 ← 3 ★ ← 3
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1-3 基本方針(1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1-3 基本方針(1) アウトブット③「こどもの体力向上のた検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「自ら学び検証指標 ドリルソフトやその他のアプリを活用することで、学習内容が理解できるようになったと感じる児童・生徒の割合	上実施し 上実施し 小給食の実 小5男子 小5女子 中2男子 中2女子 パウンチ 中2年 中学生	単位 % 2現. リ 単位 (全国平均を 50とした 値) か か との が が が が が が が が が が り り と り と り と り と り	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 82.6 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	宋7年度 宋7年度 宋7年度 宋7年度	解値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度 50.0	○ 川 進達 × ← ← 進達 × ← ← 進達 × ← ← ★ 板 板 ← 進達 × ← ← 2 板 板 ← 3 板 板 ← 3 板 板 ← 3 板 板 ← 3 ★ ← 3
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1-3 基本方針(1) アウトプット②「安全・安心で質の高し検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1-3 基本方針(1) アウトブット③「こどもの体力向上のた検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「自ら学び検証指標 ドリルソフトやその他のアプリを活用することで、学習内容が理解できるようになったと感じる児童・生徒の割合	上実施し 上実施し 小給食の実 小5男子 小5女子 中2男子 中2女子 パウンチ 中2年 中学生	単位 % 2現. リ 単位 (全国平均を 50とした 値) か サ位	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 - 過去 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 50.3 49.8 49.4 基準値 R5年度 78.0	R6年度 82.6 R6年度 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	宋7年度 宋7年度 R7年度 R7年度	解値 R8年度 機値 R8年度 機値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 検 R9年度 50.0	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度 90.0	 ○ 川川 ※ 住 ※ 住 ※ 住 ※ 住 ※ 保 ※ 保 ※ 保 ※ 保 ※ 住 ※ 保 ※ 住
検証指標 各学校の実態に応じた性に関する指導の年間計画に基づく実施状況(8割以た学校の割合) 1 - 3 基本方針(1) アウトブット②「安全・安心で質の高い検証指標 学校給食における地元農産物の使用割合 1 - 3 基本方針(1) アウトブット③「こどもの体力向上のな検証指標 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の全国との比較 1 - 3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「自ら学び検証指標 ドリルソフトやその他のアプリを活用することで、学習内容が理解できるようになったと感じる児童・生徒の割合 1 - 3 基本方針(1) アウトブット①「一人ひとりの学習状況	上実施し 上実施し 小給食の実 小5男子 小5女子 中2男子 中2女子 パウンチ 中2年 中学生	単位 % 以現 単位 % は は り 単位 (全国平均を 50とした 値) 単位 % な を が が が が を り と り と り と り と り と り と り と り と り と り	過去 R3年度 - 過去 R3年度 40.5 過去 R3年度 49.9 49.7 50.2 49.9	実績 R4年度	基準値 R5年度 76.8 基準値 R5年度 38.8 基準値 R5年度 50.3 49.8 49.4	R6年度 82.6 82.6 37.4 R6年度 49.9 49.3 50.8 49.7	宋7年度 宋7年度 宋7年度 宋7年度	解値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 85.0 検 R9年度 43 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	R13年度 90.0 証値 R13年度 43 証値 R13年度 50.0	- 進納

	,	過去	実績	基準値		事	績値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	189年度	R13年度	進捗
中学3年生のうちCEFR A1レベル (英検3級) 相当以上の割合	%	56.1	57.2	56.1	40.3	IVI TISK	NO-F-BE	113-132	60	60	× 停
幼小中連携カリキュラムの中に、幼児教育施設の「めざすこども像」等を含めて計画	i 校区	17	20	20	38				42	42	
している中学校校区の数											
策1−3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(3)「社会に貢献する -)人材の育成		実績	基準値			績値		10.	証値	
検証指標	単位	R3年度		泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	興旭 R8年度	R9年度	R9年度	配旭 R13年度	進担
		N3年及	R4年度	NO年及		R/年度	NO年及	N9年度	N9年授	K13年及	
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合	%	51.3	49.2	72.8	81.7				77.0	77.0	0 10
中学生		41.8	38.5	61.0	74.5				64.0	64.0	0 1
策1−3 基本方針(1) アウトプット①「体験学習の充実」		\n_4	rt-date	++ 3#-/+	1	-	tule /+		1 10	T/+	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績	基準値	DC Artific		漬値 D0ケボ	R9年度		証値	進担
職場体験を実施した生徒のうち、人や地域のために貢献することの大切さを学ぶこと ができたと回答した生徒の割合	- %	R3年度	R4年度 95.5	R5年度 96.9	R6年度 97.0	R7年度	R8年度	K9年度	R9年度 98.0	R13年度 98.0	× P
第1-3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1) 「多様な教育的 = 1	ーズへの対	広し									
	1		実績	基準値		宝宝	績値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	189年度	R13年度	進抽
小学6											
授業において、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていると思 う児童生徒の割合 中学3	- %	82.7	78.2	81.6	83.1				83.0	83.0	0 1
年生 乗1-3 基本方針(2) アウトブット①「教育的ニーズに応じた指導・		70.9	70.4	68.6	79.4				75.0	75.0	0 1
			実績	基準値		宝	績値		給	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進打
		110-7-25	111-122			111700	110-120	110-7-00			
小学生 いじめを受けた児童生徒のうち、誰にも話していない児童生徒の割合(「自		-	-	28.3	28.9				0	0	× f
分で解決できる」、「周りが解決してくれる」を除く) 中学生	- % E	_	-	17.2	15.8				0	0	0 1
日本語指導受入れ対応児童生徒の延べ人数	Д	56	70	87	99				90	100	0 1
配慮を必要とする児童生徒の共に学ぶための支援方法を検討するケース会議等の実施 回数		-	=	2064	1,966				2,500	2,500	× f
体罰等審議会における体罰・暴言等の認定件数	件	20	18	12	3				10	6	0 1
策1−3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「インクルーシフ	が教育の推進										
検証指標	単位		実績	基準値			漬値			証値	進打
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
配慮を必要とする児童生徒の共に学ぶための支援方法を検討するケース会議等の実施 回数		-	-	2,118	1,966				2,500	2,500	× 1
育1−3 基本方針(2) アウトプット①「特別支援教育の充実」		\n_+	宇緒	基準値	1	-	请 值		14.	証値	
検証指標	単位	R3年度	夫綱 R4年度	泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	興旭 R8年度	R9年度	R9年度	証順 R13年度	進打
特別支援教育にかかる校内研修 (オンライン研修含む) を受けた教員の割合 (幼・小・中・高)	%	- N3年度	- 14年度	86.9	91.0	八十支	八〇十段	11.54.1支	100	100	0 1
	0実現										
		過去	実績	基準値		実	漬値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進技
		92.4	01.2	01.0	06.7				100	100	
小学生 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程	-	92.4	91.2	91.3	96.7				100	100	0 1
	%	86.0	93.1	97.7	90.7				100	100	× 1
を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している学校の割合	-			i .	1						
を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している学校の割合 中学生											
を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している学校の割合 中学生 (3) アウトプット①「パリアフリー化などの学校施	設の整備」	温丰	宇緒	其淮佈		宝	續值		捡	正值	
を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している学校の割合 中学生		過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度		績値 R8年度	R9年度		証値 R13年度	進担
を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している学校の割合 中学生 ま 1 - 3 基本方針 (3) アウトプット①「パリアフリー化などの学校施	設の整備」		実績 R4年度 43.7	基準値 R5年度	R6年度 61.2	実 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 73.0	証値 R13年度	進 担

		2p +	実績	基準値		-	績値		: ۵۰	証値	
検証指標	単位	R3年度	夫額 R4年度	奉华旭 R5年度	R6年度	R7年度	興地 R8年度	R9年度	R9年度	配個 R13年度	進捗
小中学校における防災教室の実施率	%	77	82	89	90	11170	110-7-22	115-7-32	90.0	95.0	O 165 ±8
		- "	02	09	30				30.0	33.0	順調
策1−3 基本方針(3) アウトプット③「学校のマネジメント体制の強 値	اک	\ <u>@</u> +	実績	基準値		ф	績値		144	証値	
検証指標	単位	R3年度	夫額 R4年度	奉华旭 R5年度	R6年度	R7年度	興地 R8年度	R9年度	快i R9年度	配個 R13年度	進捗
スクールソーシャルワーカーの支援件数のうち問題解決及び好転した件数	件	_	_	777	880				1,200	1,200	順調
N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	<u> </u>				000				1,200	1,200	O ARM
学校教育コンシェルジュへの新規の相談のうち終結に至ったケースの割合	%	-	-	98.0	99.0				100	100	〇 順調
∟ 簑1−3 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(2)「優れた人材の確(呆」										
検証指標	単位		実績	基準値			漬値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
教員採用選考試験における志願者数	人	714	735	615	493				670	700	× 停港
〒1−3 基本方針(3) アウトプット①「教職員等の働き方改革と負担 車	圣減」	1	l		I	ı	l	l	l		
検証指標	単位		実績	基準値	Da 6-10		漬値	Do but		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度 230	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
正規の勤務時間外の在校等時間が1か月80時間を超える教職員数	人	285	230	(R4年度)	177				0	0	〇 順調
地域人材の部活動指導員数	人	5	5	8	11				500	500	× 停消
		党の中で									17/1
策1−3 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (3) 「地域の実態に応 			実績	基準値		宝:	漬値		栓	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
学校が家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思う保護者の割合	%	-	-	76.9	84.8				80.0	85.0	順調
	b 1										
		過去	実績	基準値		実	績値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
園・学校の学校支援ボランティアにおける延べ活動者数	人	21,030	20,318	30,554	37,005				40,000	40,000	順調
 ジョン1 施策1-4		ļ									
	wa	過去	実績	現状値		実	績値		B	標値	
成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
転入超過数(前年10月~当年9月)	人	523	1,753	2,967	2,794				3,000	3,000	× 停滞
	 										
熊本市が住み続けたいまちであると感じる市民の割合	%	76.9	74.0	76.2	64.7				84.0	94.0	× 停滞
策1−4 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「多様な人材の多材	集な働き方									,	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
						117-192	110千及	113千茂			
新規雇用者数(ハローワーク熊本管内)	人	7,399	7,051	6,888	6,319				6,488	6,088	〇 順調
第1-4 基本方針(1) アウトプット①「多様な人材の活躍促進の支援3	[美]										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
多様な人材の活躍促進に関するセミナー等の参加者数					110-126	111-1-00	110-1-22	110-1-00	110-1-00	1120-126	
	人								500	700	
シがかハバッツ/山路にたらのチャンと、ナマッシが自然		436	219	361	1,512				580	720	〇 順調
第1-4 基本方針(1) アウトブット②「女性の就労支援等の充実」					1,512)*/±				〇 順調
	単位	過去	実績	基準値	1,512 R6年度	実	責値 R8年度	R9年度		720 証値 R13年度	○ 順調 進捗
衰1−4 基本方針(1) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標		過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度			R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
(ま) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標 男女共同参画センターはあもにいの利用者数	Д	過去	実績	基準値				R9年度	検	証値	進捗
衰1−4 基本方針(1) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標	Д	過去 R3年度 72,833	実績 R4年度 77,309	基準値 R5年度 102,474	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	検 R9年度 133,630	証値 R13年度 164,800	進捗
(ま) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標 男女共同参画センターはあもにいの利用者数	Д	過去 R3年度 72,833	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度		R9年度	検 R9年度 133,630	証値 R13年度	進捗
接 1 - 4 基本方針 (1) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標 男女共同参画センターはあもにいの利用者数 接 1 - 4 基本方針 (1) アウトプット③ 「障がいのある人の就労支援等	人 の充実」 ^{単位}	過去 R3年度 72,833	実績 R4年度 77,309	基準値 R5年度 102,474	R6年度 76,251	R7年度	R8年度 績値		検 R9年度 133,630 検 R9年度	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度	進捗△ 概ね順・ 進捗
接 1 - 4 基本方針 (1) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標 男女共同参画センターはあもにいの利用者数 衰 1 - 4 基本方針 (1) アウトプット③ 「障がいのある人の就労支援等 検証指標 熊本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労した障がいのある人の数	人 の充実 」 単位 人	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度	実績 R4年度 77,309 実績 R4年度	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度	R6年度 76,251	R7年度	R8年度 績値		R9年度 133,630	証値 R13年度 164,800	△ 概ね順
度1-4 基本方針(1) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標 男女共同参画センターはあもにいの利用者数 衰1-4 基本方針(1) アウトプット③「障がいのある人の就労支援等 検証指標 熊本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労	人 の充実 」 単位 人	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度)	実績 77,309 実績 R4年度 228 (R3年度)	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度)	R6年度 76,251 R6年度 287	R7年度 実: R7年度	R8年度 遺値 R8年度		R9年度 133,630 検i R9年度 446	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745	
接 1 - 4 基本方針 (1) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標 男女共同参画センターはあもにいの利用者数 衰 1 - 4 基本方針 (1) アウトプット③ 「障がいのある人の就労支援等 検証指標 熊本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労した障がいのある人の数	人 の充実 」 単位 人	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度)	実績	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238	R6年度 76,251 R6年度 287	R7年度 実: R7年度	R8年度 績値		R9年度 133,630 検i R9年度 446	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度	
(ま) アウトブット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標	人 の充実」 単位 人 元定着」 単位	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度)	· 実績 R4年度 77,309 · 実績 R4年度 228 (R3年度) · 実績 R4年度	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度)	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度)	R7年度 実: R7年度	R8年度 讃値 R8年度	R9年度	検 R9年度 133,630 検 R9年度 446	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745	進捗 概 概 概 概 概 概 概
(表記指標 明女共同参画センターはあもにいの利用者数 (本記) 保証指標 (表記) 保証指標 (表記) 東大同参画センターはあもにいの利用者数 (表記) アウトブット③ 「障がいのある人の就労支援等 (大記) 検証指標 (本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労した障がいのある人の数 (表記) 短期・中期アウトカム (1) 「多様な人材の地対検証指標 (表記) 振振用者数 (ハローワーク熊本管内)	人 の充実」 単位 人 元定着」	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度)	実績 R4年度 77,309 実績 R4年度 228 (R3年度)	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度)	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度)	R7年度 実: R7年度	R8年度 讃値 R8年度	R9年度	R9年度 133,630 検 R9年度 446	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745	進捗△ 概ね順○ 順調○ 通捗
度1-4 基本方針(1) アウトプット②「女性の就労支援等の充実」 検証指標 男女共同参画センターはあもにいの利用者数 衰1-4 基本方針(1) アウトプット③「障がいのある人の就労支援等 検証指標 熊本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労した障がいのある人の数 衰1-4 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「多様な人材の地対検証指標 新規雇用者数(ハローワーク熊本管内) 衰1-4 基本方針(2) アウトプット①「就職・就業面の支援充実」	人の充実」単位人元定着」単位	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度) 過去 R3年度	実績 R4年度 77,309 実績 R4年度 228 (R3年度) 来 東 精 R4年度 7,051	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度) 基準値 R5年度	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度)	R7年度 実 R7年度 果7年度	R8年度 講值 R8年度 議值 R8年度	R9年度	検 R9年度 133,630 検 R9年度 446	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745 証値 R13年度 6,088	進持△ 概ね場○ 順調○ 順調
(表記指標 明女共同参画センターはあもにいの利用者数 (本記) 保証指標 (表記) 保証指標 (表記) 東大同参画センターはあもにいの利用者数 (表記) アウトブット③ 「障がいのある人の就労支援等 (大記) 検証指標 (本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労した障がいのある人の数 (表記) 短期・中期アウトカム (1) 「多様な人材の地対検証指標 (表記) 振振用者数 (ハローワーク熊本管内)	人 の充実」 単位 人 元定着」 単位	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度) 過去 R3年度	· 実績 R4年度 77,309 · 実績 R4年度 228 (R3年度) · 実績 R4年度	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度)	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度)	R7年度 実 R7年度 果7年度	R8年度 讃値 R8年度	R9年度	検 R9年度 133,630 検 R9年度 446	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745	進捗△ 概ね順○ 順調○ 通捗
(カー 4 基本方針 (1) アウトブット②「女性の就労支援等の充実」	人 の充実」 単位 人 元定着」 単位 人 単位	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (22年度) 過去 R3年度 7,399	実績	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度) 基準値 R5年度 6,888	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度) R6年度 6,319	R7年度 実 R7年度	R8年度 講値 R8年度 講体 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745 証値 R13年度	 進步 連步 減步 減步 減步
(カー4 基本方針 (1) アウトブット②「女性の就労支援等の充実」	人 の充実」 単位 人 元定着」 単位 人	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度) R3年度 7,399	字籍 R4年度 77,309 字表籍 R4年度 228 (昭3年度) 字表籍 R4年度 7,051	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度) 基準値 R5年度	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度) R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 講値 R8年度 講体 R8年度	R9年度	模 R9年度 133,630 検 R9年度 446 検 R9年度 6,488	正値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745 証値 R13年度 6,088	 進步 □ 進步 □ 回訴 □ 通步 □ 回訴 □ 通步
(1 - 4 基本方針 (1) アウトブット②「女性の就労支援等の充実」	人 の充実」 単位 人 元定着」 単位 人	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度) 7,399 過去 R3年度 843	実績	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (用4年度) 基準値 R5年度 6,888	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度) R6年度 6,319	宋7年度 宋7年度 宋7年度 宋7年度	R8年度 續値 R8年度 議値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745 証値 R13年度 6,088	 進捗 □ 順調 □ 通抄 □ 回調 □ 」 「回調 □ 」 「回調
(カー4 基本方針 (1) アウトブット②「女性の就労支援等の充実」	人 の充実」 単位 人 元定着」 単位 人	過去 R3年度 72,833 過去 R3年度 199 (R2年度) 7,399 過去 R3年度 843	実績	基準値 R5年度 102,474 基準値 R5年度 238 (R4年度) 基準値 R5年度 6,888	R6年度 76,251 R6年度 287 (R5年度) R6年度 6,319	宋7年度 宋7年度 宋7年度 宋7年度	R8年度 講値 R8年度 講体 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度 164,800 証値 R13年度 745 証値 R13年度	進

施筆1-/	基本古針(2)	アウトプット③	「多文化共生の推進」

	検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	植		検証	正値	進捗
	1天队,月1次	+122	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
	国際関係ボランティア活動数(延べ人数)	人	1,742	3,459	4,772	5,229				5,200	7,000	〇 順調
施贫	を1−4 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「移住者の増加」				<u>'</u>				<u> </u>			
			\ra -1	rts delte	++ 3#- /-+		rba e	# /+		10=	T/+	

検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検証	E値	進捗
1大4年1月1次	+14	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
転入超過數(前年10月~当年9月)	人	523	1,753	2,967	2,794				3,000	3,000	× 停滞
移住促進施策を通じて移住した人数	人	112	167	273	293				280	320	○ 順調

施策1-4 基本方針(2) アウトプット①「移住促進プロモーション及び移住希望者への支援充実」

検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検証	正値	進捗
1/2 Mar. 1 M 1/3/		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AE 19
UIJターンサポートデスクの新規登録者数	人	150	198	118	82				130	170	× 停滞

ジョン 2 施策 2 ー 1	w/-	過去	実績	現状値		実績	責値		目	標値	
成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
市内総生産(試算値)	十億円	2,517	2,726	2,726 (R4年度)	2,845				3,018	3,093	順調
企業立地件数 (累計)	件	208	233	233 (R4年度)	280				358	458	 /順部
ビジネス支援施設からの新規創業者数 (累計)	件	_	46	46	93				214	358)順
[2−1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「本市への企業立	地の増加し			(R4年度)							
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検証	証値	進捗
IV NW THE IDA	714	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
企業立地件数 (累計)	件	208	233	233 (R4年度)	280				358	458	○ 順
2−1 基本方針(1) アウトプット①「情報発信・PR機会の充実」	1	<u>I</u>						1			
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実線 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検証 R9年度	証値 R13年度	進捗
企業等との折衝件数	件	608	590	542	804				700	800	 / 順
	לחל										
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度 46	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~22
ビジネス支援施設からの新規創業者数(累計)	件	_	46	(R4年度)	93				214	358	〇 順
2-1 基本方針(2) アウトプット①「起業家の発掘・育成」											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検記 R9年度	証値 R13年度	進捗
************************************		110年度	八十一段			八十段	110年度	115年後			0 17
若年層向け人材育成プログラム受講者数(累計)	Х			22	71			L	150	450	順
2-1 基本方針(2) アウトプット②「ビジネス支援施設の充実」		1 0 →	実績	基準値		,	責値		101	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	証順 R13年度	進捗
経営及び融資相談件数(くまもと森都心プラザビジネス支援施設XOSS POINT.)	件	1,498	2,076	1,545	1,273				2,000	2,000	× 停
2 - 1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「新産業・成長産		-,		2,010	-,					_,	13
		過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
新製品·新技術研究開発支援件数(累計)	件	57	60	63	67				79	95	順
[[2−1 基本方針(2) アウトプット①「産学連携による事業化の促進	1							1			
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検証	証値	進捗
快証損债	丰四	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
シーズとニーズのマッチング会開催回数 (累計)		78	79	83	87				99	115	(順
[₹2−1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「事業承継の促進	.J										
検証指標	単位		実績	基準値	DC fr the		責値 ロクケーウ	Do fer still		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
事業承継完了(成約)件数(累計)	件	_	_	34	61				154	274	△ 概ね
を2-1 基本方針(3) アウトプット①「円滑な事業承継の実現」		1		****			***		10.1		
検証指標	単位	- 四式 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天津 R7年度	責値 R8年度	R9年度	快報 R9年度	証値 R13年度	進捗
事業承継相談件数	件	_	_	318	302				480	600	× 停
				310					100	000	^ 17
後2−1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(2)「新たな事業活動		過去	実績	基準値		宝4	責値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
見本市、商談会出展企業の商談件数(累計)	件	_	_	3,153	3,542				4,300	5,500	〇順
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検証	証値	進捗
1大瓜	+111	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進莎
見本市、商談会出展企業への支援件数(累計)	件	_	-	134	169				235	335	○ 順
し €2−1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(3)「経営基盤の強化	J	1				1					
検証指標	単位		実績	基準値	Do to the		責値 00年度	D0 ===		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
	人	7399	7051	6,888	6,319				6,488	6,088	〇 順
新規雇用者数 (ハローワーク熊本管内)				42	32				75	95	× 停
新規雇用者数 (ハローワーク熊本管内) 先端設備等導入計画認定件数	件	57	43	42							
	件	57 568	43 599	650	649				773	789	△ 概わ
先端設備等導入計画認定件数 商店街步行者通行量(中心商店街26地点、地域商店街 8 地点)	千人				649				773	789	△ 概ね
先端設備等導入計画認定件数 商店街歩行者通行量(中心商店街26地点、地域商店街8地点) 2-1 基本方針(3) アウトプット③「人材確保及び育成への支援の	千人 充実 」	568			649	実績	責値			789	
先端設備等導入計画認定件数	千人	568	599	650	649 R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度			△ 概ね」 進捗

经 红化摄	援の充実」	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	Mr 4sh
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
经営相談件数(熊本商工会議所、熊本県中小企業団体中央会、市内8商工会)	件	16,257	15,702	16,383	16,771				18,500	18,500	△ 概ね順
2-1 基本方針(3) アウトプット③「商店街の魅力向上」					1						
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
空き店舗率	%	6.0	6.1	7.4	6.3				5.2	5.2	 順調
2-1 基本方針 (3) 短期·中期アウトカム (4) 「競輪事業の活性	化工										
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
45.4.7.100.11.4		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
一般会計線出金	億円	2	2	2	2				2	2	〇 順調
後2−1 基本方針(3) アウトプット①「安定的な競輪開催」	wa	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	M. I.s.
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
開催日数(本場開催)	В	22	25	25	70				64	64	順調
ション2 施策2-2				am 15 (de	,						
成果指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	現状値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	日本 R9年度	漂値 R13年度	進捗
中心市街地の歩行者通行量(中心市街地26地点、熊本駅前3地点の合計)		596,766	610,728	662,742	668,766				812,000	829,000	×停滞
	-	_	_		04.0				07.0	100	
熊本の水(地下水)を誇りに思っている市民の割合	%			94.4	94.2				97.0	100	× 停滞
中心市街地に緑が多いと感じる人の割合	%	58.3 (R2年度)	60.6 (R3年度)	62.9 (R4年度)	60.9 (R5年度)				65.4	67.4	△ 概ね順
誇れる文化・観光資源があると感じる市民の割合	%	_	-	93.9	-				97.0	100	
	- 04			60.4	CF 1				70.0	00.0	
また熊本市を訪れたいと思う旅行者の割合(暦年)	%		_	63.4	65.1				70.0	80.0	順調
度 2 - 2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 「中心市街地の賑			上」	基準値	1	実績	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
中心市街地の歩行者通行量(中心市街地26地点、熊本駅前3地点の合計)	人	596,766	610,728	662,742	668,766				812,000	829,000	× 停滞
夏2−2 基本方針(1) アウトプット①「都市空間の利活用」						ı	ı				
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
花畑広場の使用率	%	_	59.3	60.5	66.3				63.3	66.0	順調
│ 度2-2 基本方針(1) アウトプット②「人中心の都市空間の整備」					ļ						
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
中心市街地の歩行者通行量(中心市街地26地点、熊本駅前3地点の合計)		596,766	610,728	662,742	668,766	K/年度	RO年度	K9年及	812,000	829,000	/de-141
中心中均地の少11有地11里(中心中均地20地点、無本原則3地点の口部)		330,700	010,720	002,742	000,700				012,000	823,000	× 停滞
熊本駅(白川口・新幹線口)駅前広場の歩行者交通量	人	62,946	54,408	46,740	55,962				58,000	60,000	〇 順調
度2-2 基本方針(1) アウトプット③「老朽建築物の建て替え促進」			•		•			•		•	
14.77.19.19	11///			** ** /*		rt (ab 1+		10.2		
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
検証指標 中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く)	件				R6年度			R9年度			
	件	R3年度 11	R4年度	R5年度				R9年度	R9年度	R13年度	
中心市街地における新築件数(3 階建て以上、専用住宅除く)	件	R3年度 11 11 過去	R4年度 19	22 基準値	27	R7年度	R8年度 責値		R9年度 80	R13年度 100 証値	
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) 養 2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標	件 ンドの浸透 単位	R3年度 11	R4年度 19	R5年度 22 基準値 R5年度	27 R6年度	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80 検i R9年度	R13年度 100 正値 R13年度	× 停滞 進捗
中心市街地における新築件数 (3 間建て以上、専用住宅除く) 衰2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合	件ンドの浸透	R3年度 11 11 過去	R4年度 19	22 基準値	27	R7年度	R8年度 責値		R9年度 80	R13年度 100 証値	× 停滞 進捗
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) 夜2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ	件 ンドの浸透 単位 %	R3年度 11 過去 R3年度	R4年度 19	R5年度 22 基準値 R5年度	27 R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値		R9年度 80 検 R9年度 97.0	R13年度 100 正値 R13年度	× 停滞 . 進捗 × 停滞
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 (2 - 2 基本方針 (2) アウトプット①「くまもとの水のPRの充実」 検証指標	件 ンドの浸透 単位	R3年度 11 過去 R3年度	R4年度 19 ま実績 R4年度	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4	27 R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度		R9年度 80 検 R9年度 97.0	R13年度 100 証値 R13年度	× 停滞 進捗
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) 夜2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ	件 ンドの浸透 単位 %	R3年度 11 過去 R3年度	R4年度 19 - 実績 R4年度	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4	27 R6年度 94.2	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80 検 R9年度 97.0	R13年度 100 証値 R13年度 100	× 停滞 進捗 × 停滞
中心市街地における新築件数(3 間建て以上、専用住宅除く) (2 2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「くまもと水ブラ 校証指標 熊本の水(地下水)を誇りに思っている市民の割合 (2 2 基本方針(2) アウトブット①「くまもとの水のPRの充実」 検証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人	R3年度 11 過去 R3年度 83年度 59,322	R4年度 19 宋 接 R4年度 R4年度 62,095	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度 64,899	27 R6年度 94.2	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 講值 R8年度	R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検i R9年度	R13年度 100 [100] [100	× 停滞 . 進捗 × 停滞
中心市街地における新築件数(3階建て以上、専用住宅除く) 養2-2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「くまもと水ブラ 校証指標 熊本の水(地下水)を誇りに思っている市民の割合 衰2-2 基本方針(2) アウトプット①「くまもとの水のPRの充実」 検証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延 べ人数)	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人	R3年度 11 過去 R3年度 83年度 59,322	R4年度 19 実績 R4年度	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度	27 R6年度 94.2	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検i R9年度	R13年度 100 証値 R13年度 100	× 停滞 . 進捗 × 停滞
中心市街地における新築件数(3階建て以上、専用住宅除く) 衰2 - 2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「くまもと水ブラ 検証指標 熊本の水(地下水)を誇りに思っている市民の割合 衰2 - 2 基本方針(2) アウトブット①「くまもとの水のPRの充実」 検証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延へ人数) 衰2 - 2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「縁の充実と市民	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人 憩いの空間	R3年度 11 過度 R3年度 過度 R3年度 59,322 の創出 過度 59,322 の創出 過度 59,322	R4年度 19 実績 R4年度 62.095 実績 R4年度 60.6	85年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度 64.899	27 R6年度 94.2 R6年度 67.282	R7年度 実 R7年度 R7年度	聚基準度	R9年度	R9年度 80 検 R9年度 97.0 検 R9年度 77.000	R13年度 100 Gide R13年度 100 Gide R13年度 100 Gide R13年度 89,000	 ※ 停滞 ※ 停滞 ※ 機材 △ 概ね ※
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) 変2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 変2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「くまもとの水のPRの充実」 検証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延 へ人数) 変2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「緑の充実と市民 検証指標	学位 米位 人 単位 人 単位 ペ	R3年度 11 記 R3年度 R3年度 59,322 の創出 過去 R3年度	R4年度 19 実装額 R4年度 62,095	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度 64,899	27 R6年度 94.2 R6年度 67.282	R7年度 実 R7年度 R7年度	聚基準度	R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検 R9年度 77.00	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 89,000	 ※ 停滞 ※ 停滞 ※ 機材 △ 概ね ※
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 校証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 (2 - 2 基本方針 (2) アウトブット① 「くまもとの水のPRの充実」 校証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延べ人数) (3 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「緑の充実と市民 校証指標 中心市街地に緑が多いと感じる人の割合	学位 米位 人 単位 人 単位 ペ	R3年度 11 13 13 14 15 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	R4年度 19 宋綾 R4年度 62.095 主実績 R4年度 60.6 (R3年度) 主実績	R5年度 22 34 46 R5年度 94.4 34 46 R5年度 64.899 34 46 R5年度 62.9 (R4年度) 34 46 46 46 46 46 46 46	R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度) R6年度 60.9 (R5年度) R6年度 R64年度 R64年度	R7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 環値 R8年度 最値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検 R9年度 77.000 検 R9年度 65.4	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 89,000	× 停滞・ 進捗× 停滞△ 概ね順
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) 接2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「〈まもと水ブラ 検証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 接2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「〈まもとの水のPRの充実」 検証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(〈まもと「水」検定受験者延 へ人数) 接2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「緑の充実と市民 検証指標 中心市街地に緑が多いと感じる人の割合 接2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「公園や緑の適正管理とにぎわり 検証指標	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人 憩いの空間 単位 %	R3年度 11 11 12 13 14 14 15 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	R4年度 19 - 実績 R4年度 62,095 - 実績 R4年度 61,61 (R3年度) - 実績 R4年度 62,095	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度 64.899 基準値 R5年度 62.99 R4年度 62.99 R5年度 62.99 R5年度 84.89 84.	7 R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度)	宋7年度 宋7年度 宋7年度	県値 RS年度 機値 RS年度 機値 R8年度	R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検 R9年度 77.000 検 R9年度 65.4	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 67.4	 ※ 停滞 ※ 停滞 ※ 停滞 △ 概ね順 △ 概ね順 △ 概ね順
中心市街地における新築件数(3階建て以上、専用住宅除く) 養2-2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「くまもと水ブラ 校証指標 熊本の水(地下水)を誇りに思っている市民の割合 衰2-2 基本方針(2) アウトプット①「くまもとの水のPRの充実」 検証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延 べ人数) 衰2-2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「緑の充実と市民 検証指標 中心市街地に緑が多いと感じる人の割合	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人 憩いの空間 単位 %	R3年度 11 13 13 14 13 14 15 15 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	R4年度 19 19 19 19 19 19 19 19	R5年度 22 34 46 R5年度 94.4 34 46 R5年度 64.899 34 46 R5年度 62.9 (R4年度) 34 46 46 46 46 46 46 46	R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度) R6年度 60.9 (R5年度) R6年度 R64年度 R64年度	R7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 環値 R8年度 最値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検 R9年度 77.000 検 R9年度 65.4	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 89,000	 ※ 停滞 ※ 停滞 ※ (停滞 △ 棚ね順 △ 棚ね順 △ 棚ね順
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) 接2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「〈まもと水ブラ 検証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 接2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「〈まもとの水のPRの充実」 検証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(〈まもと「水」検定受験者延 へ人数) 接2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「緑の充実と市民 検証指標 中心市街地に緑が多いと感じる人の割合 接2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「公園や緑の適正管理とにぎわり 検証指標	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人 憩いの空間 単位 %	R3年度 11 11 12 13 14 14 15 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	R4年度 19 - 実績 R4年度 62,095 - 実績 R4年度 61,61 (R3年度) - 実績 R4年度 62,095	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度 64.899 基準値 R5年度 62.99 R4年度 62.99 R5年度 62.99 R5年度 84.89 84.	7 R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度)	R7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 環値 R8年度 最値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検 R9年度 77.000 検 R9年度 65.4	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 67.4	× 停滞
中心市街地における新築件数 (3 階建で以上、専用住宅除く) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 (2 - 2 基本方針 (2) アウトプット① 「くまもとの水のPRの充実」 (共	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人 線いの空間 単位 %	R3年度 11 13 13 14 13 14 15 15 16 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	R4年度 19 19 19 19 19 19 19 19	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度 64.899 基準値 R5年度 62.9 (R4年度) R5年度 246	77 R6年度 94.2 R6年度 67,282 R6年度 60.9 (R5年度) R6年度 274	R7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 環値 R8年度 最値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検 R9年度 77.000 検 R9年度 65.4	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 89,000 証値 R13年度 67.4	 ※ 停滞 ※ 停滞 ※ (停滞 △ 概ね順 △ 概ね順 ○ 原語 ○ 原語
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標 熊本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 (2 - 2 基本方針 (2) アウトプット①「くまもとの水のPRの充実」 (本証指標 熊本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者派 ベ人数) (本 2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「緑の充実と市民 検証指標 中心市街地に緑が多いと感じる人の割合 (4 - 2 基本方針 (2) アウトプット①「公園や緑の適正管理とにぎわけ 検証指標 公園長寿命化計画に基づき改修した公園数 (累計) 公園受護会のある公園数	件 ンドの浸透 単位 外 単位 外 単位 の空間 単位 の公くり」 単位 公園 公園 公園 公園 公園 のの空間	R3年度 11 11 12 13 14 15 15 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	R4年度 19 - 実績 R4年度 62,095 - 実績 R4年度 61,03年度 61,03年度 211 698	R5年度 22 基準値 R5年度 94.4 基準値 R5年度 64.899	7 R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度) 274 698	R7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 環値 R8年度 最値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80 R9年度 97.0 検 R9年度 77.000 検 R9年度 65.4	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 89,000 証値 R13年度 67.4 証値 R13年度	 ※ 停滞 ※ 停滞 ※ (停滞 △ 概ね順 △ 概ね順 ○ 原語 ○ 原語
中心市街地における新築件数 (3階建て以上、専用住宅除く) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標 無本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 (2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「くまもとの水のPRの充実」 検証指標 無本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延べ人数) (4 2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「緑の充実と市民 検証指標 中心市街地に緑が多いと感じる人の割合 (2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「公園や緑の適正管理とにぎわけ 検証指標 な園長寿命化計画に基づき改修した公園数 (累計) 公園を護会のある公園数 水前寺江津湖公園の利活用 (自主事業イベント開催回数)	件 ンドの浸透 単位 外 単位 外 単位 の空間 単位 の公くり」 単位 公園 公園 公園 公園 公園 のの空間	R3年度 11 11 11 12 13 14 15 14 15 14 15 16 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	R4年度 19 *実績 R4年度 62.095 *実績 R4年度 60.6 (R3年度) 211 698 12 *実績	R5年度 22 34 46 R5年度 94.4 34 46 R5年度 64.899 34 46 R5年度 62.9 (R4年度) 246 697 15 34 46 697 15	R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度) R6年度 274 698 14	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度 来 R7年度 東 R7年度	素値 R8年度 素値 R8年度 素値 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度 80 (株) R9年度 97.0 (株) R9年度 65.4 (株) R9年度 295 700	R13年度 100 Gi値 R13年度 100 Gi値 R13年度 89,000 Gi値 R13年度 67.4 Gi値 R13年度 359 704 15	 ※ 停滞 ※ 停滞 ※ (停滞 △ 概ね順 △ 概ね順 ○ 原語 ○ 原語
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標 無本の水 (地下水) を誇りに思っている市民の割合 (2 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「くまもとの水のPRの充実」 (本の水に関心を持ち、水の魅力を発信できる人の数(くまもと「水」検定受験者延へ人数) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (2) 「縁の充実と市民 (本の市街地に緑が多いと感じる人の割合 (4 - 2 基本方針 (2) アウトブット①「公園や緑の適正管理とにぎわけ (本証指標 公園長寿命化計画に基づき改修した公園数 (累計) 公園受護会のある公園数 水前寺江津湖公園の利活用 (自主事業イベント間確回数) (自主事業イベント間確回数) (表述指標 (表述指標 (表述指標 (表述指標 (表述指標 (表述者) (表	件 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R3年度 11 11 12 13 14 14 15 15 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	R4年度 19 宋	R5年度 22 34 44 45 45 46 46 47 47 47 47 47 47	R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度) 274 698 14 R6年度 R64年度 R6	R7年度 実 R7年度 東7年度 R7年度	東値 RS年度 遺値 RS年度 遺値 RS年度 環値 RS年度	R9年度 R9年度	R9年度 80 kg R9年度 97.0 kg R9年度 77.000 kg R9年度 77.000 15 kg R9年度 15 kg R9年度 15	R13年度 100 証値 R13年度 100 証値 R13年度 89,000 証値 R13年度 67.4 証値 R13年度 15	 ※ 停滞 適步 △ 概ね順 △ 概ね順 ○ 順調 △ 概ね順 ○ 順調 △ 概ね順
中心市街地における新築件数 (3 階建て以上、専用住宅除く) (2 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「くまもと水ブラ 検証指標	件 ンドの浸透 単位 % 単位 人 単位 へ か 単位 へ な の 全間 単位 へ な の の の の の の の の の の の の の の の の の の	R3年度 11 11 11 12 13 14 15 14 15 14 15 16 16 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	R4年度 19 *実績 R4年度 62.095 *実績 R4年度 60.6 (R3年度) 211 698 12 *実績	R5年度 22 34 46 R5年度 94.4 34 46 R5年度 64.899 34 46 R5年度 62.9 (R4年度) 246 697 15 34 46 697 15	R6年度 94.2 R6年度 67.282 R6年度 60.9 (R5年度) R6年度 274 698 14	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度 来 R7年度 東 R7年度	素値 R8年度 素値 R8年度 素値 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度 80 (株) R9年度 97.0 (株) R9年度 65.4 (株) R9年度 295 700	R13年度 100 Gi値 R13年度 100 Gi値 R13年度 89,000 Gi値 R13年度 67.4 Gi値 R13年度 359 704 15	 ※ 停滞 連歩 ☆ 概ね順 ○ 順調 △ 概ね順

	見」	過去	実績	基準値		実	績値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
森に親しんだ市民の割合	%	18.5	18.6	23.0	19.3				23.0	23.0	△ 概ね順
長 2 − 2 基本方針(2) アウトプット①「森の適正管理」							1	1			
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
森林経営管理法に基づく整備森林の調査面積	h a	64	181	355	557				480	720	 /順:
放置竹林対策(森林・山村多面的機能発揮対策交付金)に取り組んだ面積	h a	45.20	38.07	32.84	24.20				33	33	× 停i
 			宝実績	基準値		宴	績値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
また熊本市を訪れたいと思う旅行者の割合(暦年)	%	_	-	63.4	65.1				70.0	80.0	順
∟ 衰2−2 基本方針(3) アウトプット①「熊本城などの文化・観光資源	の魅力向上	と効果的な情	青報発信」								
検証指標	単位	過去 R3年度	天績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	積値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
熊本城特別公開入園者数		447,851	1,002,978	1.353.520	1,419,664	11170	110-7-22	No-Fax	1,660,000	1.800.000	△ 概ね
第2-2 基本方針(3) アウトプット②「動植物園の魅力向上」		1,	-,,	1,000,020	-,,				-,,		△ 19(4a)
R Z = Z - 基本力針(3) アンドノッド② 刺他物圏の沁川中工] 検証指標	単位	過去	宝 実績	基準値		実	績値		検	証値	進捗
快紅角標	丰四	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
動植物園の入園者数	人	476,820	684,968	625,264	600,212				830,000	850,000	× 停
ション2 施策2-3				W			ods /+			100 f+	
成果指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	現状値 R5年度	R6年度	実 R7年度	績値 R8年度	R9年度	目 R9年度	標値 R13年度	進捗
観光消費額(暦年)	億円	381	614	614	1,153				1,000	1,300	O 順
				(R4年度)							○ //E
熊本市に来訪した旅行者の満足度(暦年)	%	_	-	62.5	68.5				70.0	80.0	順
海外諸都市、国際機関などとのネットワークを活用して、熊本市の魅力を発信した件***	件件	-	33		-				45	60	_
数 	-				44.6				50.0	70.0	
友好姉妹都市等、海外都市との交流に関心がある市民の割合	%			34.1	44.6				50.0	70.0	O 1/4
 		過去	実績	基準値		宝	績値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
観光客入込数 (暦年)	人	2,311,000	4,053,259	6,014,000 (R1年)	6,304,582				6,500,000	7,000,000	順
延べ宿泊者数 (暦年)		1,837,479	2,610,598	2,819,249	4,023,456				3,300,000	3,600,000	O 165
		1,037,473	2,010,330	(R1年)	4,023,430				3,300,000	3,000,000	順
衰 2 − 3 基本方針(1) アウトプット①「ニーズに沿ったプロモーショ 検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	績値		検	証値	With
快証損標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
Instagramフォロワー数(国内、台湾向けの2アカウント)	人	-	_	8,383	17,501				40,000	70,000	順
衰2−3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「観光客の満足 ほ	どが向上」										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
熊本市に来訪した旅行者の満足度(暦年)	%	_	_	62.5	68.5				70.0	80.0	
	t = #h/#										0 /44
き2-3 基本方針(1) アウトプット① 「訪れる人にやさしい受入環境											
ਓ 2 − 3 基本方針(1) アウトブット①「訪れる人にやさしい受入環境 ★部指揮			実績	基準値		実	績値			証値	淮歩
衰2−3 基本方針(1) アウトブット① 「訪れる人にやさしい受入環 助 検証指標 	単位	過去 R3年度			R6年度	実 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	
	単位	R3年度	R4年度	基準値	R6年度			R9年度			進捗
検証指標	単位	R3年度 集客数の増加 過去	R4年度加」 完実績	基準値 R5年度 基準値		R7年度 実	R8年度 績値		R9年度 検	R13年度 証値	
検証指標 - 在 を 2 - 3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「イベントやスポート 検証指標	単位単位単位	R3年度 集客数の増加 過去 R3年度	R4年度 加」 云実績 R4年度	基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 検 R9年度	R13年度 証値 R13年度	指標な
検証指標	単位	R3年度 集客数の増加 過去	R4年度加」 完実績	基準値 R5年度 基準値		R7年度 実	R8年度 績値		R9年度 検	R13年度 証値 R13年度	指標な
検証指標 - たいます (2) 短期・中期アウトカム (1) 「イベントやスポーツ大会の関係を表しています。	単位 ポーツ大会の 単位 人	R3年度 集客数の増加 過去 R3年度 157,311	R4年度 加」 云実績 R4年度	基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 績値		R9年度 検 R9年度 4,236,000	R13年度 証値 R13年度	指標な進捗
検証指標	単位	R3年度 集客数の増加 過去 R3年度 157,311	R4年度 加」 宗実績 R4年度 509,516	基準値 R5年度 基準値 R5年度 952,029	R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 續值 R8年度		R9年度 検 R9年度 4,236,000	R13年度 証値 R13年度 7,520,000	指標な
検証指標	単位 単位 単位 人 射催」	R3年度 集客数の増加 過去 R3年度 157,311	R4年度 加」 宗実績 R4年度 509,516	基準値 R5年度 基準値 R5年度 952,029	R6年度 1,997,840	R7年度 実 R7年度	R8年度 續値 R8年度	R9年度	R9年度 検 R9年度 4,236,000	R13年度 証値 R13年度 7,520,000	指標な
検証指標	単位 単位 単位 人 射催」	R3年度 集客数の増加 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度	R4年度 加] (宋実績 R4年度 509,516 宋実績 R4年度	基準値 R5年度 基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度	R6年度 1,997,840 R6年度	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 續值 R8年度 續值	R9年度 R9年度	R9年度 検 R9年度 4,236,000 検 R9年度	註値 R13年度 7,520,000 証値 R13年度	指標な 進捗 ① 順 進捗 指標な
検証指標	単位 ドーツ大会の 単位 人 単位 なの増加」	R3年度 集客数の増加 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度	R4年度 加」 実績 R4年度 509,516 末実績 R4年度	基準値 R5年度 基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度	R6年度 1,997,840 R6年度	R7年度 実 R7年度 実 R7年度	R8年度 續值 R8年度 續值	R9年度	R9年度 検 R9年度 4,236,000 検 R9年度	R13年度 証値 R13年度 7,520,000 証値 R13年度	指標な
検証指標 - (表2 - 3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「イベントやスポートをは 検証指標 お城まつり、火の国まつり、江津湖花火大会、熊本城マラソン集客数(累計) (表2 - 3 基本方針(2) アウトブット①「イベントやスポーツ大会の間 検証指標 - (表2 - 3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「MICEの集客数 検証指標 コンベンション参加者数(原年)	単位 単位 人 別催」 単位	R3年度 集客数の増加 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度	R4年度 加] (宋実績 R4年度 509,516 宋実績 R4年度	基準値 R5年度 基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度	R6年度 1,997,840 R6年度	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 續值 R8年度 續值	R9年度 R9年度	R9年度 検 R9年度 4,236,000 検 R9年度	註値 R13年度 7,520,000 証値 R13年度	指標な
検証指標	単位 ドーツ大会の 単位 人 単位 なの増加」	R3年度	R4年度 加] 主要精 R4年度 509,516 主要精 R4年度 102,208	基準値 R5年度 B5年度 952,029 基準値 R5年度 124,265	R6年度 1,997,840 R6年度	R7年度 実 R7年度 実 R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 検 R9年度 4,236,000 検 R9年度 170,000	R13年度 証値 R13年度 7,520,000 証値 R13年度	指標な
検証指標 - (表2 - 3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「イベントやスポートをは 検証指標 お城まつり、火の国まつり、江津湖花火大会、熊本城マラソン集客数(累計) (表2 - 3 基本方針(2) アウトブット①「イベントやスポーツ大会の間 検証指標 - (表2 - 3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「MICEの集客数 検証指標 コンベンション参加者数(原年)	単位 ドーツ大会の 単位 人 単位 なの増加」	R3年度	R4年度 加」 実績 R4年度 509,516 末実績 R4年度	基準値 R5年度 基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度	R6年度 1,997,840 R6年度	R7年度 実 R7年度 実 R7年度	R8年度 續值 R8年度 續值	R9年度 R9年度	R9年度 検 R9年度 4,236,000 検 R9年度 170,000	註値 R13年度 7,520,000 証値 R13年度	指標な 進捗 指標な 進捗 原
検証指標	単位 ボーツ大会の 単位 人 単位 なの増加」 単位 人	R3年度 集客数の増 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度 36,412	R4年度 加」 実績 R4年度 509,516 末実績 R4年度 102,208	基準値 R5年度 B5年度 952,029 基準値 R5年度	R6年度 1,997.840 R6年度 R6年度	R7年度 実 R7年度 東7年度 R7年度 東7年度	R8年度 議値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 検 R9年度 4,236,000 検 R9年度 170,000	配金 配金 R13年度 7,520,000 証値 R13年度 証値 R13年度 ・ 証値	指標な 進捗 指標な 進捗 道捷
検証指標	単位 ボーツ大会の 単位 人 単位 人 単位 人 単位 人	R3年度 集客数の増消 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度 36,412 過去 R3年度	R4年度 加」 · 実績 R4年度 509,516 - 実績 R4年度 102,208 - 実績 R4年度 102,208	基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度 124,265	R6年度 1,997.840 R6年度 R6年度	R7年度 実 R7年度 東7年度 R7年度 東7年度	R8年度 議値 R8年度 線値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 R9年度 4,236,000 校 R9年度 170,000 校 R9年度	配值 R13年度 7,520,000 証值 R13年度 証值 R13年度	指標な 進捗 指標な 進捗 道捷
検証指標	単位 ボーツ大会の 単位 人 単位 人 単位 人 単位 人	R3年度 集客数の増 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度 36,412 過去 R3年度 36,412	R4年度 加」 · 実績 R4年度 509,516 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度 124,265 基準値 R5年度	R6年度 1,997,840 R6年度 162,197	R7年度	R8年度 議値 R8年度 議議 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度 R9年度 4,236,000 校 R9年度 170,000 校 R9年度 650	R13年度 証値 R13年度 7,520,000 証値 R13年度 R13年度 R13年度 T00 証値 R13年度 T00	指標な 進步 順 進步 順 通 進步 原 原 通
検証指標	単位 ボーツ大会の 単位 人 単位 人 単位 人 単位 上 単位 上 単位 上 単位 上 単位 上	R3年度 集客数の増加 R3年度 157,311 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度 36,412 過去 R3年度 324 月 過去 R3年度	R4年度 加」 実績 R4年度 509,516 *	基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度 124,265 基準値 R5年度	R6年度 1,997,840 R6年度 162,197 R6年度 644	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 R9年度 4,236,000 校 R9年度 170,000 校 R9年度 650	R13年度	指標な 進步 順 進步 順 通步
検証指標	単位 人 単位 人 単位 人 単位 人 単位 上 単位 上 単位 上 単位 上	R3年度 集客数の増 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度 36,412 過去 R3年度 36,412	R4年度 加」 · 実績 R4年度 509,516 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度 124,265 基準値 R5年度	R6年度 1,997,840 R6年度 162,197	R7年度	R8年度 議値 R8年度 議議 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度 R9年度 4,236,000 校 R9年度 170,000 校 R9年度 650	R13年度 証値 R13年度 7,520,000 証値 R13年度 R13年度 R13年度 T00 証値 R13年度 T00	指標な
検証指標	単位	R3年度 集客数の増 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度 36,412 過去 R3年度 324 」 過去 R3年度 324 」 過去 R3年度	R4年度 加」 · 実績 R4年度 509,516 - 宋	基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度 124,265 基準値 R5年度 124,265	R6年度 1,997,840 R6年度 162,197 R6年度 644	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度 R9年度 4,236,000 校 R9年度 170,000 校 R9年度 50.0	R13年度	指標な
検証指標	単位	R3年度 集客数の増 過去 R3年度 157,311 過去 R3年度 36,412 過去 R3年度 324 」 過去 R3年度 324 」 過去 R3年度	R4年度 加」 実績 R4年度 509,516 *	基準値 R5年度 952,029 基準値 R5年度 124,265 基準値 R5年度 124,265	R6年度 1,997,840 R6年度 162,197 R6年度 644	R7年度	R8年度 議値 R8年度 議議 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	R9年度 R9年度 4,236,000 校 R9年度 170,000 校 R9年度 50.0	R13年度	指標な

	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
本市の青少年の	の友好姉妹都市等との青少年交流、国際的な会議等への参加人数(延				14	- 10-12	Тос	+ 04	+ 04	20	30	
<)					14					20	30	
ビジョン2 施第			過步	実績	現状値		事	責値		B:	標値	
	成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
主要渋滞箇所委	数	箇所	177	177	175	174				165.0	159.0	△ 概ね順調
2上2世1年1	る自動車の平均走行速度	km/h	18.3	18.6	18.6	18.7				20.0	22.0	//4/-
次伸号におりる	9日朝早の十均走1] 还及	KIII/II								20.0	22.0	×停滞
公共交通機関の	の年間利用者数	万人	3,600 (R2年度)	3,960 (R3年度)	4,561 (R4年度)	5,095 (R5年度)				5,101	5,412	○ 順調
能本港のコンラ	テナ貨物取扱量	TEU	9,481	9,104	9,104	12,849				16,500	22,500	順調
施策 2 – 4 基本		の促進し			(R4年)	(R6年)						0 10047
	検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
	1天配 月1次	+144	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AE 19
主要渋滞箇所数	效	箇所	177	177	175	174				165	159	△ 概ね順調
渋滞時における	る自動車の平均走行速度	km/h	18.3	18.6	18.6	18.7				20	22	× 停滞
施策 2 – 4 基本	 大計(1) アウトプット①「高規格道路等の整備」											
	検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
	熊本西環状道路の整備進捗率(供用率)	%	0	0	0	0				60	100	〇 順調
施策 2 - 4 基本	k方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「公共交通機関	の利用者増加		実績	基準値		史	責値		# *	証値	
	検証指標	単位	R3年度	天碩 R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配 III R13年度	進捗
公共交通機関の	の年間利用者数	万人	3,600 (R2年度)	3,960 (R3年度)	4,561 (R4年度)	5,095 (R5年度)				5,101	5,412	順調
施策 2 – 4 基本	本方針(2) アウトプット①「基幹公共交通軸の機能強化」		, (E-1/DC)	(.10-T/00)	(X)	(. No -+ (ML)						
	検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
市電の年間利用		千人/年度	7,345	8,901	10,088	9,822				11,700	12,400	×停滞
市電の年間事品 ※()内は有動		件/年度	20 (2)	23 (5)	38 (6)	34 (4)				20 (0)	10 (0)	× 停滞
施策 2 – 4 基本		防災拠点とし	て利活用が	舌性化」								
	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
46 T VII -			110-1-26	NI-FOC		12,849	III TOL	TIO-FIGE	110-1-00			
■ INE 本本のコンラ	テナ貨物取扱量 	TEII	9.481	9.104	9,104					16.500	22.500	○川西田
	テナ貨物取扱量	TEU 季の本宝!	9,481	9,104	9,104 (R4年)	12,849 (R6年)				16,500	22,500	〇 順調
熊本港のコンラ	本方針(3) アウトプット①「ポートセールス活動への支持	爰の充実」		9,104			実績	責値			22,500	
					(R4年)		実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度			進捗
	本方針(3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標	爰の充実」	過去	実績	(R4年) 基準値	(R6年)			R9年度	検	証値	
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衡件数	爰の充実」 単位	過 月 R3年度 5	実績 R4年度 8	(R4年) 基準値 R5年度 16	(R6年) R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40	進捗
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衡件数	爰の充実」 単位	過 月 R3年度 5	実績 R4年度	(R4年) 基準値 R5年度	(R6年) R6年度	R7年度		R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度	進捗
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 施策 2 - 4 基本	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衡件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」	爰の充実」 単位 件	過去 R3年度 5	実績 R4年度 8	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104	(R6年) R6年度 17 R6年度 12,849	R7年度	R8年度 責値		R9年度 30	証値 R13年度 40 証値	進捗 × 停滞 進捗
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 熊本港のコンラ	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衡件数 **方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 テナ貨物取扱量 **	愛の充実」 単位 件 単位	過去 R3年度 5 R3年度	実績 R4年度 8 実績 R4年度	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度	(R6年) R6年度 17 R6年度	R7年度	R8年度 責値		検 R9年度 30 検 R9年度	証値 R13年度 40 証値 R13年度	進捗 × 停滞
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 熊本港のコンラ	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衡件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 テナ貨物取扱量 養2-5	夢の充実 単位 件 単位 TEU	過去 R3年度 5 B3年度 9,481	実績 R4年度 8 実績 R4年度 9,104	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値	(R6年) R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30 検 R9年度 16,500	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500	進捗 × 停滞 進捗
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 熊本港のコンラ	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持検証指標 砂折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 第2-5 成果指標	愛の充実」 単位 件 単位	過去 R3年度 5 R3年度 9,481	実績 R4年度 8 実績 R4年度 9,104	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年)	(R6年) R6年度 17 R6年度 12,849	R7年度 実 R7年度	R8年度 費値 R8年度		検 R9年度 30 検 R9年度 16,500	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500	進抄 × 停滞
高策 2 - 4 基本 荷主企業等との 総 2 - 4 基本 熊本港のコンラ ジョン 2 施第	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持機関 検証指標 の折衡件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」検証指標 テナ貨物取扱量 を2 - 5	夢の充実 単位 件 単位 TEU	過去 R3年度 5 R3年度 9,481	実績 R4年度 8 実績 R4年度 9,104 実績 R4年度 -	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3)	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30 検 R9年度 16,500	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500	進捗 × 停滞 進捗 ○ 順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持検証指標 砂折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 第2-5 成果指標	要の充実」 単位 件 単位 TEU	過去 R3年度 5 B3年度 9,481	実績 R4年度 8 実績 R4年度 9,104	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30 検 R9年度 16,500	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500	 進捗 × 停滞 連抄 ○ 順調 × 停滞
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ 農水産業の産 出額 (暦年)	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持機構 検証指標 か方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 機工指標 成果指標 農業産出額 漁業産出額	乗の充実 単位 件 単位 TEU 単位 (他円	過去 R3年度 5 過去 R3年度 9,481 過去 R3年度	実績 R4年度 8 実績 R4年度 9,104 実績 R4年度 - 78	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 推計値より10%	 進抄 ※ 停滞 ○ 順調 ※ 停滞 △ 概ね順訂
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ ビジョン 2 施第 農水産業の産 出類(暦年) 認定農業者数	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持機関 検証指標 か折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 機工指標 成果指標 農業産出額	要の充実」 単位 件 単位 TEU	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 	実績 R4年度 8 実績 R4年度 9,104 実績 R4年度 - 78 (R2) -	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3)	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30 検 R9年度 16,500 目 R9年度 465	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 77	進持 × 停滞 進持 ○ 順調 進持 × 停滞
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ 農水産業の産 出額 (暦年)	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持機構 検証指標 か方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 機工指標 成果指標 農業産出額 漁業産出額	乗の充実 単位 件 単位 TEU 単位 (他円	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 	実績 R4年度 8 実績 R4年度 9,104 実績 R4年度 - 78 (R2)	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3)	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 推計値より10%	 進捗 ※ 停滞 ○ 順調 ※ 停滞 △ 概ね順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 標本港のコンラ 原本産業の産 出額 (暦年) 認定農業者数 の減少の抑制	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 養2-5 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率	単位	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 - 80 (R元) -	実績 R4年度 8 ** ** ** ** ** ** ** ** **	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3) 1,460	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4) 達成	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 #計価より10%	 進抄 ※ 停滞 減抄 ※ 停滞 △ 概ね順調 ○ 順調 ○ 順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 商主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ ビジョン 2 施第 農水産業の産 出額 (暦年) 認定農業者数 の減少の抑制	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持機構 検証指標 検証指標 大子貨物取扱量 検証指標 成果指標 農業産出額 加州率 認定農業者数	単位	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 	実績 R4年度 8 1	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3) 1,460 (R4) 95.1	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4) 達成 1,499	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 無計値より10% 別別	 進抄 ※ 停滞 減抄 ※ 停滞 △ 概ね順調 ○ 順調 ○ 順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 商主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ ビジョン 2 施第 農水産業の産 出額 (暦年) 認定農業者数 の減少の抑制	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衝件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 麦2-5 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率 認定農業者数 産物が好き、応援したいと感じる市民の割合	単位	過去 R3年度 5 第3年度 9,481 過去 R3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 1,466 (R2)	実績 R4年度 8 *実績 R4年度 9,104 ・ 実績 R4年度 - 78 (R2) - 1,461 (R3) - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 1,460 (R4) 95.1 Fる農業の射 基準値	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 達成 1,499 94.4	宋7年度 宋7年度 R7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 押計値より10% 加制 1,330以上 100	 進抄 ※ 停滞 減抄 ※ 停滞 △ 概ね順調 ○ 順調 ○ 順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 商主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ ビジョン 2 施第 農水産業の産 出額 (暦年) 認定農業者数 の減少の抑制	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 テナ貨物取扱量 後2-5 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率 認定農業者数 産物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 「地域の強みを 検証指標	聚の充実	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2)	実績 R4年度 8 第 R4年度 9,104 実績 R4年度 - 78 (R2) - 1,461 (R3) - - - - - - - - - - - - -	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3) - 1,460 (R4) 95.1	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4) 達成 1,499	来7年度 実 R7年度 実 R7年度	素値 R8年度 R8年度	R9年度	検 R9年度 30 検 R9年度 16,500 目 R9年度 465 76 推計値より10% 約割 1,395以上 98.0	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 推計値より10% 1,330以上 100 証値 R13年度	 進捗 ※ 停滞 適時 ※ 停滞 △ 概ね順調 ○ 順調 △ 概ね順調 △ 概ね順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 様 2 - 4 基本 無本港のコンラ ション 2 施第 農水産業の産 出額 (暦年) 認定農業者数 の減少の抑制 熊本市の農水産 ・ 1 基本 ・ 1 基本	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衡件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 後2-5 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率 認定農業者数 産物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 「地域の強みを 検証指標 農業産出額	聚の充実」 単位 件 単位 TEU 単位 他円 % 経営体 % 生かし、生産 単位 億円	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 性向上と持 過去 R3年度	実績 R4年度 8 来4年度 9,104 実績 R4年度 - 78 (R2) - 1,461 (R3) - - - - - - - - - - - - -	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3) - 1,460 (R4) 95.1 F3農業の抽 基準値 R5年度	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4) 達成 1,499 94.4	宋7年度 宋7年度 R7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 押計値より10% 加制 1,330以上 100	 進捗 × 停滞 連捗 × 停滞 △ 標右順調 ○ 順調 △ 標右順調
 施策 2 − 4 基本 荷主企業等との 標本港のコンラー 農水産業の産出額(暦年) 認定農業者数の減少の抑制 熊本市の農水産業の産出額(暦年) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持経指標 の折衝件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 検証指標 農業産出額 抑制率 認定農業者数 産物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム(1)「地域の強みを持続抵標 農業産出額	乗の充実	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 性向上と持過者 B3年度	実績 R4年度 8 R4年度 9,104 実績 R4年度 - 78 (R2) - 1,461 (R3)	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 1,460 (R4) 95.1 25.2 25.2 460 (R4) 95.1 460 (R4) 460 (R4) 460 (R4)	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4) 達成 1,499 94.4	来7年度 来7年度 来7年度	素値 R8年度 機能 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30 検 R9年度 16,500 目 R9年度 465 76 推計値より10% 均別 1,395以上 98.0 検 R9年度 465	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 推計値より10% 1,330以上 100 証値 R13年度	 進抄 × 停滞 減抄 ○ 順調 ○ 概和順調 ○ 順調 ○ 概和順調 △ 概和順調 △ 核和順調
 施策 2 − 4 基本 荷主企業等との 標本港のコンラー 農水産業の産出額(暦年) 認定農業者数の減少の抑制 熊本市の農水産業の産出額(暦年) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衡件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 デナ貨物取扱量 後2-5 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率 認定農業者数 産物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 「地域の強みを 検証指標 農業産出額	聚の充実」 単位 件 単位 TEU 単位 他円 % 経営体 % 生かし、生産 単位 億円	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 性向上と持過者 B3年度	実績 R4年度 8 来4年度 9,104 実績 R4年度 - 78 (R2) - 1,461 (R3) - - - - - - - - - - - - -	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3) - 1,460 (R4) 95.1 本基準値 R5年度 460	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4) 達成 1,499 94.4	来7年度 来7年度 来7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30 検 R9年度 16,500 目 R9年度 465 76 推計値より10% 均別 1,395以上 98.0 検 R9年度 465	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 推計値より10% 1,330以上 100 証値 R13年度	 進捗 ※ 停滞 減捗 ○ 順調 ○ 順調 ○ 順調 △ 概ね順調 △ 概ね順調
を策 2 - 4 基本 荷主企業等との 商主企業等との 衛主企業等との 無本港のコンラ 農水産業の産 出額(暦年) 認定農業者数 の減少の抑制 熊本市の農水局 農水産業の産 出額(暦年)	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持経指標 の折衝件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 検証指標 農業産出額 抑制率 認定農業者数 産物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム(1)「地域の強みを持続抵標 農業産出額	乗の充実	過去 R3年度 5 R3年度 9,481 過去 R3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 性向上と持 過去 R3年度	実績	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 1,460 (R4) 95.1 F3農業の排 基準値 R5年度 460 (R3)	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 2 成 1,499 94.4 建進 R6年度 456 (R4)	下7年度 東7年度 下7年度 下7年度	保8年度 崇値 R8年度 崇値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 ※計価より10% 1,330以上 100 証値 R13年度 470	 進抄 × 停滞 減抄 ○ 順調 ○ 概和順調 ○ 順調 ○ 概和順調 △ 概和順調 △ 核和順調
を策 2 - 4 基本 荷主企業等との 荷主企業等との 標本港のコンラー 農水産業の産 出額(暦年) 認定農業者数 の減少の抑制 熊本市の農水息 能策 2 - 5 基本 農水産業の産 出額(暦年) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持経指標 の折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 テナ貨物取扱量 後2-5 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率 認定農業者数 年物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 「地域の強みを検証指標 農業産出額	 聚の充実」 単位 件 単位 億円 総営体 % 経営体 (億円 (億円	過去 R3年度 5 過去 R3年度 9,481 過去 R3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 世向上と持 過去 R3年度 - 2 を を のの生産。 過去 R3年度	実績	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 1,460 (R4) 95.1 25.農業であ 基準値 R5年度 460 (R3) 460 (R3)	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 達成 1,499 94.4 能進 R6年度 456 (R4) R6年度	下7年度 東7年度 下7年度 下7年度	保8年度 崇値 R8年度 崇値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 推計値より10% 加助 1,330以上 100 証値 R13年度	 進捗 × 停滞 減捗 ○ 順調 ○ 原湯 ○ 原調 ○ 原調 △ 標右順調 △ 標右順調 △ 標右順調 △ 標右順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 荷主企業等との 標本港のコンラ 農水産業の産 出額 (暦年) 認定農業者数 の減少の抑制 熊本市の農水息 施策 2 - 5 基本 農水産業の産 出額 (暦年)	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 走て上等 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率 認定農業者数 を物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 「地域の強みを 検証指標 農業産出額	 聚の充実」 単位 件 単位 億円 総営体 % 経営体 (億円 (億円	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 1,466 (R2) - 2 華物の生産過去 R3年度 - 2 華物の生産過去 R3年度	実績 R4年度 8 10 1	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 75 (R3) 1,460 (R4) 95.1 F3農業の抽 85年度 460 (R3) 基準値 R5年度 18	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 75 (R4) 達成 1,499 94.4 推進] R6年度 456 (R4) R6年度 32	来	素値 R8年度 素値 R8年度 素値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 無計値より10% 1,330以上 100 証値 R13年度 470	 進捗 × 停滞 減捗 ○ 順調 ○ 原湯 ○ 原調 ○ 原調 △ 標右順調 △ 標右順調 △ 標右順調 △ 標右順調
施策 2 - 4 基本 荷主企業等との 商主企業等との 施策 2 - 4 基本 熊本港のコンラ エジョン 2 施等 農水産業の産 出類 (暦年) 総策 2 - 5 基本 農水産業の産 出類 (暦年) 総策 2 - 5 基本 福助事業を活月	本方針 (3) アウトブット①「ポートセールス活動への支持 検証指標 の折衛件数 本方針 (3) アウトブット②「耐震強化壁等の整備」 検証指標 是2-5 成果指標 農業産出額 漁業産出額 抑制率 認定農業者数 を物が好き、応援したいと感じる市民の割合 本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 「地域の強みを 検証指標 農業産出額	聚の充実	過去 R3年度 5 B3年度 9,481 B3年度 - 80 (R元) - 1,466 (R2) - 1,466 (R2) - 2 株 1,466 (R2) - 2 株 1,466 (R2) - 2 株 1,466 (R2) - 3 株 1,466 (R3年度 - 2 株 1,466 (R3年度 - 2 k 1,466 (R3 (R3 (R3 (R3 (R3 (R3 (R3 (R3 (R3 (R3	実績 R4年度 8 *実績 R4年度 9,104 ・実績 R4年度 - 78 (R2) - 1,461 (R3) - 1,461 (R3) - 2 - 2 - 2 - 2 - 4 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7	(R4年) 基準値 R5年度 16 基準値 R5年度 9,104 (R4年) 現状値 R5年度 460 (R3) 1,460 (R4) 95.1 F3農業を値 R5年度 460 (R3) 基準値 R5年度 18	R6年度 17 R6年度 12,849 (R6年) R6年度 456 (R4) 達成 1,499 94.4 能進 R6年度 456 (R4) R6年度	宋7年度 宋7年度 宋7年度 宋7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 30	証値 R13年度 40 証値 R13年度 22,500 標値 R13年度 470 77 推計値より10% 加助 1,330以上 100 証値 R13年度 470	 進持 × 停滞 連持 ○ 順調 ○ 極和順調 ○ 極和順調 ○ 極和順調 ○ 極期調

施策 2 - 5 基本	本方針(1) アウトプット③「環境に配慮した農業と安全・	安心な農産	物づくりの打	隹進 」								
	検証指標	単位		実績	基準値	Do to the	実統		Do but		証値	進捗
環境保全型農	業の実施面積(国交付金事業の取組面積)	ha	R3年度 58	R4年度 51	R5年度 67	R6年度 66	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 79	R13年度 90	× 停滞
		件		_	12	317				232	452	
施策 2 - 5 基2	環境負荷低減事業活動実施計画)の認定件数 本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「獲れる・稼げる		Mfr I		12	211				232	452	〇 順調
旭東 2 一 5 基本	中力 (1)	単位	_	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
農水産業の産			R3年度 80	R4年度 78	R5年度 75	R6年度 75	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
出額(暦年)	漁業産出額	億円	(R元)	(R2)	(R3)	(R4)				76	77	△ 概ね順調
施策 2 - 5 基本		無業の推進」	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	With
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
補助事業を活	用した水産業共同利用施設の整備件数 (R5からの累計)	件	4	1	1	2				7	14	△ 概ね順調
施策 2 - 5 基本	本方針(1) アウトプット②「資源管理・回復の推進」		温丰	実績	基準値		宝筝	責値		檢	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
アサリ・ハマ	グリの漁獲量(暦年)	t	66 (R元)	15 (R2)	105 (R3)	132 (R4)				260	480	△ 概ね順調
施策 2 - 5 基本	本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「安心して続けら	れる経営の			***			*/+	,		== /+	
	検証指標	単位	R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実籍 R7年度	與但 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
認定農業者数	抑制率	%			_	達成				推計値より10% 抑制	推計値より10% 抑制	○ 順調
の減少の抑制	認定農業者数	経営体	1,466	1,461	1,460	1,499				1,395以上	1,330以上	原調
施策 2 – 5 基2			(R2)	(R3)	(R4)	, -						J 70(89)
3 95*	検証指標	単位		実績	基準値	Do to the		責値	Do to the		証値	進捗
認定新規就農	※ 数 (□ □ □ 1)	経営体	R3年度 161	R4年度 176	R5年度 194	R6年度 203	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 250	R13年度 306	∧ ### 4~ HOT 200
		程古体	1466	1461	1,460							△ 概ね順調
認定農業者数		経営体	(R2)	(R3)	(R4)	1,499				1,395以上	1,330以上	○ 順調
施策2-5 基本			過去	実績	基準値		実統	責値		検	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
地域計画の策	定地区数(累計)	地区	-	-	0 (R4年度)	43				49	49	○ 順調
施策 2 - 5 基本	本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「災害や環境変化	とにも対応し		づくり」	基準値		Φ4			100	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
ほ場 (田) 整	備率	%	75.3	75.6	75.98	76.70				76.71	76.93	〇 順調
1経営体あた	りの漁獲量	t	-	48.6 (R2)	49.8 (R3)	51.1 (R4)				51.0	51.4	〇 順調
施策 2 – 5 基本	本方針(2) アウトプット①「農地及び土地改良施設の整備	備・保全の推	進」	(NZ)	(N3)	(N4)						
	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
農業用排水機	場保全対策率	%	-	-	-	7.0	111-100	пота	110-1-20	47.0	100	○ 順調
施策 2 – 5 基本												
	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実綱 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
漁場整備面積	(要計而繕)	ha	457	463	464	481	R/年及	No年度	15年長	504	544	原調
	渫面積(累計面積)	ha	3	5	7	9				14	22	〇 順調
施策2-5 基本	本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「くまもとの魅力			ランド化」 - 実績	基準値		実績	責値		検	証値	W.L.
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
熊本市の農水	産物が好き、応援したいと感じる市民の割合	%	-	-	95.1	94.4				98	100	△ 概ね順調
施策 2 - 5 基本	本方針(3) アウトプット①「国内外における販路の開拓・		温土	実績	基準値		実績	書値		j÷:	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
フードビジネ	スの海外販路開拓に係る商談会やセミナー等に参加した企業数(延べ)	社	149	153	159	161				168	180	〇 順調
施策2-5 基本	本方針(3) 短期・中期アウトカム(2)「農水産業への野	里解の醸成」	\F	- cb (r)k	# 34.7+			*/=	•		-T/#	
	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天¥ R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
熊本市の農水	産物が好き、応援したいと感じる市民の割合	%	-	-	95.1	94.4				98	100	△ 概ね順調
施策 2 – 5 基本	本方針(3) アウトプット①「多様な媒体を活用した情報系	能信と交流促	_	i .					1	1	1	1
	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
農水産業及び	農水産物に関する情報(新規活用するSNS等)の投稿件数	件	-	-	0	20				40	60	○ 順調
施策 2 - 5 基本	本方針(3) アウトプット②「地産地消の推進」				(R4年度)							
	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
道の駅「オハ	かの里植木」および「火の君マルシェ」における農産物の販売額	百万円	K3年度	八十段	727	782	…一十段	八〇十段	.13干技	910	1,093	 / 順調
足の町(191)	~ 〜 → m=介」 マッあひ 「八ツねヾルノエ」 たわり Q 展性物の収定観	ロハロ			(R4年度)	(R5年度)				310	2,033	○ 順嗣

ジョン3 施策3-1											
成果指標	単位	過去	実績	現状値		実	責値		目	標値	進捗
PAA JEIN	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
市街化区域における浸水区域の解消率(時間雨量60mm以下における浸水解消)	%	53.3	53.3	53.3	53.3				55.5	60.4	〇 順調
自主防災クラブ結成率	%	82.4	82.5	82.7	84.3				91.3	100	△ 概ね順
熊本地震などのこれまでの災害の教訓等について、家庭や地域、学校などにおいて、 話したり考えたりしたことのある市民の割合	%	=	=	94.0	95.4				97.0	100	〇 順調
ハザードマップの確認や防災備蓄など、日頃から災害への備えを行っている市民の割 合	%	-	-	80.2	83.1				91.0	100	順調
策3-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「都市基盤の整備」											
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
_		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	IN IT A
											指標なし
策3−1 基本方針(1) アウトプット①「道路の強靭化」 						-			10.		
検証指標	単位	R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
事業中である熊本西環状道路の整備進捗率 (供用率)	%	パン十級	114-12	0	0	IVI +IX	110-12	113-12	60	100	○ 順調
7.11 - 17 - 111 - 1											O 7000
措置が必要な橋梁の修繕数	橋			100	125				220	340	〇 順調
策 3 − 1 基本方針(1) アウトプット②「上下水道施設等の強靭化」		•			•	•	•	•	•		
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
1/- MH-2 34 1/3/		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AE 19
災害用マンホールトイレの設置基数	基	290	340	390	440				590	620	〇 順調
耐震適合性を有する基幹管路の割合	%	79.5	80.3	80.7	81.3				83.2	85.9	順調

検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	績値		検認	正値	Wilde
快祉指標	平位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
-											指標な
		1			l						
		過去	実績	基準値		事	績値		检测	正値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
地籍調査完了面積	km²	129.56	130.61	129.93	133.16				133.93	137.93	順
〒3−1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「災害に強い新 月	舎」	_									
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	漬値		検認	正値	進捗
1大0年1月1次	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進沙
防災拠点施設である新庁舎の整備進捗状況	-	-	-	ı	基本構想				実施設計	-	
〒3-1 基本方針(2) アウトプット①「新庁舎の整備推進」											
検証指標	単位		実績	基準値	no terit		漬値 ロール			正値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
防災拠点施設である新庁舎の整備進捗状況	-	-	-	-	基本構想				実施設計	-	順
策3−1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「災害に強い消 り	「施設」	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	実績	基準値		Ф	請値		10=	正値	
検証指標	単位	R3年度	天碘 R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	正Ⅲ R13年度	進捗
西消防署移転整備進捗状況	_	1134192	114-4-22	— H3+B2	基本計画	八十段	NO-FIX	113-12	造成・庁舎 建設工事	113年度	△ 概ね
[策3−1 基本方針(2) アウトプット①「消防施設の整備を推進」											
	3777	過去	実績	基準値		実	責値		検証	正値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
西消防署移転整備進捗状況	-			-	基本計画				造成・庁舎 建設 工事		△ 概ね』
€ 3 − 1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(3)「災害に強いその	他の防災拠	点施設」			•						
検証指標	単位		実績	基準値			績値			正値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
-											指標な
〒3−1 基本方針(2) アウトプット①「その他の防災拠点施設の整備	を推進」	1	· ·		•		l .				
検証指標	単位		実績	基準値			漬値			正値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
小中学校体育館のバリアフリートイレ設置率(追加)	%	-	-	53.7	64.2				86.6	100	〇 順
∟ 衰3−1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「洪水や都市型オ	(害による被	害の防止・	 経滅								
			実績	基準値		実績	漬値		検認	正値	With
IA-ST ILIE	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
検証指標									55.5	60.4	順
検証指標 市街化区域における浸水区域の解消率(時間雨量60mm以下における浸水解消)	%	53.3	53.3	53.3	53.3						
市街化区域における漫水区域の解消率 (時間雨量60mm以下における漫水解消)	,,,	53.3	53.3	53.3	53.3						
市街化区域における浸水区域の解消率 (時間雨量60mm以下における浸水解消) 養 3 - 1 基本方針 (3) アウトプット①「河川改修の推進と適切な維持	^^ 管理」 	過去	:実績	基準値			績値			正値	湘地
市街化区域における漫水区域の解消率(時間雨量60mm以下における漫水解消)	,,,				53.3 R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検i R9年度	正値 R13年度	進捗
市街化区域における浸水区域の解消率 (時間雨量60mm以下における浸水解消)	^^ 管理」 	過去	:実績	基準値				R9年度			
市街化区域における浸水区域の解消率 (時間雨量60mm以下における浸水解消) (単位 %	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度			R9年度	R9年度	R13年度	
市街化区域における浸水区域の解消率 (時間雨量60mm以下における浸水解消) (学管理」 単位 % 維持管理」	過去 R3年度 72.9	実績 R4年度 73.9	基準値 R5年度 74.1	R6年度 74.6	R7年度	R8年度 講値		R9年度 76.1	R13年度 78.2 正値	 順
市街化区域における浸水区域の解消率 (時間雨量60mm以下における浸水解消) 養3-1 基本方針 (3) アウトプット① 「河川改修の推進と適切な維持 検証指標 市管理主要河川の整備率	単位 %	過去 R3年度 72.9	実績 R4年度 73.9	基準値 R5年度 74.1	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 76.1	R13年度 78.2	
市街化区域における浸水区域の解消率 (時間雨量60mm以下における浸水解消) (表3 - 1 基本方針 (3) アウトプット①「河川改修の推進と適切な維持 検証指標 市管理主要河川の整備率 (表3 - 1 基本方針 (3) アウトプット②「浸水対策施設の整備と適切な	学管理」 単位 % 維持管理」	過去 R3年度 72.9	実績 R4年度 73.9	基準値 R5年度 74.1	R6年度 74.6	R7年度	R8年度 講値		R9年度 76.1	R13年度 78.2 正値	〇 順

		過去	実績	基準値		宝:	講値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
ハザードマップの確認や防災備蓄など、日頃から災害への備えを行っている市民の割った。	%	-	-	80.2	83.1	IVI TIE	110-1-32	113-132	91.0	100	 /順部
合 €3-1 基本方針(4) アウトプット①「危機事象を想定した体制等の割	を備										
		過去	実績	基準値		実	鑄値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
震災対処訓練參加者数	人	3,073	4,444	5,766	6,085				5,800	5,800	順調
避難所運営委員会の設立数	%	79.9	80.9	85.0	94.0				92.5	100	順
63−1 基本方針(5) 短期・中期アウトカム(1)「災害に強い地域つ	づくりを推										
検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進捗
15 15 - Partin NEW (2015) 15 - Partin New (2		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~
ハザードマップの確認や防災備蓄など、日頃から災害への備えを行っている市民の割合	%	-	-	80.2	83.1				91.0	100	○ 順
3-1 基本方針(5) アウトプット①「防災意識の向上と地域における	体制の整							•			
検証指標	単位		実績	基準値	Do desite		續値 	Do des rife		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
避難所運営委員会の設立数	%	79.9	80.9	85.0	94.0				92.5	100	〇 順
地域版ハザードマップの作成率	%	45.2	46.6	47.0	49.0				65.0	80.0	△ 概ね
自主防災クラブ結成率	%	82.4	82.5	82.7	84.3				91.5	100	△ 概ね
食3−1 基本方針(5) アウトプット②「避難行動要支援者の避難支援の	D仕組み構										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天? R7年度	績値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
個別避難計画の策定済数 ※1 R7年度から新制度(避難行動要支援者制度)が開始。R5年度(基準値)は旧 制度(災害時要援護者避難支援制度)の個別支援ブランの策定済数を計上。 ※2 R7年度の進捗状況を踏まえて、R7年度末時点で検証値を設定予定	件	-	-	7,318 (※1)	制度設計	-	-	-	-(※2)	-(※2)	-
[[3-1 基本方針(6) 短期・中期アウトカム(1)「市民一人ひとりの	アドミキ	の白し									
33.1 参本方針(0) 22期・中期ナットカム(1)(中氏一人いこり)	リ忉火忌職						0 m / ±		+4-	証値	
			中继	甘準体					1突		進捗
検証指標	単位	過去	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度		R9年度	R9年度	R13年度	
熊本地震などのこれまでの災害の教訓等について、家庭や地域、学校などにおいて、	単位 %		実績 R4年度	基準値 R5年度 94.0	R6年度 95.4	実 R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 97.0	R13年度 100	 順
		過去		R5年度				R9年度			
熊本地震などのこれまでの災害の教訓等について、家庭や地域、学校などにおいて、 話したり考えたりしたことのある市民の割合	%	過去		R5年度 94.0	95.4			R9年度	97.0	100	〇 順
無本地震などのこれまでの災害の教訓等について、家庭や地域、学校などにおいて、 話したり考えたりしたことのある市民の割合 ハザードマップの確認や防災備蓄など、日頃から災害への備えを行っている市民の割合 3日分以上の飲料水や食料の備蓄をしている市民の割合	%	過去		R5年度 94.0 80.2	95.4 83.1			R9年度	97.0	100	〇 順
無本地震などのこれまでの災害の教訓等について、家庭や地域、学校などにおいて、 話したり考えたりしたことのある市民の割合 ハザードマップの確認や防災備蓄など、日頃から災害への備えを行っている市民の割合 3日分以上の飲料水や食料の備蓄をしている市民の割合	%	過去 R3年度	R4年度	R5年度 94.0 80.2 64.0	95.4 83.1 67.0	R7年度 実実	R8年度		97.0 91.0 80.0	100 100 85.0	○ 順△ 概ね
熊本地震などのこれまでの災害の教訓等について、家庭や地域、学校などにおいて、 話したり考えたりしたことのある市民の割合 ハザードマップの確認や防災傷蓄など、日頃から災害への備えを行っている市民の割合 3日分以上の飲料水や食料の備蓄をしている市民の割合 衰3-1 基本方針(6) アウトプット①「防災に関する啓発や訓練等の方	% % % E実 」	過去 R3年度	R4年度	R5年度 94.0 80.2 64.0	95.4 83.1 67.0	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	97.0 91.0 80.0 検 R9年度	100 100 85.0 証値 R13年度	● 順言△ 概ね▲ 機ね
熊本地震などのこれまでの災害の教訓等について、家庭や地域、学校などにおいて、 話したり考えたりしたことのある市民の割合 ハザードマップの確認や防災傷蓄など、日頃から災害への備えを行っている市民の割合 3日分以上の飲料水や食料の備蓄をしている市民の割合 衰3-1 基本方針(6) アウトプット①「防災に関する啓発や訓練等の方	% % % E実 」	過去 R3年度	R4年度	R5年度 94.0 80.2 64.0	95.4 83.1 67.0	R7年度 実実	R8年度		97.0 91.0 80.0	100 100 85.0	○ 順i△ 概ね』

	₹3 − 2		過步	実績	現状値		実	責値		E:	標値	
	成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
健康危機管理体	本制の強化に必要な人材育成のための研修・訓練の回数	0	1	6	9	11				18	24	順
安心して適切な	な医療を受けられると感じている市民の割合	%	75.2	74.5	76.2	69.9				78.0	80.0	× 停
食中毒の発生作	牛数(曆年)	件	7	10	2	6				減少	減少	△ 概ね
3 - 2 基本	ぶ方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「健康危機に即		の敷借と成	沈庁の祭件で	ቤፖሄ± / ፯ፑብ	NR± ıL I						
3 - 2 - 基本				実験	基準値	加止」	事	績値		检	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
流行初期 (新) 員確保数	興感染症等の発生公表後 1 か月以内)に想定される業務量に対応する	Д Д	-	-	-	100				240	240	-
即応可能なIHE	EAT要員の確保数	Д	-	-	23	23				37	37	× 停
3 - 2 基本	本方針(1) アウトプット①「対応する人員の量・質の確	呆」	1									
	検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進捗
健康各機管理(本制の強化に必要な人材育成のための研修・訓練の回数		R3年度 1	R4年度 6	R5年度 9	R6年度 11	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 18	R13年度 24	
			_	Ů						10		O MA
3 - 2 基本	S方針(1) アウトプット②「検査体制の整備」		2/2 -	宝績	基準値		ф.	績値		10-	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	興地 R8年度	R9年度	R9年度	配個 R13年度	進捗
ウィルス性肝炎		%	100	100	100	100				100.0	100.0	O 1/4
	S方針(1) アウトプット③「感染予防のための検診等の:		100	100	100	100				100.0	100.0	O 765
3 - 2 - 基本			過去	実績	基準値		実	績値		検	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
感染症患者発	結核	Д	46	55	44	45				減少	減少	× 停
生数(暦年)	腸管出血性大腸菌・赤痢・腸チフスなどの3類感染症	人	18	16	20	8				減少	減少	O
結核の接触者の	建康診断対象者の受診率(暦年)	%	99.5	99.2	99.7	99.3				100	100	△ 概ね
定期予防接種	(A類疾病) の接種率(子宮頸がん予防接種は除く)	%	94.4	96.2	96.3	94.1				100.0	100.0	△ 概ね
3 - 2 基本	本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「安心して適切	な医療を受け	られる環境	の整備」								
	検証指標	単位	過去 R3年度	天績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
安心して適切な	(医療を受けられると感じている市民の割合	%	75.2	74.5	76.2	69.9				78.0	80.0	× 停
3 - 2 基本	x方針(2) アウトプット①「医療安全対策の監視指導の	強化」					ı					
	検証指標	単位		実績	基準値			漬値			証値	進捗
病院・診療所・	・薬局の立入検査指導に係る改善報告確認割合	%	R3年度 100	R4年度 100	R5年度 100	R6年度 98.3	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 100	R13年度 100	△ 概ね
3 - 2 基本	s方針(2) アウトプット②「質の高い医療サービスの提	#±										
J 2 324			過去	実績	基準値		実績	漬値		検	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
休日夜間の診療	奈体 制	-	維持	維持	365日24時間の 初期救急体制	維持				維持	維持	O 10
市民病院の外来	长患者数	Д	111,994	116,827	116,188	116,258				維持	維持	0 10
3 - 2 基本	5方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「衛生的な生活	環境の確保」										
	検証指標	単位		実績 R4年度	基準値	DC 在 III		漬値 Do左座	DO左座		証値 R13年度	進捗
生活衛生関連営	営業施設に起因する健康被害発生件数	件	R3年度 0	0	R5年度 0	R6年度 0	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 0	O	O 1/4
3 - 2 基本	s方針(3) アウトプット①「生活衛生関連営業施設への」	監視指導	1									
	検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	績値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
理容・美容・ク	フリーニング・旅館・専用水道施設における健康被害発生件数	件	0	0	0	0	+ 0.	Так		0	0	
3 - 2 基本	5方針(3) アウトプット②「生活衛生関連営業施設の自	主管理体制の	確立」							1		
	検証指標	単位	過去	実績	基準値			績値			証値	進捗
		714	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AE 19

	松叶松浦	W (4	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
市民への住まいの衛生や害虫に	に関する情報提供回数		14	16	17	16				19	20	× 停
3-2 基本方針(3)	短期・中期アウトカム(2)「食の安全	・安心の確保										
			過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	V# 1.5
	検証指標 	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
食中毒の発生件数 (暦年)		件	7	10	2	6				減少	減少	△ 概ね
3-2 基本方針 (3)	アウトプット①「飲食店等への監視指導	の強化」	+	-	-	-					-	
	検証指標	単位		実績	基準値		実績	責値			証値	進捗
	1天111月117	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	ÆB
食品の収去検査における違反	‡数	件	1	2	2	2				0	0	△ 概ね
3-2 基本方針 (3)	アウトプット②「食品等事業者の自主管	理体制の確立」	\mathrew 1	- m-ok	###		ф.	*/=		1 44	=T/±	
	検証指標	単位	R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	快 R9年度	証値 R13年度	進捗
食に関するホームページへの愉	 青報掲載数		24	13	19	54				50	50	順
3-2 基本方針(3)	短期・中期アウトカム(3)「斎場・墓	地・納骨堂などの	安定的なサー	 ービスの提f	<u> </u> 共」							
	検証指標	単位		実績	基準値		実練	責値		検	証値	進捗
	1天皇上月1天	- 平山	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進莎
適切な施設管理体制の維持		-	-	-	維持	維持				維持	維持	順
3 - 2 基本方針 (3)	アウトプット①「各施設の適正運営」		1		-	-					-	
	検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
市営墓地貸付率		%	97.9	98.2	98.4	98.5				100	100	× 停
ョン3 施策3-3			上风:	宝績	現状値		宇生	責値		l Bi	標値	
	成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
火災発生件数(人為的ミスに。	はるもの)(暦年)▼	件	45	49	59	43				40	30	順
市民による心肺停止傷病者への	D救命処置実施率(暦年)	%	62.3	68.1	66.0	71.0				70.0	75.0	原
沙吐用。 0.至相 3.用本数		Α	206	257	270	368				285	300	O 165
消防団への新規入団者数	标题 古地立古上上(1)「小《8·4		200	231	210	300				203	300	〇順
3 – 3 基本方針(1)	短期・中期アウトカム(1)「火災発生		過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	
	検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
火災発生件数(人為的ミスに。	はるもの)(暦年)▼	件	45	49	59	43				40	30	順
3-3 基本方針(1)	アウトプット①「防火啓発活動の充実」		1									
	検証指標	単位		実績	基準値	Do fer ster		責値 Doce	Do fer str		証値	進捗
01.1. 01/// 91.76 Tell - 20.10	to Mile		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
防火・防災啓発活動への参加者		٨	21,025	25,390	29,509	30,829				43,000	46,000	△ 概ね
3-3 基本方針(2)	短期・中期アウトカム(1)「消防体制	の充実強化」	10.4	- their	*****					1 10.		1
	検証指標	単位	R3年度	天装績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天 R7年度	責値 R8年度	R9年度	快i R9年度	証値 R13年度	進捗
	_		-									指標な
3 - 3 基本方針(2)	アウトプット①「消防体制の充実」	'	•									
	検証指標	単位		実績	基準値	DC from		責値 Do左座	D0~m		証値 R13年度	進捗
119番通報時の口頭指導実施	た**f (既生)		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度		
113番週報時の口頭指導実)	B女 (自年)		4,273	5,029	4,332	4,759				4,600	4,800	 順
#	の時間(暦年)	分	36.3	40.3	38.9	38.8				37.5	36.0	△ 概ね
拟思里の病院到着(収容) まて	アウトプット②「救急救助体制の充実」											
		単位		実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実線 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
	検証指標	半位	R3年度									
3-3 基本方針 (2)			R3年度 560		570	590				650		△ 郷わ
3-3 基本方針(2) 消防・救急関連の訓練研修回却	ф		R3年度 560	565	570						700	△ 概ね
3-3 基本方針(2) 消防・救急関連の訓練研修回却	次 アウトプット③「広域的な災害対応体制	の強化」	560	565				適値		650	700	
消防・救急関連の訓練研修回数	ф		560		570 基準値 R5年度			責値 R8年度	R9年度	650		△ 概ね 進捗

策3-3 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「消防団の体制	強化」										
検証指標	単位		支実績	基準値			漬値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
消防団への新規入団者数	人	206	257	270	368				285	300	順
€3−3 基本方針(3) アウトプット①「消防団の体制強化」								•			
検証指標	単位		宝績	基準値	no term		漬値 ローロー	Do. 6-20		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
消防団への新規入団者数	人	206	257	270	368				285	300	順
63-3 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(2)「市民救護能力	の向上」										
検証指標	単位	過3 R3年度	大実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天? R7年度	漬値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
市民による心肺停止傷病者への救命処置実施率(暦年)	%	62.3	68.1	66.0	71.0	W-F-0X	110-1-20	115-1-20	70.0	75.0	 / 頂
第3-3 基本方針(3) アウトプット①「市民救護能力の向上」					1					1	O 760
	w//	過去	ま実績	基準値		実	漬値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
応急手当講習の受講者数(暦年)	人	8,901	21,701	15,211	16,998				20,000	25,000	順
し ジョン3 施策3-4			1								
成果指標	単位	過去	法実績	現状値		実	漬値		目	標値	進捗
	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進19
市内における交通事故の死傷者数 (暦年)	件	1,883	1,973	1,972	1,764				1,870	1,770	〇 順
市内における刑法犯の認知件数(暦年)	件	2,623	2,583	3,224	3,730				3,100	2,980	× 停
消費生活相談窓口の認知度	%	61.5	51.1	53.5	49.3				76.0	800	× 停
[策3−4 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「交通事故の未:	対防止!										
検証指標	単位	過去	去実績	基準値		実	漬値		検	証値	VALLE
快批損保	早112	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
市内における交通事故の死傷者数 (暦年)	件	1,883	1,973	1,972	1,764				1,870	1,770	順
・ 策3−4 基本方針(1) アウトプット①「交通安全意識の高揚」											
検証指標	単位		法実績	基準値			績値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~
交通安全教育の受講者数	人	15,893	20,262	25,289	27,595				27,500	30,000	順
策3−4 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「犯罪の減少」				,	,	,			,		
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
市内における刑法犯の認知件数(暦年)	件	2,623	2,583	3,224	3,730				3,100.0	2,980.0	× 停
身近で起きる主な犯罪の認知件数(暦年)	件	1,224	1,315	1,607	1,875				1,400.0	1,200.0	× 停
策3−4 基本方針(2) アウトプット①「防犯・再犯防止策の強化」		1								-	
検証指標	単位	過去	:実績	基準値		実	績値		検	証値	Mr.4-15
火缸損伝	本元	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
ドライブレコーダーを搭載した防犯車両の拡大	台			1,911	2,300				2,500.0	2,700.0	順
策3−4 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「犯罪被害者等	に優しいまち	の実現」	*							•	
検証指標	単位		上実績	基準値	De fermir		漬値 Dose m	D0 ====		証値 - B12年度	進捗
犯罪被害者等支援窓口の認知度	%	R3年度	R4年度	R5年度 77	R6年度 77	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 85.0	R13年度 100.0	× 停;
		<u> </u>	<u> </u>	L	L	L					(2.)
策 3 - 4 基本方針(2) アウトプット①「犯罪被害者等への支援環境(「		に見り	5実績	基準値		史:	请 值		jŵ:	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配區 R13年度	進捗
相談件数(延べ件数)	件			9	26				33.0	39.0	 /順
		1	1					l		1	

策3-4 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「消費者被害の未然	然防止・拡	大防止」									
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	Mittale
快証損標	半位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
クーリング・オフ制度の認知度	%	80.7	79.3	80.5	77.6				91.0	92.0	× 停
策3-4 基本方針(3) アウトプット①「消費者教育の推進」											
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
1火all.7月1元	丰位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
消費者教育に関する出前講座の参加者数	人	163	5583	4,743	6,103				5,160	5,590	順
消費生活地域見守りサポーター養成講座修了者数	人	154	174	621	676				870	1,070	順
策3-4 基本方針(3) アウトプット②「相談体制の強化」								•			
検証指標	単位		実績	基準値		実績	責値			証値	進捗
12 mm 24 101		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
消費生活相談窓口の認知度	%	61.5	51.1	53.5	49.3				76.0	80.0	× 停
ジョン4 施策4-1											
成果指標	単位	過去 R3年度	実績	現状値	Do for the		責値 ロクケロ	Do for the		標値 D10年度	進捗
		K3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
日常において人権を意識している市民の割合	%	_	-	86.4	85.8				90.0	95.0	× 停
一人ひとりの人権が尊重されていると感じる市民の割合	%	39.8	35.0	37.3	43.9				47.0	55.0	
策4−1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「日常における市 長 「	その人権意		中继	基準値	ı	ф.	请 值		1 40-	証値	
検証指標	単位	R3年度	実績 R4年度	泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	明旭 R8年度	R9年度	快 R9年度	业Ⅲ R13年度	進捗
日常において人権を意識している市民の割合	%	- NO-FIX	-	86.4	85.8	IVI +BZ	110-1-12	11342	90.0	95.0	× 停
	W / I	過去	実績	基準値		実	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
人権教育・啓発に関する講演会、研修会等の参加者数 (人権政策課及びふれあい文化 センター)	人	2,806	2,830	4,017	4,305				4,850	5,820	
ふれあい文化センターの講座等の受講者数	人	3,916	7,684	7,761	8,410				10,180	11,920	O 10
策4−1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「人権に関する悩み	*を抱える	市民の減少」									
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
一人ひとりの人権が尊重されていると感じる市民の割合	%	39.8	35.0	37.3	43.9				47.0	55.0	△ 概ね
		\mathrew +	:実績	基準値		ф.	責値			証値	
検証指標	単位	心力 R3年度	天領 R4年度	基準個 R5年度	R6年度	天和 R7年度	與III R8年度	R9年度	校 R9年度	业個 R13年度	進捗
人権擁護委員による区役所相談窓口の開設回数		0	89	117	116				117	117	△ 概ね

		過去	実績	現状値		実	靖 値		目	標値	
成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けて いない者の割合)	%	78.94	79.33	79.51	79.43				80.04	80.56	× 停消
熊本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労 した障がいのある人の数	人	199 (R2年度)	228 (R3年度)	238 (R4年度)	287 (R5年度)				446	745	順調
民生委員・児童委員、主任児童委員の定員充足率	%	92.4	86.5	89.5	89.9				100	100	× 停剂
健やかにいきいきと暮らしていると感じる市民の割合	%	49.7	48.4	49.9	64.6				55.0	60.0	順
〒4−2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「元気な高齢者の	増加」										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天和 R7年度	漬値 R8年度	R9年度	検証 R9年度	証値 R13年度	進捗
						K/年度	RO年及	K9年度			
住民主体の高齢者の通いの場(定期的に介護予防活動等を行うための場)の数	箇所	708	768	811	841				903	1,011	○ 順
住民主体の高齢者の通いの場への参加者数	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	11,864	12,693	12,787	13,772				16,000	18,000	順
64 − 2 基本方針(1) アウトプット①「地域との繋がり等による介護 「	予防・社会		実績	基準値		Ф(漬値		10	証値	
検証指標	単位	R3年度	天碘 R4年度	聚华區 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配 III R13年度	進捗
介護予防サポーター養成数	Д	311	326	340	415	10.4-00	110-12	113-122	570	770	順
∟ 簑4−2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「安心して生活で	きる高齢者	の増加」									
検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
地域におけるインフォーマルサービスの数	団体	599	510	563	597				645	753	〇 順
成年後見制度利用者数	人	1,516	1,549	1,544	1,596				1,694	1,844	順
チームオレンジの数	団体	0	0	3	6				18	27	順
- €4-2 基本方針(1) アウトプット① 「地域との繋がり等による高齢	本/見/時行が.	4 1/7 67									
ペューニ 金子ジョ (エ/ //ド//ドショ心外にい飛がり守による同即	有体健価性										
検証指標	単位	過去	実績	基準値	DC左座		漬値 Do 左座	DO左座		証値 B12年度	進捗
				基準値 R5年度	R6年度 97	実績 R7年度	資値 R8年度	R9年度	検 R9年度 130	R13年度	進捗 × 停
検証指標 成年後見制度における市長申立件数	単位 件	過 去 R3年度 124	実績 R4年度	R5年度				R9年度	R9年度	R13年度	
検証指標 成年後見制度における市長申立件数 後4 - 2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「障がいのある人	単位 件 の権利保全	過去 R3年度 124	R4年度 122	R5年度 103		R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 130	R13年度 130	× 停
検証指標 成年後見制度における市長申立件数	単位 件	過去 R3年度 124	実績 R4年度	R5年度		R7年度		R9年度	R9年度 130	R13年度	
検証指標 成年後見制度における市長申立件数 後4 - 2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「障がいのある人	単位 件 の権利保全	過去 R3年度 124	字績 R4年度 122	R5年度 103	97	R7年度	R8年度 續値		R9年度 130	R13年度 130 証値	× 停
検証指標 成年後見制度における市長申立件数 後4-2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「障がいのある人 検証指標	単位 件 の権利保全 単位	過去 R3年度 124	字績 R4年度 122	R5年度 103 基準値 R5年度	97 R6年度	R7年度	R8年度 續値		R9年度 130 検 R9年度	R13年度 130 証値 R13年度	× 停. 進捗
検証指標 成年後見制度における市長申立件数 64 - 2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 「障がいのある人 校証指標 陸がいがあることで差別を感じたり嫌な思いをした経験 64 - 2 基本方針 (2) アウトプット ① 「理解促進・啓発等の充実」	単位 件 の権利保全 単位 %	過去 R3年度 124 」 過去 R3年度	字績 R4年度 122	R5年度 103 基準値 R5年度	97 R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 續値		R9年度 130 検 R9年度 20	R13年度 130 証値 R13年度	× 停. 進捗
検証指標 成年後見制度における市長申立件数 を4 - 2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「障がいのある人 検証指標 障がいがあることで差別を感じたり嫌な思いをした経験	単位 件 の権利保全 単位	過去 R3年度 124 」 過去 R3年度	実績 R4年度 122 実績 R4年度	R5年度 103 基準値 R5年度 34.8	97 R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 遺値 R8年度		R9年度 130 検 R9年度 20	R13年度 130 証値 R13年度	× 停. 進捗

策 4 - 2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「地域で安心して5 			実績	基準値		审:	講値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
障がいのある人が地域で安心して暮らすための支援や相談の体制が整っていると思う 割合	%	-	-	38.4	-				52.0	60.0	_
[^{割言} 衰4−2 基本方針(2) アウトプット①「障がい福祉サービス等の充実」											
检 訂指標	単位	過去	実績	基準値		実	漬値		検	証値	786.146
快祉損保	早1世	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
グループホーム(共同生活援助)の利用者数	人	869	933	992	1,097				1,339	1,823	順調
発達障がいを有する障がい児 (者) の家族及び支援者向け研修等の受講者数	人	508	404	463	543				530	570	順調
 策 4 − 2 基本方針(2) アウトプット②「意思疎通支援の充実」		1	1								
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	責値		検	証値	進捗
1大皿.月1次	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進沙
市主催の手話講座の受講者数(延べ人数の累計)	人	660	1,199	2,547	4,058				8,000	13,000	順調
策4-2 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(3)「就労した障がい の	のある人の										
検証指標	単位		実績	基準値	DC fr this		漬値 	Do fr str		証値	進捗
熊本市障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
原本中障がい者就労・生活支援センターや就労移行支援事業所などを通じて一般就労 した障がいのある人の数	人	199 (R2年度)	228 (R3年度)	238 (R4年度)	287 (R5年度)				446	745	〇 順調
策4-2 基本方針(2) アウトプット①「就労機会の充実」											
検証指標	単位		実績	基準値	DC for the		漬値 D0ケボ	Do fr str		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
熊本市障がい者就労・生活支援センターの相談支援件数	件	6,066	5,760	6,780	6,728				8,000	9,500	× 停港
策4-2 基本方針(2) アウトプット②「職場環境の整備」 「		過去	宝実績	基準値		宝	續値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
熊本市障がい者サポート企業・団体の認定数	件	97	97	98	99				130	170	× 停滞
策 4 − 2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「地域福祉活動の3	充実」										
検証指標	単位		実績	基準値			横値			証値	進捗
10 A 100 A 100 A		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
地域活動(自治会等の活動、ボランティア・NPO活動など)に参加した市民の割合	%	29.5	34.5	36.5	31.7				42.3	46.7	× 停滞
策4−2 基本方針(3) アウトプット①「地域福祉活動推進の体制整備」								1			
検証指標	単位		実績	基準値	DC for the		漬値 	Do fr str		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
民生委員・児童委員、主任児童委員の定員充足率	%	92.4	86.5	89.5	89.9				100	100	× 停滞
策4-2 基本方針(3) アウトプット②「地域福祉活動の施設整備」											
検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
住民主体の高齢者の通いの場(定期的に介護予防活動等を行うための場)の数	箇所	708	768	811	841				903	1,011	順調
寮4-2 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(2)「孤立・孤独感を !	感じる人の		- rines	++ 3#- /+-			ode /-			2T /+	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	横値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
孤独感の程度が高い市民の割合	%	113年度	八十段	37.4	46.0	八十及	110年度	113年及	32.1	25.0	× 停滞
────────────────────────────────────	₽										
		過去	実績	基準値		宴!	靖値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
つながりサポータ養成講座受講者数(延べ人数)	Д	-	-	-	-				-	-	_
		1			1	1	1	L	1		

		過去	実績	現状値		宝	请 值		日	標値	
成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
				113-12		IVI TIE	NO-F-BE	パラース	パラ子皮	1113年度	
性別による固定的役割分担意識を持たない市民の割合	%	81.2	82.3	85.0	82.3				87.0	90.0	△ 概ね
4-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「男女共同	参画の意義の普及					,	,			,	
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
性別による固定的役割分担意識を持たない市民の割合	%	81.2	82.3	85.0	82.3				87.0	90.0	△ 概ね
4-3 基本方針(1) アウトプット①「啓発活動や情報発信の質	実施 」		!	!				!	!		
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
I/VINE 3H I/V		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
男女共同参画出前講座等の参加者数		1,642	669	2,077	791				2,400	2,800	× 停
4 - 3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「女性の活	曜機会の充実」										
検証指標	単位		実績	基準値	Do to the		責値			証値	進担
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
男女がともに参画している社会と感じる市民の割合	%	31.0	28.7	27.1	29.8				35.0	42.9	△ 概ね
4-3 基本方針(2) アウトプット①「能力開発や就労等支援の	の充実」	\B 4	. chi de	****	1	.	· · · · ·		1 40.0	== /+	
検証指標	単位	心力 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進担
キャリアアップ講座受講者数における修了者数の割合	%	-	-	-	90				100.0	100.0	0 10
4 – 3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「困難な問題	題を抱える女性の	减少」								-	
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	責値		検	証値	進拐
7天9	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE 10
女性相談窓口の認知度	%	-	-	-	35.3				50.0	70.0	_
4-3 基本方針(2) アウトプット①「支援・相談体制の充写	€ J										
検証指標	単位		実績	基準値	Do to the		責値			証値	進担
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
研修に参加した女性相談支援員等の延べ人数	人	-	-	-	139				200	287	-
4 - 3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (3) 「男女がと	もに社会に参画す			****			·		100		
検証指標	単位	超力 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天 R7年度	責値 R8年度	R9年度	快i R9年度	証値 R13年度	進技
	%	31.0	28.7	27.1	29.8	N/ Tak	NO-F-BE	113千成	35.0	42.9	0 10
男女がともに参画している社会と感じる市民の割合		1	1)
	加占の充実し										
4-3 基本方針(2) アウトプット①「男女共同参画に向けた数		過去	実績	基準値		実	責値		検	証値	Ne to
男女がともに参画している社会と感じる市民の割合 4 - 3 基本方針(2) アウトプット①「男女共同参画に向けた教験証指標	処点の充実」	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進担
4-3 基本方針(2) アウトプット①「男女共同参画に向けた数					R6年度 76,251			R9年度			進払

		:a -	実績	現状値		Ф(请値		П п	標値	
成果指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	保胆 R13年度	進捗
多文化共生が進んだと感じる市民の割合	%	-	-	24.5	31.0				50.0	70.0	順調
€4−4 基本方針(1) 短期・中期アウトカム	(1) 「生活に必要な情報を取得	できる在住外	国人の増加」			l		1	l		
検証指標	単位		実績	基準値		実績	責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
暮らしやすいと感じている在住外国人の割合	%	-	-	73.3	-				80.0	90.0	× 停滞
€4-4 基本方針(1) アウトプット①「情報	発信や相談体制の充実」										
検証指標	単位		実績	基準値		^-	責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
日本語支援事業参加者数(延べ人数)	Α	-	2,512	4,327	5,207				3,700	5,000)順調
熊本市外国人総合相談プラザにおける相談受付件数(延ん	〈人数) 人	1,189	844	780	712				1,100	1,500	× 停港
長4−4 基本方針(2) 短期・中期アウトカム	(1) 「多文化共生の理解向上」										
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
多文化共生が進んだと感じる市民の割合	%	=	=	24.5	31.0				50.0	70.0	順調
64-4 基本方針(2) アウトプット①「意識	啓発や理解を深める機会の充実」					!		!	!	+	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
		K3年度	R4年及		NO年及	R/年及	RO年度	K9年及			
多文化共生事業への参加者数	Α.	-	-	3,097	-				4,000	5,000	_
€4-4 基本方針(2) アウトプット②「体制	や拠点の充実」										
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
国際関係ボランティア活動数(延べ人数)	Α	1,742	3,459	4,772	5,229				5,200	7,000	○ 順調
€4−4 基本方針(3) 短期・中期アウトカム	(1) 「在住外国人等のニーズへの										
検証指標	単位	P3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天和 R7年度	責値 R8年度	R9年度	快i R9年度	証値 R13年度	進捗
地域日本語教室参加者の満足度	%	-	-	- -	94.8				95.0	95.0	× 停清
地域日本語教室参加者の満足度長4-4 基本方針(3) アウトプット①「ニー		-	-	-					95.0		× 停滞
【 €4 − 4 基本方針(3) アウトプット①「ニー	ズを把握する仕組みの整備」	-	- 実績	- 基準値		実	責値				
		-	-	-		実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度		95.0	× 停消 進捗
【 €4 − 4 基本方針(3) アウトプット①「ニー	ズを把握する仕組みの整備」		宇績	基準値	94.8			R9年度	検	95.0	進捗
度 4 - 4 基本方針 (3) アウトプット① 「ニー 検証指標	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人	過2 R3年度	- 実績 R4年度 2,512	基準値 R5年度 4,327	94.8	R7年度	R8年度	R9年度	検 R9年度 3,700	95.0 証値 R13年度 5,000	進捗
枝4-4 基本方針(3) アウトプット①「ニー 枝証指標 日本語支援事業参加者数(延べ人数)	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人	- 過 ₃ R3年度	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	基準値 R5年度 4,327 現状値	94.8 R6年度 5,207	R7年度	R8年度 責値		R9年度 3,700	95.0 証値 R13年度 5,000	進捗
度 4 - 4 基本方針 (3) アウトプット① 「ニー 検証指標 日本語支援事業参加者数 (延べ人数) ション5 施策 5 - 1 カーボンニュートラルの実現	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人	過 ₂ R3年度 - 過 ₃ R3年度	- 実績 R4年度 2,512 実績 R4年度	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度	94.8 R6年度 5,207	R7年度	R8年度	R9年度	検 R9年度 3,700	95.0 証値 R13年度 5,000	進捗
度 4 - 4 基本方針 (3) アウトプット① 「ニー 検証指標 日本語支援事業参加者数 (延べ人数) ション5 施策 5 - 1 カーボンニュートラルの実現	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人	- 過 ₃ R3年度	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	基準値 R5年度 4,327 現状値	94.8 R6年度 5,207	R7年度	R8年度 責値		R9年度 3,700	95.0 証値 R13年度 5,000	進捗
歳4-4 基本方針(3) アウトブット①「ニー検証指標 日本語文援事業参加者数(延へ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現成果指標	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人 ! 単位 (2013年度比) %	- 過 ₃ R3年度 - - 過 ₃ R3年度	- 実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 36.3	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8	R7年度	R8年度 責値		検 R9年度 3,700	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度	進捗 ○ 順調 進捗 △ 概ね順
度4-4 基本方針(3) アウトプット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延べ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率 市役所の事務及び事業の温室効果ガス排出量の削減率(2	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人 ! (2013年度比) %	R3年度 R3年度 R3年度 27.0 (H29年度) 33.9 (R2年度)	- 実績 R4年度 2,512 - 実績 R4年度 36.3 (H30年度) 25.8	- 基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (R1年度)	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3	R7年度	R8年度 責値		R9年度 3,700 B R9年度 38.0	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上	進捗○ 順訓進捗△ 概ね川
度4-4 基本方針(3) アウトプット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人 ! (2013年度比) %	福音 R3年度 R3年度 R3年度 アル	来籍 R4年度 2,512 実額 R4年度 36.3 (H30年度) 25.8 (R3年度)	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (R1年度) 30.3 (R4年度)	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 3,700 目 R9年度 38.0 46.0	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上	
接4-4 基本方針(3) アウトブット①「二一 機証指標 日本語支援事業参加者数(延べ人数) ジョン5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率 市役所の事務及び事業の温室効果ガス排出量の削減率(2 度5-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人 (2013年度比) % (2013年度比) % (住民や事業者の温室効果ガス	福音 R3年度	完美額 R4年度 2,512 実額 R4年度 36.3 (H30年度) 25.8 (R3年度) R4年度	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (R1年度) 30.3 (R4年度)	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度		検 R9年度 3,700 目目 R9年度 38.0	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上	進捗○ 順訓進捗△ 概ね川
度4-4 基本方針(3) アウトブット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延べ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市園全体の温室効果ガス排出量の削減率 市役所の事務及び事業の温室効果ガス排出量の削減率(2 85-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人 (2013年度比) % (2013年度比) % (住民や事業者の温室効果ガス	通3年度 R3年度 27.0 (129年度) 第1.3 (129年度) 第1.3 (129年度) (129年度)	実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 36.3 (H30年度) 25.8 (R3年度) 2.22 (H30年度)	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 33.2 (R1年度) 30.3 (R4年度) 2,268 (R1年度)	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度) R6年度 2,406 (R2年度)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 3,700 目 R9年度 38.0 46.0	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上	 進步 ○ 順訂 □ 様ね川 △ 様ね川 △ 様ね川
接4-4 基本方針(3) アウトプット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率(2 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人 (2013年度比)	過3 R3年度 - 27.0 (1929年) 33.9 (1928月) 第3.3 (1928月) (1928月)	実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 36.3 (H304g) 72.8 (R3年度) 2.22	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 352 (R1年度) 303 (R4年度) 2788	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度)	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 3,700 B R9年度 38.0 46.0	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上 65.0以上 証値 R13年度	 進步 ○ 順訂 進步 △ 概ね川 △ 概ね川 △ 概ね川
度4-4 基本方針(3) アウトブット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率 市役所の事務及び事業の温室効果ガス排出量の削減率(2 度5-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1 検証指標 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門) 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門)	ズを把握する仕組みの整備」 単位 人 (2013年度比) % (2013年度比) % (在民や事業者の温室効果ガス: 単位 千七-CO2	過3 R3年度 - 27.0 (129年度) 33.9 (129年度) 33.9 (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度)	実績 R4年度 2,512 主実績 R4年度 36.3 (H30年度) 28.8 (R3年度) 1,764 (H30年度) 1,764 (H30年度) 1,774 (H30年度) 1,774	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 30.2 (R1年度) 30.3 (R4年度) 2,268 (R1年度)	94.8 R6年度 5.207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度) 2.405 (R2年度) 1.655	来7年度 実 R7年度	素値 R8年度 M8年度 R8年度	R9年度	接 R9年度 3,700 BI R9年度 38.0 46.0 接 R9年度 2212	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上 証値 R13年度 1,325	 進步 ○ 順訂 進步 △ 概ね川 △ 概ね川 △ 概ね川
度4-4 基本方針(3) アウトブット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率 市役所の事務及び事業の温室効果ガス排出量の削減率(2 度5-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1 検証指標 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門) 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門)	Xを把握する仕組みの整備」 単位 人 (2013年度比) % (2013年度比) (2013年度上) (2013年度上) (2013年度上) (2013年度上)	過3 R3年度 - 27.0 (129年度) 33.9 (129年度) 33.9 (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度)	- 実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 36.3 (H30年度) 25.8 (R3年度) 25.8 (R3年度) 1,174 (H30年度)	- 基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (第1年度) 30.3 (第4年度) 2,268 (第1年度) 1,865 (第1年度)	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度) 1,555 (R2年度)	R7年度 実達 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 3,700	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上 証値 R13年度	 進步 ○ 順訂 進步 △ 概ね川 △ 概ね川 △ 概ね川
度4-4 基本方針(3) アウトブット①「二ー 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ジョン5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率 市役所の事務及び事業の温室効果ガス排出量の削減率(2 度5-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1 検証指標 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門) 温室効果ガス排出量(運輸部門)	ズを把握する仕組みの整備」 単位	通信 R3年度 P3年度 (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度) (129年度)	実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 36.3 (H30年度) 75.8 (H30年度) 1,754 (H30年度) 1,754 (H30年度) 1,754 (H30年度) デー化の推奨 美額	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (R1年度) 30.3 (R4年度) 2,268 (R1年度) 1,865 (R1年度) 6 (R1年度)	94.8 R6年度 5.207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度) 2.405 (R2年度) 1.655	来7年度 実 R7年度	景値 R8年度 最近 R8年度	R9年度 R9年度	接 R9年度 3,700 BI R9年度 38.0 46.0 接 R9年度 2212	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上 65.0以上 証値 R13年度 2.192 1.325	 進捗 ○ // // // // // // // // // // // // //
度4-4 基本方針(3) アウトプット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ジョン5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢部市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率(2 度5-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1 検証指標 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門) 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門)	ズを把握する仕組みの整備」 単位	福元 R3年度 R3年度 27.0 (929年度) 33.9 (924度) 第3.9 (924度) 2.70 (1429年度) (1429年度) 2.70 (1429年	実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 36.3 (+30年度) 25.8 (R3年度) 1.754 1	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (常計年度) 30.3 (R4年度) 2.26 (R1年度) 1.865 (R1年度) 4.85 (R1年度) 4.85 (R1年度) 4.85 (R1年度)	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度) (R2年度) 1,555 (R2年度)	R7年度 実達 R7年度	景値 R8年度 最近 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 3,700	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上 65.0以上 証値 R13年度 2.192 1.325	 進捗 ○ 順当 適技 ○ 標ね川 △ 標ね川 × 停ぶ
接4-4 基本方針(3) アウトプット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ション5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢都市園全体の温室効果ガス排出量の削減率(2 接5-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1 検証指標 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門) 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門)	ズを把握する仕組みの整備」 単位	過音 R3年度 	実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 36.3 (+30年度) 25.8 (R3年度) 1.754 1	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (常計年度) 30.3 (R4年度) 2.26 (R1年度) 1.865 (R1年度) 4.85 (R1年度) 4.85 (R1年度) 4.85 (R1年度)	94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度) (R2年度) 1,555 (R2年度)	R7年度 実 R7年度	景値 R8年度 最近 R8年度	R9年度 R9年度	模 R9年度 3,700 B1 R9年度 38.0 46.0 検 R9年度 2,212 1,473	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上 65.0以上 証値 R13年度 2.192 1.325	 進捗 ○ 順頭 ○ 順頭 ○ 標ね川 △ 標ね川 △ 標ね川 × 停滞 指標なし
度4-4 基本方針(3) アウトプット①「二一 検証指標 日本語支援事業参加者数(延へ人数) ジョン5 施策5-1 カーボンニュートラルの実現 成果指標 熊本連携中枢部市圏全体の温室効果ガス排出量の削減率(2 度5-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1 検証指標 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門) 温室効果ガス排出量(家庭・業務部門)	ズを把握する仕組みの整備」 単位	過音 R3年度 	実績 R4年度 2,512 実績 R4年度 363 (H30年度) 258 (R3年度) 1,764 (H30年度) 1,764 (H30年度) 1,764 (H30年度) 2,222 (H30年度) 1,764 (H30年度) 2,512	基準値 R5年度 4,327 現状値 R5年度 35.2 (第1年度) 30.3 (84年度) 1,865 (第1年度) 1,865 (第1年度) 2,7 (第1年度) 2,7 (第1年度) 3,7 (第1年度) 4,7 (第1年e) 4,7 (第1年e) 4,7 (5 (5 (5 (5 (5 (5 (5 (5 (5 (94.8 R6年度 5,207 R6年度 34.8 (R2年度) 20.3 (R5年度) (R2年度) 1,555 (R2年度)	R7年度 実 R7年度	飛艦 R8年度 機値 R8年度 機値 R8年度	R9年度 R9年度	模 R9年度 3,700 B1 R9年度 38.0 46.0 検 R9年度 2,212 1,473	95.0 証値 R13年度 5,000 標値 R13年度 40.0以上 65.0以上 証値 R13年度 1,325 証値 R13年度	 ○ 順訴 適步 △ 標ね順 △ 標和順 △ 標和順 × 停消

E5-1 基本方針(2) アウトプット ① 再生可能エネルギーの導入や: 「		_	宝績	基準値		史华	績値		ph:	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配個 R13年度	進技
市有施設における太陽光発電設備の導入量	kW	1,481 (R2年度)	1,509 (R3年度)	2,839 (R4年度)	4,059 (R5年度)				5,817	7,694	0 10
消化ガス発電設備の導入量	kW	1,015	1,015	1,015	1,115				1,115	1,115	0 11
ョン5 施策5-2 生物多様性の保全と自然との共生				1,010					-,		_ ,
成果指標	単位	過去	宝績	現状値		実績	績値		目標	標値	進
水や酸素、食料や地域特有の文化などが、生物多様性からもたらされたものと知って	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AS.
いる人の割合	%	15.2	17.2	16.0	56.7				25.0	34.0	0 1
景境保全のための実践行動を行っている人の割合	%	58.9	57.3	59.3	63.0				70.0	80.0	0 1
5-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 市民の生物多様性の	関する理解										
検証指標	単位	過去 R3年度	天装績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天彩 R7年度	横値 R8年度	R9年度	検証 R9年度	証値 R13年度	進
水や酸素、食料や地域特有の文化などが、生物多様性からもたらされたものと知って	%	15.2	17.2	16.0	56.7				25.0	34.0	0 1
いる人の割合 5-2 基本方針(1) アウトプット ① 生物多様性保全に向けた取組や	普及啓発の	推進									
検証指標	単位	過去	実績	基準値			績値			証値	進
	-	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
工津湖における指定外来魚の割合	%	3.0	3.5	4.9	3.9				減少	減少	0 1
生物多様性について学んだことがある人の割合	%	-	- '	-	24.9				25.0	34.0	0 1
ョン5 施策5ー3 持続可能な循環型都市の実現											
成果指標	単位	過去 R3年度	宝実績 R4年度	現状値 R5年度	R6年度	実籍 R7年度	責値 R8年度	R9年度	目標 R9年度	標値 R13年度	進
	g	951	962	953	939	тос		+00	925	905	△概
アン・ハーロコルテツにツが出土	ь	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)				323	303	△柳
家庭ごみのリサイクル率	%	25.6 (R2年度)	24.5 (R3年度)	24.0 (R4年度)	24.1 (R5年度)				27.5	30.0	×
ごみ処理における温室効果ガスの排出量	t			79,620 (R4年度)	93,168 (R5年度)				61,600	48,607	×
i-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 資源の循環的利用の	推進			(11 + 40)	(no+a)						
検証指標	単位		実績	基準値			漬値			証値	進
	-	R3年度 951	R4年度 962	R5年度 953	R6年度 939	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
5民一人一日当たりのごみ排出量	g	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)				925	905	△概
i-3 基本方針(1) アウトプット ① ライフスタイル・ビジネススタ・	イルの転換(竟教育と啓発 ∈実績	終活動の推進 基準値		宝金	績値		輸	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進
ごみ減量やリサイクルなどのごみ問題に関心がある市民の割合	%	82.3 (R2年度)	83.5 (R3年度)	84.2 (R4年度)	84.0 (R5年度)				95.0	95.0以上	×
5-3 基本方針 (1) アウトプット② リデュース・リユースの推進		(12-100)	(1134-30)	(144-00)	(13400)						
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実線 R7年度	横値 R8年度	R9年度	検記 R9年度	証値 R13年度	進
		466	461	453	433	K/年及	RO年度	K9年度	425	403	△概
	g	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)				423	403	△焼
5-3 基本方針(1) アウトプット ③ リサイクルの推進		過去	宝鴦	基準値		実績	请 值		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進
家庭ごみのリサイクル率	%	25.6	24.5	24.0	24.1						
		(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)				27.5	30.0	× ·
i-3 基本方針 (1) アウトプット ④ プラスチックの削減と資源循環	の推進	(R2年度)	(R3年度)		(R5年度)				27.5	30.0	×
i-3 基本方針 (1) アウトブット ④ プラスチックの削減と資源循環 検証指標	の推進 単位	過去	実績	(R4年度) 基準値			續値 R8年度	R9年度	検調	証値	
検証指標	<u>-</u>	過去 R3年度 75.4	実績 R4年度 73.6	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5	R6年度 72.4		講値 R8年度	R9年度		証値	進
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	(R4年度) 基準値 R5年度	R6年度			R9年度	検言 R9年度	証値 R13年度	進
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 -3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進	単位 %	過去 R3年度 75.4 (R2年度)	実績 R4年度 73.6	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5	R6年度 72.4	R7年度		R9年度	検 記 R9年度 83.3	証値 R13年度	進: ×
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合	単位	過去 R3年度 75.4 (R2年度)	R4年度 73.6 (R3年度)	基準値 R5年度 76.5 (R4年度)	R6年度 72.4	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	検 記 R9年度 83.3	証値 R13年度 90.0	進: ×
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 i-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進	単位 %	過去 R3年度 75.4 (R2年度)	元実績 R4年度 73.6 (R3年度)	(R4年度)	R6年度 72.4 (R5年度)	R7年度 実彩	R8年度 績値		検: R9年度 83.3	証値 R13年度 90.0	進 × · ·
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 i-3 基本方針 (1) アウトブット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標	単位 %	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度	宋実績 R4年度 73.6 (R3年度) 宋実績 R4年度	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度)	R7年度 実業 R7年度	R8年度 續値 R8年度		校 R9年度 83.3 校 R9年度	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	進 × · ·
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 i-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標	単位 %	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度	宗実績	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度)	R7年度 実業 R7年度	R8年度 績値	R9年度	校 R9年度 83.3 校 R9年度	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	進進 × 指標
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 5-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 - 5-3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の	単位 % 単位 実 施	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度	宋実績 R4年度 73.6 (R3年度) 宋実績 R4年度	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度)	R7年度 実業 R7年度	R8年度 續值 R8年度		校 R9年度 83.3 校 R9年度	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	進 × 1 指標
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 5-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標	単位 % 単位 実 施 単位	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度	宗実績	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度)	R7年度 実業 R7年度	R8年度 續值 R8年度	R9年度	校 R9年度 83.3 校 R9年度	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	進 × 1 指標
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 - -3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標 - - -3 基本方針 (2) アウトプット ① 市民ニーズに対応した効率的な	単位 % 単位 単位 単位 東施 単位 収集運搬体	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度	宗実績	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度)	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 續值 R8年度	R9年度	検: R9年度 83.3	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	進 × 指標
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 5-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標	単位 % 単位 実 施 単位	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度 過去 R3年度 過去 R3年度	完美額 R4年度 73.6 (R3年度) 宋実額 R4年度	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 R5年度 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度)	R7年度	機値 R8年度 MR8年度	R9年度	検: R9年度 83.3 株計 R9年度 R9年度 株計 R9年度	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度	進 × 指標
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 - -3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標 - - -3 基本方針 (2) アウトプット ① 市民ニーズに対応した効率的な	単位 % 単位 単位 単位 東施 単位 収集運搬体	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度 過去 R3年度 過去 R3年度	完実績 R4年度 73.6 (R3年度) 実績 R4年度 	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度	R7年度	R8年度 議値 R8年度 横値 R8年度	R9年度	検: R9年度 83.3 株計 R9年度 R9年度 株計 R9年度	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度	進 指標 指標
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 5-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 - 5-3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標 - 5-3 基本方針 (2) アウトプット ① 市民ニーズに対応した効率的な 検証指標	単位 % 単位 単位 以集運搬体 単位	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度 制の確立 過去 R3年度	: 実績	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度	来7年度 実料 R7年度 来7年度	R8年度 議値 R8年度 議値 R8年度	R9年度	検 R9年度 83.3	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度	進 指標 指標
検証指標 プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 i-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 - i-3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標 - i-3 基本方針 (2) アウトブット ① 市民ニーズに対応した効率的な 検証指標	単位 % 単位 単位 以集運搬体 単位	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度 過去 R3年度 過去 R3年度	実績	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度	来7年度 実料 R7年度 来7年度	R8年度 議値 R8年度 横値 R8年度	R9年度	検 R9年度 83.3	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度	本
検証指標 (2) アウトプット (3) 食品ロス対策の推進 検証指標 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標 - (3) 基本方針 (2) アウトプット (1) 市民ニーズに対応した効率的な 検証指標 - (4)	単位 % 単位 火実施 単位 収集運搬体 単位 制制の確立	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度 過去 R3年度	実績	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	R8年度 議値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	検: R9年度 83.3 株計 R9年度 R9年度 R9年度 株計 R9年度	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度	· 進 指標 指標 指標
検証指標	単位 % 単位 単位 単位 単位 単位	過去 R3年度 75.4 R3年度 過去 R3年度 過去 R3年度 過去 R3年度	実績 R4年度 73.6 (R3年度) 実績 R4年度 R4年度 R4年度	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	R8年度 議値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	検調 PS年度 R9年度 R	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度	進進
検証指標 -3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 -3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標 3 基本方針 (2) アウトブット ① 市民ニーズに対応した効率的な 検証指標	単位 % 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 目為防止対策	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度 割の確立 過去 R3年度	実績 R4年度 73.6 (R3年度) 実績 R4年度 R4年度 R4年度	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度	東7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	R8年度 議値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	検調 P3年度 R3-1	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度	
プラスチックごみの削減に取り組んでいる人の割合 5-3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 - 5-3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標 - 5-3 基本方針 (2) アウトプット ① 市民ニーズに対応した効率的な 検証指標 - 5-3 基本方針 (2) アウトプット ② 適正な中間処理・最終処分体	単位 % 単位 単位 単位 単位 単位	過去 R3年度 75.4 (R2年度) 過去 R3年度 割の確立 過去 R3年度	実績 R4年度 73.6 (R3年度) 73.6 (R3E) 73.6 ((R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度	東7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	R8年度 議値 R8年度 議値 R8年度	R9年度 R9年度	検調 P3年度 R3-1	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度 証値 R13年度	×
検証指標 -3 基本方針 (1) アウトプット ⑤ 食品ロス対策の推進 検証指標 -3 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 安定的なごみ処理の 検証指標	単位 % 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 目為防止対策	過去 R3年度 75.4 R3年度 過去 R3年度 過去 R3年度 302 の強化 過去	実績	(R4年度) 基準値 R5年度 76.5 (R4年度) 基準値 R5年度 R5年度 基準値 R5年度 基準値 R5年度	R6年度 72.4 (R5年度) R6年度 R6年度	R7年度 実行年度 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	解値 R8年度 横値 R8年度 横値 R8年度 横値 R8年度	R9年度 R9年度 R9年度	模	証値 R13年度 90.0 証値 R13年度 証値 R13年度 証値 R13年度	上 進進 × 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

[5-3 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1) 災害時におけ			実績	基準値		実統	責値		榆	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進担
他自治体との連携	_			実施	実施				実施	実施	0 1
	→ 34 //	L		> 100							J /
5-3 基本方針 (3) アウトプット ① 近隣自治体との連携体制		過去	実績	基準値		宝纸	責値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抽
関係団体との連携	_			実施	実施				実施	実施	0 1
5-3 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(2) 持続可能な地	は活躍サケ圏の様	築に向けた	ブル加田の「	ナポル							
			実績	基準値		実績	責値		検:	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進扫
ごみ処理の広域化	-			実施	実施				実施	実施	O J
5-3 基本方針 (3) アウトプット ① 本市施設の安定的な稼	:動										
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検証	証値	進抽
快祉損保	半世	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進
東部環境工場の年間稼働日数	日	302	292	-	244				280	280	O J
ョン5 施策5-4 快適で安全・安心な生活環境の保全											
成果指標	単位		実績	現状値			責値			標値	進打
MA: A 37	+111	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進1
地下水人工かん養量	万㎡	2,616	2,487	2,616 (R3年度)	2,495 (R 5 年度)				2,980	3,020	× f
		229	226	222	219				210	210	
市民一人一日当たりの生活用水使用量	L	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)				210	210	0 1
硝酸性窒素測定井戸の環境基準達成率	%	82.3 (R2年度)	84.0 (R3年度)	84.7 (R4年度)	81.7 (R5年度)				88.0	90.0	× f
									00.0	00.0	
大気環境基準達成率	%	83.3	83.3	83.3	83.3				83.3	83.3	0 1
5-4 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 地下水量の保	全										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天彩 R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進抽
₩エル エム / 美皇	万㎡	2.616	2.487	2,616	2,495				2.980	3,020	6
地下水人工かん養量	23111	2,010	2,401	(R3年度)	(R5年度)				2,500	3,020	× f
5-4 基本方針(1) アウトプット① 地下水かん養の推進		\alpha +	実績	基準値		Φ4	責値		10	証値	
検証指標	単位	R3年度	天朝 R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配 III R13年度	進打
水源かん養林の整備面積(累計)	ha	874	877	884	887				895	911	0 1
	110			551							0 /
5-4 基本方針(1) アウトプット ② 市民の節水の推進		過去	実績	基準値		宝	青値		☆	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抽
市民一人一日当たりの生活用水使用量	L	229	226	222	219				210	210	0 1
[5-4 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 地下水質の保:	۵.	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)						
		過去	実績	基準値		実績	責値		検:	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抽
硝酸性窒素測定井戸の環境基準達成率	%	82.3 (R2年度)	84.0 (R3年度)	84.7 (R4年度)	81.7 (R5年度)				88.0	90.0	× ¢
5-4 基本方針(1) アウトプット ① 硝酸性窒素の削減		(114年級)	(113年後)	(114年度)	(10年度)						
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進打
快証損係	半世	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進力
東部地域における家畜排せつ物の適正処理量	%	100	100	100	100				100	100	O 1
5-4 基本方針(1) アウトプット ② 水質監視の強化											
検証指標	単位		実績	基準値		実績	責値		検証	証値	進抽
1天94.3月175	+14	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進1
特定事業場立入件数	件	44	29	14	30				30	50	O J
1372 2 7 11 24		1	1	L	L	l					
5-4 基本方針 (1) アウトプット ③ 土壌汚染対策の推進	単位	過去	:実績	基準値		実績	責値		検	証値	260+
5-4 基本方針 (1) アウトプット ③ 土壌汚染対策の推進 検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進扬

1A5T 1E1M	34 /±	過去	実績	基準値		実終	責値		検	証値	\
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R9年度	R9年度	R13年度	進捗
大気環境基準達成率	%	83.3	83.3	83.3	83.3				83.3	83.3	O 10
5-4 基本方針(2) アウトプット ① 大気や有害物質の適正監視		1									
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
有害大気汚染物質の環境基準及び指針達成率	%	100	100	100	100				100	100	
5-4 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1) 危機事案に対応でき	る検査体制		実績	基準値		Ф4	衛値		140	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R9年度	R9年度	配個 R13年度	進捗
環境や保健衛生にかかる危機管理対応のための訓練の実施数	件			5	5				5	5	O 16
5-4 基本方針(3) アウトプット① 新たな環境問題等に対する検査体制	制の構築										
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
環境や保健衛生にかかる新たな検査技術の導入や技術改良の取組数	種類	5	7	7	7				7	7	
5-4 基本方針 (3) アウトプット ② 適切な検査の実施				*****							
検証指標	単位	超五 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
国等が行う分析精度向上に資する事業への参加数	種類	12	14	10	12				10	10	O 16
5-4 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(1) 動物の愛護・適正な	管理の宝鵄										
検証指標	単位	_	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
1.X. Bil. J Fl 177.	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AE 19
犬猫に関する苦情相談件数	件	2,213	1,751	1,524	1,624				1,300	1,000	× 停
5-4 基本方針(4) アウトプット ① 動物愛護普及啓発の推進											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
動物愛護啓発講座等の参加者数		717	505	637	549				680	730	× 停
5-4 基本方針 (4) アウトプット ② 適正な飼養管理の推進				001							V [3
5-4 参本力針 (4) アプトノット ② 地正な門後官埋の推進 検証指標	3M /±	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	746.146
快証損傷	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
狂犬病予防注射の接種率	%	65.1	72.8	73.2	73.7				80	80	△ 概ね
5-4 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(2) 野生動物に起因する生	上活被害の流	咸少									
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
市民協働(自治会等)による年間のイノシシ捕獲頭数	頭	113-12	144-122	49	57	117-132	110-1-22	113-1-32	75	100	O JE
	3月			43	<u> </u>				13	100	О Л
5-4 基本方針 (4) アウトプット ① 鳥獣被害対策の推進	W 41	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	746.1.0
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
市民協働(自治会等)による鳥獣被害対策に取り組んだ地区数	地区	5	10	11	14				15	20	O 16
ョン6 施策6-1 地域コミュニティ活性化の推進						l					
成果指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	現状値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	目標 R9年度	標値 R13年度	進捗
地域活動(自治会等の活動、ボランティア・NPO活動など)に参加した市民の割合	%	29.5	34.5	36.5	31.7	111-102	110-1-32	110-1-02	42.3	46.7	× 停
	/0			83.99							^ 17
自治会加入率	%	85.26	85.46	(R5年12月 末時点)	83.60				84.2	84.2	△ 概ね
6-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 地域活動の担い手確	保と活性化					•					
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実終 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
地域活動(自治会等の活動、ボランティア・NPO活動など)に参加した市民の割合	%	29.5	34.5	36.5	31.7				42.3	46.7	× 停
6-1 基本方針 (1) アウトプット ① 参画と協働による取組の推進		<u> </u>									
D-1 泰本方針(I) アソトノット ① 参画と励動による収組の推進 検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	Metal
1 火 au.頂伝	子江	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
まちづくりセンター地域担当職員の地域での活動件数	件	9,196	10,594	10,493	9,835				12,591	14,690	
市民参画・協働による事業の割合	%	37.7	36.4	36.4	38.7				39.0	42.0	O 10
6-1 基本方針(1) アウトプット ② 地域活動拠点の利用促進				(R4年度)							
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度		R13年度	~=19
地域コミュニティセンターの平均利用率	%	93.3	90.4	91.4	91.7				93.0	95.0	
6-1 基本方針(1) アウトプット③ 地域活動への参加促進			. m/#	****			de /+				
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実終 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
くまもとアプリを利用して活動に参加した市民の数(延べ)	人	-	-	-	2,760				22,000	25,000	O 10
		<u> </u>									○ //s
6-1 基本方針(1) アウトプット④ 住民自治活動の支援の充実		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	実績	基準値		中生	責値		検	証値	w
∳紅化牆	邢 1工	過去	大概	泰华1世	•	大相					進捗
検証指標	単位	R3年度		泰华旭 R5年度	R6年度		R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	i

[6-1 基本方針 (1) アウトブット⑤ 市民公益活動の裾野を拡大 検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
快証損標	- 単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
市民公益活動支援基金事業における助成団体数(累計)	団体	122	146	170	195				220	260	△ 概ね
ョン6 施策6-2 人生100年時代を生きるための健康づくりの推進 成果指標	単位	過去	実績	現状値		実績	責値		目	標値	進捗
***************************************		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合	%	65.0	66.4	69.1	64.3				74.0	78.0	× 停
				【健康寿命】 男性72.57 女性74.54 (R元年度)	【健康寿命】 男性72.30 女性75.07				平均寿命の 増加分を上	平均寿命の増加分を上	
健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)	年	-	-	【平均寿命】 男性82.30	(R4年度)				回る健康寿	回る健康寿	△ 概ね
	**			女性88.30 (R 2 年度)	【平均寿命】				命の増加	命の増加	
[6-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 生活習慣と環境の改 検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進担
		R3年度	R4年度	R5年度 62.2	R6年度 59.7	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
80歳で20歯以上自分の歯を有する者(8020達成)の割合	%	-	-	(R4年度)	(R5年度)				64.8	67.4	△ 概ね
6-2 基本方針 (1) アウトプット ① 健康づくりの支援 検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進担
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
健康ポイント事業の登録者数		50,468	63,011	76,346	98,743				129,360	181,210	O 10
6-2 基本方針 (1) アウトプット ② 歯と口腔の健康づくりの推進 検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進担
		R3年度 83.0	R4年度 84.1	R5年度 86.5	R6年度 89.8	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
3歳児でむし歯のない者の割合	%	(R2年度)	(R3年度)	(R4年度)	(R5年度)				89.8	92.4	0 11
12歳児でむし歯のない者の割合	%	71.2 (R2年度)	72.7 (R3年度)	72.3 (R4年度)	74.7 (R5年度)				80.0	85.0	△概材
8020健康づくりの会の会員数	Д	416 (R2年度)	466 (R3年度)	484 (R4年度)	497 (R5年度)				530	570	0 1
6-2 基本方針(1) アウトプット ③ 食の安全安心と食育の推進		\@+	中條	#3#/#		ф	ok/±	1	1 44	₹T/±	
検証指標	単位	R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進打
食生活改善推進員協議会の会員数	人	592 (R2年度)	554 (R3年度)	513 (R4年度)	513				550	580	△ 概
「熊本市こどもの食育推進ネットワーク」における連携活動をした団体等の割合	%	26.6	22.7	22.7	19.1				38.5	54.3	× f
6-2 基本方針(1) アウトプット ④ 受動喫煙防止の強化											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進拍
健康のための取り組みとして「たばこを吸わない」と答えた市民の割合	%	72.3	74.5	68.6	67.3				増加傾向	増加傾向	× (F
6-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 生活習慣病の予防											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進技
年間新規人工透析導入者数	Д	260 (R2年度)	278 (R3年度)	260 (R4年度)	212 (R5年度)				200	200	△概材
6-2 基本方針 (2) アウトプット ① 生活習慣病対策の充実								l			
検証指標	単位	B3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	校 R9年度	証値 R13年度	進打
肺がん検診受診率	%	4.3	4.7	4.7 (R4年度)	6.6				7.9	8.7	0 11
胃がん検診受診率	%	4.0	4.3	4.3	4.7				5.9	6.7	0 11
大腸がん検診受診率	%	5.1	5.0	(R4年度) 5.0	5.4				7.9	8.7	0 1
				(R4年度)							
乳がん検診受診率	%	11.0	11.3	(R4年度)	12.6				12.6	13.4	0 1
子宮頸がん検診受診率	%	16.0	16.5	16.5 (R4年度)	17.5				17.5	18.3	0 11
生活保護受給者等特定健診受診率	%	8.6	8.2	8.8	9.3				9.5	10.0	0 11
6-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 地域の特性に応じた			:実績	基準値		ф	資値		10	証値	
検証指標	単位	R3年度	天領 R4年度	基準但 R5年度	R6年度	天 R7年度	東個 R8年度	R9年度	R9年度		進打
健康まちづくりに取り組む校区数	校区	68	68	69	72				92	92	△概材
区役所のまちづくり活動を身近に感じている市民の割合	%	32.5	29.9	31.5	27.6				増加傾向	増加傾向	× P
6-2 基本方針(3) アウトプット ① 校区単位の健康まちづくり活動	の充実							1	1		
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進担
地域において健康づくりに取り組んだ回数	0	9	37	96	245				増加傾向	増加傾向	0 1
6-2 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(1) あらゆる世代の健康	づくり支援		- chart	44.744.544			# /+			27/+	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進担
食育に関心がある市民の割合	%	-	-	88.2	-				90.2	92.2	△ 概材
6-2 基本方針 (4) アウトプット ① あらゆる世代の食育等の推進						l		-			
iA=T+Li≡	単位		実績	基準値	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度		証値	進担
検証指標		R3年度	R4年度	R5年度	NO 平及	17.4.1	110年版	K9年度	R9年度	R13年度	

	過去	実績	基準値		実績	責値		検	证值	
単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
%	-	-	16.8	-				15.7	14.6	△ 概ね
単位			現状値	DC左座			DOケ庫			進捗
96	1(3年度	八十八支			八十反	110年度	113年度			× 停
/0			00.4						05.0	^ F
%	51.6	50.6	56.7	53.6				58.0	60.0	× 停
		: 宰績	基準値		宝4	造値		检:	征值	
単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
%	87.5	87.3	83.3	81.7				87.0	90.0	× 停
なニーズ等に対応する						l	I.		L	
単位	過去 R3年度			R6年度			R9年度			進捗
	0	0	0	0				12,000	14,000	_
団体・										
グループ	/	12	12	26				48	70	順
人	22,779	41,497	61,171	61,350				73,000	88,000	△ 概ね
Д	1,900	2400	2,100	2,200				2,400	2,700	△ 概ね
	L									
単位			基準値	Do 6-10			Do 6-10			進捗
					R7年度	R8年度	R9年度			
力冊	212	281	280	2/5				300	310	× 停
万人	6.1	9.3	11.1	10.0				12	12.5	△ 概ね
	153,438	405,284	540,987	568,834				700,000	820,000)順
機会の充実										
単位			基準値							進捗
					R/年度	R8年度	K9年度			
	31,204	30,939	98,484	130,413				110,000	120,000	順
	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	With
単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
人	35,053	48,743	74,743	107,858				85,000	95,000	順
Д	中止	500	500	450				660	820	× 停
	rh i b	0	7					10	12	A 400 L-
	711		'					10	12	△ 概ね
	過去	実績	基準値		実績	責値		検	证值	With
半位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
%	51.6	50.6	56.7	53.6				58.0	60.0	× 停
% 充実				53.6	ф	* 注				× 停
		50.6 実績 R4年度	56.7 基準値 R5年度	53.6 R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度		60.0 证値 R13年度	
充実	過去	実績	基準値				R9年度	検証	证值	進捗
充実	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度			R9年度	検言 R9年度	证値 R13年度	進捗
充実 単位 校区	過去 R3年度 5	実績 R4年度 24	基準値 R5年度 56	R6年度 61	R7年度 実績	R8年度 責値		検調	正値 R13年度 64	進捗
売実 単位 校区 支える人材の育成 単位	過去 R3年度 5	字績 R4年度 24 字績 R4年度	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度	R6年度 61 R6年度	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	校 R9年度 60 校 R9年度	正値 R13年度 64 正値 R13年度	進捗
光実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人	過去 R3年度 5	字績 R4年度 24 字績 R4年度	基準値 R5年度 56	R6年度 61	R7年度 実績	R8年度 責値		検調	正値 R13年度 64	進捗
充実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人 現しめる環境の充実	過去 R3年度 5 過去 R3年度 26,787	字績 R4年度 24 字績 R4年度	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度	R6年度 61 R6年度	R7年度 実業 R7年度	R8年度 責値		校 記 R9年度 60 校 記 R9年度 77,500	正値 R13年度 64 正値 R13年度	道持
光実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人	過去 R3年度 5 過去 R3年度 26,787	実績	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286	R6年度 61 R6年度	R7年度 実業 R7年度	R8年度 責値 R8年度		校 記 R9年度 60 校 記 R9年度 77,500	正値 R13年度 64 正値 R13年度 91,500	道持
充実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人 現しめる環境の充実	過去 R3年度 5 過去 R3年度 26,787	実績 R4年度 24 実績 R4年度 53,047	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286	R6年度 61 R6年度 77,897	R7年度 実業 R7年度	表 R8年度	R9年度	校言 R9年度 60 校言 R9年度 77,500	正值 R13年度 64 正值 R13年度 91,500	進步
充実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人 現しめる環境の充実	過去 R3年度 5 過去 R3年度 26,787 過去 175	実績 R4年度 24 実績 R4年度 53,047 実績 R4年度 241	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286 基準値 R5年度	R6年度 61 R6年度 77,897	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 換値 R8年度 機値 R8年度	R9年度	検: R9年度 60	正値 R13年度 64 E E E E E E E E E E	進步 道步 道步
充実単位校区支える人材の育成単位人見しめる環境の充実単位万人	過去 R3年度 5 過去 R3年度 26,787 過去 175	実績 R4年度 24 実績 R4年度 53,047 実績 R4年度	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286	R6年度 61 R6年度 77,897	R7年度 実 R7年度 R7年度	表 R8年度	R9年度	検: R9年度 60	正值 R13年度 64 正值 R13年度 91,500	進步 原 進步
充実単位校区支える人材の育成単位人見しめる環境の充実単位万人性や機能性の向上	過去 R3年度 5 過去 R3年度 26,787 過去 R3年度 175	実績	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286 基準値 R5年度	R6年度 61 R6年度 77,897	R7年度 実 R7年度 R7年度	書館 R8年度 常植 R8年度 書館 R8年度	R9年度	検証 P9年度 60	正值 R13年度 64 证值 R13年度 91,500 证值 R13年度 300	進步 · 順 · 進步 · 順 · 進步 · 順
 充実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人 現しめる環境の充実 単位 万人 性や機能性の向上 単位 	過去 R3年度 5 B3年度 26,787 過去 R3年度 175	実績 R4年度 24 実績 R4年度 53,047 実績 R4年度 241 実績 R4年度	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286 基準値 R5年度	R6年度 61 R6年度 77,897 R6年度 261	R7年度 実 R7年度 R7年度	書館 R8年度 常植 R8年度 書館 R8年度	R9年度	検証 検証 R9年度 60	正值 R13年度 64 证值 R13年度 91,500 证值 R13年度	進步 · 順 · 進步 · 順 · 進步 · 順
充実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人 現しめる環境の充実 単位 万人 性や機能性の向上 単位 人	過去 R3年度 5 過去 R3年度 26.787 過去 R3年度 175	実績 R4年度 24 実績 R4年度 53,047 実績 R4年度 241 実績 R4年度 104,467 実績	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286 基準値 R5年度 254	R6年度 61 R6年度 77,897 R6年度 261	宋7年度 宋7年度 R7年度 R7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検証 P9年度 60	正值 R13年度 64 正值 R13年度 91,500 正值 R13年度 300	
 充実 単位 校区 支える人材の育成 単位 人 現しめる環境の充実 単位 万人 性や機能性の向上 単位 	過去 R3年度 5 B3年度 26,787 B3年度 175 B3年度 100,086	実績 R4年度 24 実績 R4年度 53,047 実績 R4年度 241 実績 R4年度 104,467	基準値 R5年度 56 基準値 R5年度 63,286 基準値 R5年度	R6年度 61 R6年度 77,897 R6年度 261	来7年度 宋7年度 宋7年度	所8年度 資値 R8年度 遺値 R8年度	R9年度	検報 P3年度 60	正值 R13年度 64 G4 G4 G4 G13年度 300 G4 G6 G13年度 46,900	 ※ 停 遊抄 通り 適り 適り 減少 が収れ
	単位 % 単位 % % を実感できる学習機 単位 % % なニーズ等に対応す 単位 人 の の かす環境の整備 単位 人 いす環境の整備	単位 過去 R3年度 - 場合 - 場合 - 場合 - 場合 - 場合 - 現存度 87.5 本二一文等に対応する学習内容 過去 R3年度 - 人 0 団体・アループ 7 人 1,900 単位 - 万冊 272 万人 6.1 人 153,438 日本度 - 日本度 -	単位 過去実績 R3年度 R4年度 % - - 単位 過去実績 R3年度 R4年度 % - - % 51.6 50.6 を実感できる学習機会の充実 過去実績 R3年度 R4年度 % 87.5 87.3 なニーズ等に対応する学習内容の充実 過去実績 R3年度 R4年度 人 0 0 団体・ グループ 7 12 人 1,900 2400 単位 過去実績 R3年度 R4年度 R4年度 方人 6.1 9.3 人 153,438 405,284 社会の充実 単位 B3去実績 R3年度 R4年度 R4年度 人 51,284 58,939 かす環境の整備 過去実績 R3年度 R4年度 人 9.3 48,743 中止 500 日本上 人 中止 8	単位 過去実績 基準値 パ - - 16.8 単位 過去実績 現状値 を実感できる学習機会の充実 過去実績 基準値 第75年度 第75年度 第73 83.3 第2年一ズ等に対応する学習内容の充実 単位 第3年度 R4年度 R5年度 人 0 0 0 団体・ケループ 7 12 12 人 22,779 41,497 61,171 人 1,900 2400 2,100 単位 第3本実績 基準値 R3年度 R4年度 R5年度 方人 6.1 9.3 11.1 人 153,438 405,284 540,987 社会の充実 単位 過去実績 基準値 R3年度 R4年度 R5年度 人 51,284 58,939 98,484 かず環境の整備 基本を 基本を度 人	#位 過去実績 基準値 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R6年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R6年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R6年度 R5年度 R6年度 R5年度 R6年度 R5年度 R5年度 R5年度 R5年度 R5年度 R5年度 R5年度 R5	単位 過去実績 R3年度 基準値 R5年度 R5年度 R5年度 R6年度 R5年度 R7年度 単位 過去実績 R3年度 現状値 R3年度 実 R5年度 R6年度 R5年度 R7年度 場合 - - 68.4 66.1 % 51.6 50.6 56.7 53.6 を実感できる学習機会の充実 基本値 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R6年度 R7年度 場合 38.7.5 87.3 83.3 81.7 第四本主義 R3年度 R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R6年度 R7年度 日本・プループ 12 12 26 人 1.990 2400 2.100 2.200 単位 過去実績 R3年度 基準値 R4年度 R6年度 R6年度 R7年度 万冊 272 281 280 275 万人 6.1 9.3 11.1 10.0 日本・実績 B3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R6年度 実績 R7年度 小 51,284 58,939 98,484 138,415 かず環境の整備 場合 R3年度 R6年度 R6年度 R6年度 R7年度 人	単位 過去実験 本学値 実験値 R3年度 R3年度 R4年度 R5年度 R5年度 R7年度 R5年度 R7年度 R5年度 R5年度 R7年度 R5年度 R5	単位 過去実験 基準値 実験値 R3年度 R3	単位	*** ** ***

TV SA THE	化 ****	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
文化芸術の鑑賞をした人の割合	%	_	_	62.6	_				66.0	70.0	△ 概ね川
6-4 基本方針(1) アウトプット ① 文化芸術に触れる場と機会の	の創出	1	1		1		I	1	1	1	
検証指標	単位	過步 R3年度	天績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
出張公演等の開催件数	件	13	29	44	53				45	47	 /順部
1. II. 10-70 40-88-4-W		101 470	000.167		554.750				545.004	747.000	
文化施設の利用者数	٨	191,478	292,167	543,067	554,759				645,034	747,000	△ 概ね』
[6-4 基本方針(1) アウトプット ② 文化芸術の継承と担い手の頁 		過去	宝実績	基準値		実績	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
出張公演等の開催件数	件	13	29	44	53				45	47	順
人づくり基金の援助件数	件	5	3	3	7				5	6	 順
	たつながりの	創出と多様が	な価値観の賞	重							0 144
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
IV-A MINE J DE LOY	714	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	指標なり
し ₹6-4 基本方針(1) アウトプット ① 文化芸術の力による新たなフ	アプローチの推	進									11177/4-1
検証指標	単位	過去 R3年度	実績	基準値	DC在库		責値 Do左座	DOケ庫		証値 - B12年度	進捗
文化的処方の実践件数	件	11.3年辰	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 4	R13年度 8	∧ 40FJ-1
		** > 0 + 1							4		△ 概ね
[6-4 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 市民の文化財・			実績	基準値		実績	責値		検	証値	M. I.S.
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
文化に親しんでいる市民の割合	%	29.0	30.6	30.5	39.4				40.0	50.0	〇 順
6-4 基本方針(2) アウトプット ① 文化財の調査研究の促進		1					l	l		II.	
検証指標	単位	過步 R3年度	天績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
歴史講座やイベント等の参加者数		962	652	498	797				840	1,090	 /順
				150						-,	O ARA
RO-4 基本力到 (2) プリトノット ② XILMの味仔と励力光報 検証指標	単位	過去	三実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
1火 all. 3月1次		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進沙
記念館の入館者数	Α	6,202	16,834	29,316	30,356				45,000	54,000	× 停
		促進			30,356	th					× 停
		促進	16,834 元実績 R4年度	29,316 基準値 R5年度	30,356 R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度		54,000 証値 R13年度	× 停; 進捗
6-4 基本方針 (2) アウトプット ③ 熊本地震により被災した	た文化財の復旧	促進過去	宝実績	基準値				R9年度	検	証値	進捗
[6-4 基本方針 (2) アウトプット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数	た文化財の復旧 単位 件	促進 過去 R3年度	定実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度			R9年度	検i	証値 R13年度	進捗
(6-4 基本方針 (2) アウトプット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数	た文化財の復旧 単位 件	促進 過去 R3年度 0	宗実績 R4年度 0	基準値 R5年度 0 現状値	R6年度 0	R7年度	R8年度 責値		R9年度 1.0	証値 R13年度 1.0	進捗
(6-4 基本方針(2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 ョン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標	た文化財の復旧 単位 件	促進 過去 R3年度 0 過去 R3年度	F.実績 R4年度 0 云実績 R4年度	基準値 R5年度 ① 現状値 R5年度	R6年度 0 R6年度	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	株 R9年度 1.0	証値 R13年度 1.0 標値 R13年度	進捗 △ 概ね」
6-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 ョン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営	た文化財の復旧 単位 件	促進 過去 R3年度 0	宗実績 R4年度 0	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度)	R6年度 0	R7年度	R8年度 責値		R9年度 1.0	証値 R13年度 1.0	進捗 △ 概ね」
[6-4 基本方針(2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 ョン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標	た文化財の復旧 単位 件	促進 過去 R3年度 0 過去 R3年度	F.実績 R4年度 0 云実績 R4年度	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84	R6年度 0 R6年度	R7年度	R8年度 責値		株 R9年度 1.0	証値 R13年度 1.0 標値 R13年度	
2 アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 接回事業報告書の作成件数 3 3 3 3 3 3 3 3 3	た文化財の復旧 単位 件 単位 ※	促進	大字績 R4年度 0 5字績 R4年度 91.84	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3	R6年度 0 R6年度 91.43	R7年度	R8年度 責値		R9年度 1.0 B1 R9年度 95.24	記値 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29	進捗△ 概ね』※ 答〉× 答〉
(6-4 基本方針 (2) アウトプット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン 6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合	* 単位	促進	R4年度 0 R4年度 91.84	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度)	R6年度 0 R6年度 91.43	R7年度	R8年度 責値		R9年度 1.0 E1 R9年度 95.24	証値 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29	進抄 △ 概ね 進抄 × 停 × 停
(6-4 基本方針 (2) アウトプット ③ 熊本地震により被災し7 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 (6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な	た文化財の復旧 単位 件 単位 % %	促進 過去 R3年度 0 B3年度 91.86 10.4 8.1	- 実績 R4年度 0	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度)	R6年度 0 R6年度 91.43	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値		検 R9年度 1.0 1.0 1.0 95.24 50.0 7.5	証値 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29	 進步 △ 概ね川 × 停기 × 停기 △ 概ね川
(6-4 基本方針 (2) アウトプット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン 6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合	* 単位	促進 R3年度 0 R3年度 91.86 10.4	- 実績 R4年度 0	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度)	R6年度 0 R6年度 91.43	R7年度 実 R7年度	R8年度 講値 R8年度		接 R9年度 1.0 B R9年度 95.24 50.0 7.5	評価 R13年度 1.0 標価 R13年度 96.29 50.0 8.0	進捗△ 概ね川※ 停ぶ※ 停ぶ
6-4 基本方針 (2) アウトプット ③ 熊本地震により被災し7 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な	た文化財の復旧 単位 件 単位 % %	促進 過去 R3年度 0 B3年度 91.86 10.4 8.1	- 実績 R4年度 0	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度) 6.6	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	検 R9年度 1.0 BI R9年度 95.24 50.0 7.5	評価 R13年度 1.0 標価 R13年度 96.29 50.0 8.0	 進步 本 概和 本 传》 ※ 停》 △ 概和 ・ 進步
6-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な計 検証指標 レセブト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果類	た文化財の復旧 単位 件 単位 % % % 給付の実現 単位	促進	字籍 R4年度 0 91.84 14.8 7.1 字実績 R4年度 635	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度) 6.6	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4	東 7年度 東 7年度 東 7年度	素値 R8年度 開催 R8年度	R9年度	検検 R9年度 1.0 1.	評値 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29 50.0 8.0 証値 R13年度 その時点での原 平均婦以上	 進步 本 標和 本 (等) ★ (等) ★ (等) ★ (事) ★ (事) ★ (事)
6-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な計 検証指標 レセブト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果類	た文化財の復旧 単位 件 単位 % % % 給付の実現 単位	促進	実績 R4年度 0 ************************************	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度) 6.6	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4	東 7年度 東 7年度 東 7年度	保証 R8年度 保8年度 R8年度 保8年度	R9年度	検検 R9年度 1.0 1.	証値 R13年度 1.0 1.0 響値 R13年度 96.29 50.0 8.0 証値 R13年度 マの時点での場合での場合での場合での場合での場合での場合での場合での場合での場合での場合	 進步 本 標和 本 (等) ★ (等) ★ (等) ★ (事) ★ (事) ★ (事)
6-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 (6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な新検証指標 レセブト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果額 (6-5 基本方針 (1) アウトブット ① 適切な給付事務の促進	た文化財の復旧 単位 件 単位 % % % 給付の実現 単位 円	促進	実績 R4年度 0 ************************************	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度 24.3 (R4年度 465	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4	R7年度 実 R7年度 R7年度	保証 R8年度 保8年度 R8年度 保8年度	R9年度 R9年度	検検 R9年度 1.0 1.	証値 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29 50.0 8.0 証値 R13年度 での時点での果 に対するでの場合での果	 進捗 本 標本 本 停ぶ 本 停ぶ 本 標本 本 機本 本 機本 ・ 進捗
6-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 (6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な被 検証指標 レセブト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果類 (6-5 基本方針 (1) アウトブット ① 適切な給付事務の促進 検証指標	上文化財の復旧 単位	促進	実績 R4年度 0 14.8 14.8 7.1 15.実績 R4年度 635 15.8 R4年度 635 15.8 R4年度 7.1 15.8	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 6.6 基準値 R5年度	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4 R6年度	R7年度 実 R7年度 R7年度	保証 R8年度 保8年度 R8年度 保8年度	R9年度 R9年度	検索 R9年度 1.0 日1 R9年度 1.0 1.	評価 R13年度 1.0 標価 R13年度 96.29 50.0 8.0 証値 R13年度 その時点での様 平均循収上 証値 R13年度	
1	た文化財の復旧 単位 件 単位 % % % 給付の実現 単位 円	促進	実績 R4年度 0 14.8 14.8 7.1 15.実績 R4年度 635 15.8 R4年度 635 15.8 R4年度 7.1 15.8	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 6.6 基準値 R5年度	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4 R6年度	R7年度 実 R7年度 実 R7年度	保証 R8年度 保8年度 R8年度 保8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度	証値 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29 50.0 8.0 証値 R13年度 での時点での果 に対するでの場合での果	
後証指標 日民健康保険料収納率 クアプラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 後証指標 上セプト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果類 1000 10	上文化財の復旧 単位	促進	実績	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 ((44年度) 6.6 基準値 R5年度 0.12	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4 R6年度	R7年度 実 R7年度 実 R7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度	評値 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29 50.0 8.0 延値 R13年度 その時点での果平均領以上 その時点での果平均領以上	
6-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策 6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点候率 生活保護から自立した世帯の割合 (6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な精 検証指標 レセブト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果類 (6-5 基本方針 (1) アウトブット ① 適切な給付事務の促進 検証指標 レセブト点検効果率 (6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 保険料の収納率向	た文化財の復旧 単位 件 単位 % % % 給付の実現 単位 円	促進	実績 R4年度 0 3 R4年度 91.84 14.8 7.1 本実績 R4年度 635 素績 R4年度 0.17	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (84年度) 6.6 基準値 R5年度 465 基準値 R5年度	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4 R6年度 597	R7年度 東天7年度 R7年度 R7年度 R7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検検 R9年度 1.0 日日 R9年度 1.0 日日 R9年度 95.24 50.0 7.5 校検 R9年度 その時点での県 平均値 検検 R9年度 その時点での県 平均値 株 R9年度 その時点での県 平均値 株 株 株 株 株 株 株 株 株	評価 R13年度 1.0 標値 R13年度 96.29 50.0 8.0 E13年度 その時点での果 平均偏以上 証値 R13年度 その時点での果 平均偏以上	 進捗 本 標本 本 停ぶ 本 停ぶ 本 標本 本 標本 本 機本 本 機本 本 機本 ・ 進步 本 機本 ・ 本 地本
(6-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災した 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 コン6 施策6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 (6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な経 検証指標 レセブト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果類 (6-5 基本方針 (1) アウトブット ① 適切な給付事務の促進 検証指標 レセブト点検効果率 (6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 保険料の収納率 (4) 保険料の収納率 (4) 保険料収納率 (4) 保証指標 (4) 保証保証保証 (4) 保証保証 (4) 保証保証 (4) 保証 (を文化財の復旧 単位 件 単位 % % 給付の実現 単位 円	促進	実績 R4年度 0 14.8 7.1 14.8 7.1 15.5 7.1 7.1 7.5 7.1 7.1 7.5 7.1 7.1 7.5 7.1 7.1 7.5 7.1 7.1 7.5 7.1 7	基準値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度) 6.6 基準値 R5年度 0.12	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4 R6年度 597	R7年度 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	景値 R8年度 遺値 R8年度 遺値 R8年度	R9年度 R9年度	検検 R9年度 1.0 日 R9年度 1.0 1.0 R9年度 95.24 50.0 7.5 校 R9年度 その時点での果 平均値 平均値 R9年度 4.0 R9年度 95.24 R9年度 95	評価 R13年度 1.0 標価 R13年度 96.29 50.0 8.0 配価 R13年度 その時点での県 平均幅以上 証価 R13年度 その時点での県 平均幅以上 証価 R13年度 その時点での県 平均幅以上	 進捗 本 標本 本 停ぶ 本 停ぶ 本 標本 本 標本 本 機本 本 機本 本 機本 ・ 進步 本 機本 ・ 本 地本
26-4 基本方針 (2) アウトブット ③ 熊本地震により被災し7 検証指標 復旧事業報告書の作成件数 グョン6 施策6-5 市民の安心を確保するための社会保障制度の運営 成果指標 国民健康保険料収納率 ケアブラン点検率 生活保護から自立した世帯の割合 後6-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 適切かつ迅速な針 検証指標 レセブト点検による被保険者一人当たりの医療費の削減効果額 26-5 基本方針 (1) アウトブット ④ 適切な給付事務の促進 検証指標 レセブト点検効果率 26-5 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 保険料の収納率向 検証指標	を文化財の復旧 単位 件 単位 % % 給付の実現 単位 円	促進	実績 R4年度 0 3 R4年度 91.84 14.8 7.1 未実績 R4年度 635 実績 R4年度 0.17 実績 R4年度	基準値 R5年度 0 現状値 R5年度 91.84 (R4年度) 24.3 (R4年度) 6.6 基準値 R5年度 0.12	R6年度 0 R6年度 91.43 21.0 7.4 R6年度 597	R7年度 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	景値 R8年度	R9年度 R9年度	検検 R9年度 1.0 日 R9年度 1.0 1.0 R9年度 95.24 50.0 7.5 校 R9年度 その時点での果 平均値 平均値 R9年度 4.0 R9年度 95.24 R9年度 95	評価 R13年度 1.0 標価 R13年度 96.29 50.0 8.0 配価 R13年度 その時点での県 平均幅以上 証価 R13年度	 機材局 連歩 (等済 ※ 停済 (様ね局 (様ね局 (様ね局 (様ね局 (様ね局

The state of the s		\p _	中继	甘洪法			未 /六			元 体	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
WALLES T-0070 0 11 01 -011 15		113-12	114-4-22			IVI + IX	110千茂	113千及			
滞納対策の取組強化体制の維持	-	-	-	維持	維持				維持	維持	〇 順調
6-5 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(3) 中長期的な医療費の 資	直正化		•					•			
検証指標	単位		実績	基準値	Do berte		責値	no to str		証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少	%	32.1 (R2年度)	32.0 (R3年度)	32.1 (R4年度)	32.3 (R5年度)				29.5	28.7	×停滞
	実施率向上		1					1			
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
17-186-29-105		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
特定健診実施率	%	28.8	29.9	29.9 (R4年度)	30.8 (R5年度)				41.4	48.0	× 停滞
									60.0%	60.0%	
服薬に課題(多剤、禁忌、重複)のある者の減少率	%	61.0	71.0	62.0	51.0				以上	以上	△ 概ね川
〒6-5 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1) 公平な後期高齢者医 類	療制度の実現			***	1		***	•			1
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天和 R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
						111-1-00	110-1-20	110-1-22			
後期高齢者医療制度についての理解度	%	48.3	50.1	49.7	48.8				60.0	65.0	× 停港
6-5 基本方針(2) アウトプット ① 適切かつ迅速な事務の促進			<u> </u>								
検証指標	単位		実績	基準値	D6年m		責値 Do 年度	DO左曲		証値 P12年度	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
後期高齢者医療制度の周知回数		2	2	2	4				5	6	△ 概ね川
[〒6-5 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2) 保険料の収納率向上		•								•	
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~
後期高齢者医療保険料収納率	%	99.29	99.23	99.26	99.17				99.41	99.41	× 停港
L 66-5 基本方針(2) アウトプット ① 適切な徴収事務の促進			1								
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
1X all 2 15X	丰位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
適切な収納事務の執行体制の維持	-	-	-	維持	維持				維持	維持)頂調
 〒66-5 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (3) 高齢者の健康増進											
		過去	実績	基準値		事	責値		检	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
	年	男性	男性	男性	男性				縮小	縮小	
平均自立期間と平均余命の差の縮小(平均余命―平均自立期間)		1.7	1.6	1.6	1.4				7111 3	Will 3	
	年	女性	女性 3.4	女性 3.4	女性 3.2				縮小	縮小	-
 後6-5 基本方針(2) アウトプット ① 後期高齢者健診実施率の向上		5.4	5.4	5.4	5.2						
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
1× all 2 1 1×	- 111	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
後期高齢者健診実施率	%	9.7 (R2年度)	10.0 (R3年度)	10.9 (R4年度)	12.4 (R5年度)				13.2	14.6	〇 順調
 €6-5 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1) 適切かつ迅速な介護		(代2年級)	(代3年後)	(代4年後)	(N3年級)						
	保除業務の	宇相			1						0 144
			実績	基準値		実績	責値		検	証値	
検証指標	単位		実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けて	単位	過去			R6年度 79.43			R9年度			進捗
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けて いない者の割合)	単位 %	過去 R3年度 78.94	R4年度	R5年度				R9年度	R9年度	R13年度	進捗
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合) そ6-5 基本方針(3) アウトブット ① 適切な給付・サービス提供・	単位 % 収納事務の	過去 R3年度 78.94 促進	R4年度 79.33	R5年度 79.51		R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 80.04	R13年度 80.56	進捗 × 停港
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けて いない者の割合)	単位 %	過去 R3年度 78.94 促進	R4年度	R5年度		R7年度		R9年度 R9年度	R9年度 80.04	R13年度	進捗
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合) (6-5 基本方針(3) アウトプット ① 適切な給付・サービス提供・ 検証指標	単位 % 収納事務の 単位	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度	R4年度 79.33	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3	79.43	R7年度	R8年度 責値		R9年度 80.04	R13年度 80.56 証値	進捗 × 停剂
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 %	過去 R3年度 78.94 促進 過去	R4年度 79.33 実実績 R4年度	R5年度 79.51 基準値 R5年度	79.43 R6年度	R7年度	R8年度 責値		R9年度 80.04 検 R9年度	R13年度 80.56 証値 R13年度	進捗 × 停剂
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 %	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度	R4年度 79.33 =実績 R4年度 14.8	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度)	79.43 R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度		R9年度 80.04 検 R9年度 50.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0	進捗 × 停剂
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 %	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度	R4年度 79.33 字実績 R4年度 14.8	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度)	79.43 R6年度 21.0	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0	進捗 × 停港
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 % 単位	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 実績 R4年度	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度	79.43 R6年度 21.0	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度		R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0	進
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合 (65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合) 66-5 基本方針 (3) アウトプット ① 適切な給付・サービス提供・検証指標 ケアプラン点検率 66-5 基本方針 (3) アウトプット ② 適切な介護認定業務の促進	単位 % 収納事務の 単位 %	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4	R4年度 79.33 字実績 R4年度 14.8	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度)	79.43 R6年度 21.0	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0	進
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 % 単位	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4	R4年度 79.33 宋実績 R4年度 14.8 来4年度 41.4	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度	79.43 R6年度 21.0	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0	R13年度 80.56 X13年度 50.0 X13年度 30.0	進
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 % 単位	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 83年度 10.4 83年度 34.7	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 **実績 R4年度 41.4 **実績	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 責値 R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0	進
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 % 単位 日	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 過去 R3年度 34.7	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 *実績 R4年度 41.4 *実績 R4年度	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度	 進捗 ※ 停河 連抄
検証指標 (65歳以上の元気な高齢者の割合 (65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合 (65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合 (7) 適切な給付・サービス提供・検証指標 (7) でアプラン点検率 (6-5 基本方針 (3) アウトプット ② 適切な介護認定業務の促進検証指標 (7) 検証指標 (7) を記定までの年間平均日数 (6-5 基本方針 (3) アウトプット ③ 制度等の認知度の向上	単位 % 収納事務の 単位 % 単位 日	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 83年度 10.4 83年度 34.7	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 **実績 R4年度 41.4 **実績	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 責値 R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0	進步 × 停 × 停 · 進步 · · · · · · · · · · · · · · · · ·
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 % 単位 日	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 過去 R3年度 34.7	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 *実績 R4年度 41.4 *実績 R4年度	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 責値 R8年度 責値 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度	進步 × 停 × 停 · 進步 · · · · · · · · · · · · · · · · ·
検証指標	単位 % 収納事務の・ 単位 % 単位 の改善	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 過去 R3年度 34.7 過去 85.0	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 *実績 R4年度 41.4 *実績 R4年度	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8 R6年度 85.3	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度	R8年度 責値 R8年度 責値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0 検 R9年度	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度 30.0	 進捗 × 停河 連抄 × 停河 連抄 × 停河
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 % 単位 日	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 過去 R3年度 34.7	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 実績 R4年度 41.4 実績 R4年度 87.0	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8	R7年度 実 R7年度 R7年度	保8年度 歯値 R8年度 動植 R8年度	R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度 96.1	 進捗 ※ 停河 連抄
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合) 86-5 基本方針(3) アウトブット ① 適切な給付・サービス提供・検証指標 ケアブラン点検率 86-5 基本方針(3) アウトブット ② 適切な介護認定業務の促進検証指標 介護認定申請から認定までの年間平均日数 86-5 基本方針(3) アウトブット ③ 制度等の認知度の向上検証指標 介護保険制度の理念の認知度	単位 % 収納事務の・ 単位 % 単位 の改善	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 過去 R3年度 34.7 過去 85.0	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 84年度 41.4 2要績 87.0 2要績	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1 基準値 R5年度	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8 R6年度 85.3	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 資値 R8年度 資値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 34.0 検 R9年度	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度 30.0	 進捗 × 停[⊼] 連抄 × 停[⊼] 減炒 × 停[⊼]
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合) 6-5 基本方針(3) アウトプット ① 適切な給付・サービス提供・検証指標 ケアプラン点検率 6-5 基本方針(3) アウトプット ② 適切な介護認定業務の促進検証指標 介護認定申請から認定までの年間平均日数 6-5 基本方針(3) アウトプット ③ 制度等の認知度の向上検証指標 介護保険制度の理念の認知度 検証指標 介護保険制度の理念の認知度 検証指標 介護保険制度の理念の認知度	単位 % 収納事務の 単位 % 単位 の改善 単位 %	過去 R3年度 78.94 促進 過去 R3年度 10.4 過去 R3年度 34.7 過去 R3年度 35.0	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 主実績 R4年度 41.4 実績 R4年度 87.0 実績 R4年度	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1 基準値 R5年度 45.1 基準値 R5年度 86.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8 R6年度 85.3	R7年度 実 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 資値 R8年度 資値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 91.0	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度 96.1	 進步 ※ 停済 ※ 停済 ※ 資力 ※ 原済 ※ 源步 ※ 原済 ※ 源抄
検証指標 65歳以上の元気な高齢者の割合(65歳以上人口の内、要介護・要支援の認定を受けていない者の割合) 6-5 基本方針(3) アウトプット ① 適切な給付・サービス提供・検証指標 ケアブラン点検率 6-5 基本方針(3) アウトプット ② 適切な介護認定業務の促進 検証指標 介護認定申請から認定までの年間平均日数 6-5 基本方針(3) アウトプット ③ 制度等の認知度の向上 検証指標 介護保険制度の理念の認知度 6-5 基本方針(3) アウトブット ④ 介護人材の質の向上と処遇 検証指標 介護保険制度の理念の認知度	単位 % 収納事務の 単位 % 単位 % の改善 単位 % 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	過去 R3年度 78.94 促進 10.4 10	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 *実績 R4年度 41.4 *実績 R4年度 87.0 *実績 R4年度 34.2	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1 基準値 R5年度 45.1 基準値 R5年度 86.1	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8 R6年度 85.3	R7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	所8年度 貴値 R8年度 青値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 91.0 検 R9年度	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度 96.1 証値 R13年度	進抄
検証指標	単位 % 収納事務の 単位 % 単位 の改善 単位 %	過去 R3年度 78.94 促進 10.4 10	R4年度 79.33 実績 R4年度 14.8 主実績 R4年度 41.4 実績 R4年度 87.0 実績 R4年度	R5年度 79.51 基準値 R5年度 24.3 (R4年度) 基準値 R5年度 42.1 基準値 R5年度 42.1 基準値 R5年度 37.3	79.43 R6年度 21.0 R6年度 38.8 R6年度 85.3	R7年度 東7年度 R7年度 R7年度 R7年度 R7年度	保8年度 資値 R8年度 資値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 80.04 検 R9年度 50.0 検 R9年度 91.0 検 R9年度	R13年度 80.56 証値 R13年度 50.0 証値 R13年度 96.1	 進捗 × 停消 × 停消 減捗 × 停消 ○ 順調 × 停消

1公正15·1西	第 件	過差	実績	基準値		実績	責値		検	证値	3640
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
居住系施設の計画的な整備	床	4,943	5,012	5,207	5,251				5,534	-	△ 概ね
- 6-5 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(1) 市民の制度への理解	解向上										
検証指標	単位		実績	基準値	Do for the		責値	Do for the		正値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
公的年金制度についての理解度	%	65.1	63.9	60.5	54.6				80.0	80.0	× 停
(6-5 基本方針 (4) アウトプット ① 周知広報や相談支援の充実		`a -	宝績	基準値		Ф4	青値		14:	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R9年度	R9年度		進捗
国民年金制度の周知回数		-	-	19	20				30	42	× 停
 €6-5 基本方針(5) 短期・中期アウトカム(1) 生活困窮者の課題!	経浄のための	晋谙整備									
検証指標	単位		実績	基準値		実績	責値		検	证值	進捗
17, 84, 14175	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	1819
自立のためのプラン作成件数のうち、自立に向けて改善がみられた件数の割合	%	90.6	96.7	92.0	91.0				90.0	90.0	○ 順
66-5 基本方針 (5) アウトプット ① 自立・就労に向けた相談支 担	受の充実		1							l	
検証指標	単位	過步 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実線 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	证値 R13年度	進捗
新規相談件数に対する、自立のためのプラン作成件数の割合	%	57.7	77.9	37.0	38.5	N/+BC	NO-FIX	113-12	50.0	50.0	A 40T (-1
		51.1	11.9	37.0	30.3				50.0	50.0	△ 概ね
[6-5 基本方針(5) アウトプット ② 生活困窮者への経済的支担 ├		過去	宝績	基準値		宝宝	責値			証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R9年度	R9年度	R13年度	進捗
低所得世帯向け給付金におけるオンライン申請の利用率	%	-	-	29.3	32.4				37.0	41.0	順
│ €6-5 基本方針(6) 短期・中期アウトカム(1) 適正な生活保護業績	务の実現										
検証指標	単位		実績	基準値			責値			证值	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
生活保護法施行事務監査の個別監査における指摘率	%	-	-	43.7	56.9				40.0	40.0	× 停
66-5 基本方針(6) アウトプット ① 適正かつ迅速な生活保護業績	多の実施	1 10		***	Г		***			-	
検証指標	単位	R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天和 R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
生活保護法施行事務監査のうち、全被保護世帯数に対する個別監査実施率	%	-	-	2.2	2.3				2.6	3.0	原
[- M
		過差	実績	基準値		実績	責値		検	证值	Mila
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
生活保護自立助長支援により就労を開始した人の割合	%	60	63	60	68				60	60	順
 66-5 基本方針 (6) アウトプット ① 就労支援の充実		-									
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
新規就労支援者数の実績		340	304	319	288	N/+BC	NO-F-JZ	113-122	340	360	
	^	340	304	315	200				340	300	× 停
ジョン7 施策7-1 持続可能で魅力的な都市づくり	_					Ф4	責値				
		過去	宇譜	現状値					目標	票値	
成果指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	現状値 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	日本 R9年度	票値 R13年度	進捗
成果指標 居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース)	単位 人/ha				R6年度 60.2			R9年度			
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース)	人/ha	R3年度 60.3	R4年度 60.2	R5年度 60.2	60.2			R9年度	R9年度 60.7	R13年度 60.7)順
		R3年度	R4年度	R5年度				R9年度	R9年度	R13年度)順
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース)	人/ha	R3年度 60.3	R4年度 60.2	R5年度 60.2	60.2			R9年度	R9年度 60.7	R13年度 60.7	○ 順 △ 概ね
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ベース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度	人/ha 箇所 km/h	R3年度 60.3 177 18.3 3,600	R4年度 60.2 177 18.6 3,960	R5年度 60.2 175 18.6 4,561	60.2 174			R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0	R13年度 60.7 159.0 22.0	○ 順 △ 概ね × 停
居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数	人/ha 箇所 km/h	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度)	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度)	R5年度 60.2 175 18.6	60.2 174 18.7			R9年度	R9年度 60.7 165.0	R13年度 60.7 159.0	○ 順 △ 概ね × 停
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 87-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ	人/ha 箇所 km/h 万人	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度)	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度)	R5年度 60.2 175 18.6 4,561	60.2 174 18.7 5,095	R7年度		R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101	R13年度 60.7 159.0 22.0	○ 順△ 概ね× 停○ 順
居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数	人/ha 箇所 km/h	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度)	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度)	R5年度 60.2 175 18.6 4.561 (R4年度)	60.2 174 18.7 5,095	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412	○ 順△ 概ね× 停○ 順
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 87-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ	人/ha 箇所 km/h 万人	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確保	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度)	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度)	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度)	R7年度	R8年度		R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412	○ 順 △ 概ね × 停 ○ 順
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ベース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (7-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標	人/ha 箇所 km/h 万人 ・ービス機能の 単位	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確保 過去 R3年度	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) 宋 宋	R5年度 60.2 175 18.6 4.561 (R4年度) 基準値 R5年度	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度)	R7年度	R8年度		R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検i	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 正値	○ 順 △ 概ね × 停 ○ 順
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数	人/ha 箇所 km/h 万人 ・ービス機能の 単位	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) D推持・確信 過去 R3年度	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 基準値 R5年度 13	60.2 174 18.7 5.095 (R5年度) R6年度	R7年度	R8年度 貴値 R8年度	R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検 R9年度 16	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 征値 R13年度 16	 進捗 △ 概ね × 停: △ 概ね
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ベース) 主要洗滞箇所数 洗滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 (27-1 基本方針 (1) アウトブット (1) 都市機能の維持・確保	人/ha 箇所 km/h 万人 ービス機能の 単位 区域	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) D維持・確信 過去 R3年度 13	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 基準値 R5年度 13	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) R6年度	R7年度 実 R7年度	R8年度		R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検 R9年度 16	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 证值 R13年度 16	○ 順 △ 概ね × 停 ○ 順 進捗
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要決滞箇所数 法滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 (27-1 基本方針 (1) アウトプット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設 (商業・金融・医療) の充足率	人/ha 箇所 km/h 万人 一ビス機能の 単位 区域	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確信 過去 R3年度 13	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 基準値 R5年度 13	60.2 174 18.7 5.095 (R5年度) R6年度	R7年度	R8年度 貴値 R8年度	R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検 R9年度 16	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 征値 R13年度 16	○ 順 △ 概ね × 停 ○ 順 進捗
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要洗滞箇所数 洗滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 (27-1 基本方針 (1) アウトブット (1) 都市機能の維持・確保	人/ha 箇所 km/h 万人 一ビス機能の 単位 区域	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確任 過去 R3年度 13 83年度 95.8 変が維持され	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 基準値 R5年度 13	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) R6年度	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 講値 R8年度	R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 株 R9年度 16	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 正値 R13年度 16	○ 順△ 概ね× 停○ 順進捗△ 概ね
展住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 67-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 67-1 基本方針(1) アウトプット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設(商業・金融・医療)の充足率	人/ha 箇所 km/h 万人 一ビス機能の 単位 区域	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確任 過去 R3年度 13 83年度 95.8 変が維持され	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 基準値 R5年度 13	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) R6年度	R7年度 実 R7年度 R7年度	R8年度 貴値 R8年度	R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 株 R9年度 16	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 正値 R13年度 16	○ 順 △ 概ね × 停 ○ 順 進捗
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 17-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 17-1 基本方針 (1) アウトプット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設 (商業・金融・医療) の充足率 17-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 居住誘導区域内に一 検証指標	人/ha 箇所 km/h 万人 一 ビス機能 単位 区域 単位 % 上 で	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確信 過去 13 13 83年度 95.8 変が維持され 過去 R3年度	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13 2 実績 R4年度 95.8	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 基準値 R5年度 13 基準値 R5年度 95.8	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) R6年度 12	R7年度 実 R7年度 R7年度	高値 R8年度 資値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検 R9年度 16	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 正値 R13年度 16	○ 順
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要洗滞箇所数 法滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 27-1 基本方針 (1) アウトプット (1) 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設 (商業・金融・医療) の充足率 27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 居住誘導区域内に一 検証指標 居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース)	人/ha 箇所 km/h 万人 単位 区域 単位 % 定の人口密度	R3年度 60.3 177 18.3 3.600 (R2年度) の維持・確信 過去 13 13 83年度 95.8 変が維持さ れ 過去	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 13 基準値 R5年度 95.8	60.2 174 18.7 5.095 (R5年度) R6年度 12	R7年度 実 R7年度 R7年度	高値 R8年度 資値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検 R9年度 16 (R9年度 100	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 征値 R13年度 16	○ 順
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要洗滞箇所数 洗滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 (27-1 基本方針 (1) アウトブット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設(商業・金融・医療)の充足率 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 居住誘導区域内に一 検証指標 居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) (37-1 基本方針 (1) アウトブット ① 適正な土地利用の推進	人/ha 箇所 km/h 万人 一ビス機能の 単位 区域 単位 % 定の人口密度 単位 人/ha	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確信 過去 13 13 83年度 95.8 変が維持され 過去 R3年度	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13 2 実績 R4年度 95.8	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 基準値 R5年度 13 基準値 R5年度 95.8	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) R6年度 12	R7年度 実施 R7年度 R7年度	高値 R8年度 資値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5.101 検 R9年度 16 (R9年度 100 (R9年度 100	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 征値 R13年度 16	○ 順
居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 洗滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (7-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 (67-1 基本方針 (1) アウトブット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設 (商業・金融・医療) の充足率 (7-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 居住誘導区域内に一 検証指標	人/ha 箇所 km/h 万人 一 ビス機能 単位 区域 単位 % 上 で	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確信 過去 13 13 83年度 95.8 変が維持され 過去 R3年度	R4年度 60.2 177 18.6 3,950 (R3年度) 13 2実績 R4年度 95.8 1.ている 実験 R4年度	R5年度 60.2 175 18.6 4,561 (R4年度) 13 基準値 R5年度 95.8 基準値 R5年度 60.2	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) R6年度 12	R7年度 実 R7年度 R7年度	素値 R8年度 責値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検 R9年度 16 (R9年度 100 (R9年度 60.7	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 征値 R13年度 16 R13年度 100 征値 R13年度 100	○ 順
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要洗滞箇所数 洗滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 (27-1 基本方針 (1) アウトブット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設(商業・金融・医療)の充足率 (27-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 居住誘導区域内に一 検証指標 居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) (37-1 基本方針 (1) アウトブット ① 適正な土地利用の推進	人/ha 箇所 km/h 万人 一ビス機能の 単位 区域 単位 % 定の人口密度 単位 人/ha	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確信 過去 R3年度 13 過去 R3年度 95.8 夏が維持さ 過去 R3年度	R4年度 60.2 177 18.6 3,950 (R3年度) 13 2実績 R4年度 95.8 1.ている 実験 R4年度	R5年度 60.2 175 18.6 4.561 (R4年度) 13 基準値 R5年度 95.8 基準値 R5年度 60.2	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) 12 R6年度 94.8	R7年度 実 R7年度 R7年度	素値 RS年度 責値 RS年度	R9年度 R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 検 R9年度 16 (R9年度 100 (R9年度 60.7	R13年度 60.7 159.0 22.0 5.412 Gide R13年度 16 R13年度 100 Gide R13年度 00.7	 ○ 順 △ 概ね × 停 ○ 順 △ 概ね △ 概ね ○ 順 ○ 進步 ○ 順 ○ 道步
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 渋滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 (7-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 (67-1 基本方針(1) アウトプット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設(商業・金融・医療)の充足率 (7-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2) 居住誘導区域内に一 検証指標 居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) (7-1 基本方針(1) アウトプット ① 適正な土地利用の推進 検証指標	人/ha	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確信 過去 R3年度 95.8 変が維持され 過去 R3年度 60.3	R4年度 60.2 177 18.6 3,960 (R3年度) R4年度 13 実験 R4年度 95.8 1.ている 実験 R4年度	R5年度 60.2 175 18.6 4.561 (R4年度) 13 基準値 R5年度 95.8 基準値 R5年度 60.2	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) 12 R6年度 94.8	R7年度 実 R7年度 R7年度	素値 RS年度 責値 RS年度	R9年度 R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5,101 核 R9年度 16 核 R9年度 100 核 R9年度 100 核 R9年度 100	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412 正値 R13年度 16 R13年度 100 正値 R13年度 100	 ○ 順 △ 概ね × 停 ○ 順 盗渉 ○ 順 盗渉 ○ 順 盗渉
居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 主要渋滞箇所数 沈滞時における自動車の平均走行速度 公共交通機関の年間利用者数 7-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (1) 日常生活に必要なサ 検証指標 都市機能誘導区域内に維持・確保すべき誘導施設が充足している区域の数 67-1 基本方針 (1) アウトプット ① 都市機能の維持・確保 検証指標 誘導施設 (商業・金融・医療) の充足率 7-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 居住誘導区域内に一 検証指標 居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 67-1 基本方針 (1) アウトプット ① 適正な土地利用の推進 検証指標 居住誘導区域内の開発計可戸数	人/ha	R3年度 60.3 177 18.3 3,600 (R2年度) の維持・確信 過去 R3年度 95.8 変が維持さま 過去 R3年度 60.3	R4年度 60.2 177 18.6 3,360 (R3年度) 13 R4年度 13 2 実績 R4年度 95.8 95.8 2 3 7 60.2	R5年度 60.2 175 18.6 4.561 (R4年度) 13 基準値 R5年度 95.8 基準値 R5年度 60.2	60.2 174 18.7 5,095 (R5年度) 12 R6年度 94.8	R7年度 実 R7年度 実 R7年度 実 R7年度 実 R7年度 実 R7年度 実 実 実 実 実 実 実 実 実 実	南値 R8年度 貴値 R8年度 貴値 R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 60.7 165.0 20.0 5.101 検 R9年度 16 (株) R9年度 100 (株) R9年度 271	R13年度 60.7 159.0 22.0 5,412	○ 順

策7-1 基本方針(1) アウトプット ① 災害リスクの高い土地や	建物への指導	・支援									
 	単位		実績	基準値			責値			証値	進捗
IA MA JR ID	T-1.2	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
各制度の窓口相談及び対象者説明会等における相談件数	件	-	-	4	10				10	10	順調
し 67-1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1) 地域の特性を活かし	た良好な景観	見の形成									
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	Wester
快証頂標	半位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
熊本市の景観を自慢できると思う市民の割合	%	-	86.4	86.4	75.4				87.0	87.5	× 停滞
策7-1 基本方針(2) アウトプット ① 良好な景観への誘導	!		1							1	
検証指標	単位	過去 R3年度	天績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
屋外広告物の更新許可件数	件	542	878	699	788	八十及	110年度	113年度	700	700	O 順
				033	700				700	700	U //(€)
策7-1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2) 歴史・文化を身近に	.感しられるお		まちの形成	基準値		Ф(責値		+0-	証値	ı
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	189年度	R13年度	進捗
新町・古町地区及び川尻地区の歴史的建造物等の新規の利活用件数	件	110-1-32	2	2	1	11170	110-7-32	110-1-22	3	3	v / * :
		-	2	2	1				3	3	× 停
後7-1 基本方針(2) アウトプット ① 歴史的建造物等の利活用の	り推進	\n +	- 	基準値	1	ф.	責値		100	証値	
検証指標	単位	R3年度	実績 R4年度	泰华旭 R5年度	R6年度	R7年度	明旭 R8年度	R9年度	R9年度	証順 R13年度	進捗
歴史的建造物等の修景・保存・活用の件数	件	5	4	3	4	111-122	пота	110-1-20	3	3	△ 概ね
 67-1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1) 公共交通機関の利用	促進										
		過去	実績	基準値		実績	靖値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
公共交通機関の年間利用者数	万人	3,600 (R2年度)	3,960 (R3年度)	4,561 (R4年度)	5,095 (R5年度)				5,101	5,412	順
	t	l .		l .		l	l		1		l
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
1天all.7月1示	- 10	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
市電の年間利用者数	千人/年度	7,345	8,901	10,088	9,822				11,700	12,400	× 停
市電の年間事故発生数	件/年度	20	23	38	34				20	10	
※ () 内は有責事故		(2)	(5)	(6)	(4)				(0)	(0)	× 停
策7-1 基本方針(3) アウトプット ② 地域の特性に応じた移動 ≡	手段の確保・網			1							
検証指標	単位	過去 R3年度	天績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天和 R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
公共交通にアクセスしやすい区域の人口カバー率	%	85.7	85.6	R5年度 85.6	85.8	K/年度	NO年度	K9年及	85.6	R15年度 85.6)順
				00.0							O 764
策7-1 基本方針 (3) アウトプット ③ 利用促進施策の充実		\mathred{A} +	宝績	基準値	1	Ф(責値		140	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
利用促進策の実施数	事業/年度	7	8	9	10				9以上	9以上	順
パス停ベンチの設置数	基	0	0	32	81				-	-	〇順
パリアフリー新法対応電停数	箇所	14	14	16	16				17	20	O 順
(4) (4) (5) (7) (7) (7) (8) (7) (8) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	· 公共交通政策(の推進									
			実績	基準値		実	責値		検	証値	146.115
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
熊本市公共交通協議会等(部会含む)の年間開催数	回/年度	8	7	8	8				8	8	順調

6策7-1 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(1) 自転車を便利・気軽に	こ利用できる	る環境の整備	Ħ								
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	績値		検	進捗	
1/2 Mar. J H 1/3		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AS19
熊本市内での駐輪場利用台数(自転車のみ、10月の金曜日15時時点)	台	8255	8632	8,369	8,131				8,500	8,700	× 停滞
1) 1 基本方針(4) アウトプット ① 自転車走行空間の整備				•			•				
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	漬値		検	証値	進捗
1天皇11元	+位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進沙
自転車走行空間の整備延長(歩道内整備除く)	k m	16.3	17.5	21.7	29.5				40	53	〇 順調
5策7-1 基本方針(4) アウトプット ② 駐輪環境の整備・運営											
検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進捗
IV name and sout		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
市営駐輪場収容台数(自転車のみ)	台	9,309	9,309	9,309	9,596				9,600	9,900	〇 順調
郵第7-1 基本方針(4) アウトプット ③ 自転車利用の機会拡充と利	便性向上			***	ı						
検証指標	単位	心力 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天 R7年度	横値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
シェアサイクルの利用回数	万台	-	17	73	118	N/+IX	NO-Fig.	1134-132	220	250	原調
	できる環境の	の整備									
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	漬値		検	証値	進捗
1火血1月1示	丰位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
熊本市内での自転車関連事故件数	件	330	344	346	292				325	300	〇 順調
5策7-1 基本方針(4) アウトプット ① 自転車利用のルールやマナ	ーの理解向	上									
検証指標	単位		実績	基準値			漬値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
熊本市内での自転車関連事故に関する法令違反割合	%	46.0	49.6	51.0	52.3				48.0	45.0	× 停滞
原策7-1 基本方針(5) 短期・中期アウトカム(1) 広域道路ネットワー	ク等の構築				道路空間の研						
検証指標	単位	<u> </u>	実績	基準値			績値			証値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
主要渋滞箇所数	箇所	177	177	175	174				165	159	△ 概ね順
渋滞時における自動車の平均走行速度	km/h	18.3	18.6	18.6	18.7				20	22	× 停滞
5策7-1 基本方針(5) アウトプット ① 高規格道路や都市計画道路	等の整備										
検証指標	単位		実績	基準値	Do desile		漬値 	Do to the		証値 R13年度	進捗
事業中である幹線道路の整備進捗率(供用率)	%	R3年度 0	R4年度 0	R5年度 7.0	R6年度 13.0	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度 60.0	90.0	V 401.10 max =
	/0	U	U	7.0	13.0		_		00.0	30.0	△ 概ね順
服策7-1 基本方針(5) アウトプット ② 歩道等の整備 検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	績値		検	証値	進捗
快祉損傷	岩辺	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
歩道の整備延長	km			574.9	577.3				578.5	578.9	○ 順調

	184 AT	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	With
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
措置が必要な橋梁の修繕数	橋			100	125				220	340	○ 順
7-1 基本方針(6) 短期・中期アウトカム(1) 安全安心で利用して	やすい市有建	築物の実現									
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
````````````````````````````````````	%	113-1192	144-192	100	100	117-132	110-132	113-122	100	100	O 162
適切な点検による継続的な施設稼働				100	100				100	100	<ul><li>順</li></ul>
(7-1 基本方針(6) アウトプット ① 計画的な耐震化や保全等の		過去	宝実績	基準値		宝纸	責値		棆	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		R9年度	R9年度		進捗
建築物の長寿命化に向けた点検の適切な実施と結果の周知、改善指導	%	100	100	100	100				100	100	O 16
ョン7 施策7-2 豊かな住生活の実現											
成果指標	単位		実績	現状値			責値			標値	進捗
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合	%			61.5	57.0				64.0	66.0	× 停
住まいの満足度(住んでいる住宅の満足度)	%			64.6	63.7				69.0	72.0	× 停
7-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「上質な住まい」の実	:頭										
検証指標	単位		実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
IAMA JR IJV		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	~=12
住まいの満足度(住んでいる住宅の満足度)	%			64.6	63.7				69.0	72.0	× 停
7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 安心な住まいの確保											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進担
セーフティネット住宅の登録戸数	戸			6,381	6,661				7,200	8,000	O 10
				0,001	0,001				1,200	0,000	O 76
7-2 基本方針 (1) アウトプット ② 安全な住まいの実現		過去	<b>宝績</b>	基準値		実	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進担
住宅の耐震化率(うち、戸建木造住宅・その他共同住宅等)	%			93.9	94.1				94.5	95.0	O 10
7-2 基本方針(1) アウトプット ③ 良質な住まいの実現											
検証指標	単位		実績	基準値			責値			証値	進担
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
認定長期優良住宅のストック数	戸			10,154	11,173				14,000	17,500	
(7-2 基本方針(1) アウトプット ④ 持続可能な住まいの実現		`a+	<b>宝績</b>	基準値		Ф(	責値		144	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
太陽光を利用した発電機器がある住宅の割合	%			7.5	-				7.5 (R5)	9.3 (R10)	_
									27.9	28.9	
											_
二重以上のサッシ又は複層ガラスの窓がすべて又は一部の窓にある住宅の割合	%			27.9	-				(R5)	(R10)	
7-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2) 「上質な住環境」の	実現	過去	宇緒		-	宝宝	適値		(R5)	(R10)	
		過去 R3年度	定実績 R4年度	27.9 基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	(R5)		
7-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2) 「上質な住環境」の 検証指標	実現			基準値	<b>R6年度</b> 57.0			R9年度	(R5)	(R10) 証値	進掛
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合	<b>単位</b> %			基準値 R5年度				R9年度	(R5) 検i <b>R9年度</b>	(R10) 証値 R13年度	進抄
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現	実現 単位 % 環境の向上	R3年度	R4年度	基準値 R5年度 61.5	57.0	R7年度	R8年度 責値		(R5) 検 <b>校</b> <b>R9年度</b> 64.0	(R10) <b>証値</b> R13年度  66.0	. <b>進抄</b> × 传
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標	実現 単位 % 最境の向上 単位	R3年度 過去 R3年度	R4年度  □ 実績  R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度	57.0 <b>R6年度</b>	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	(R5) 検 R9年度 64.0 株 R9年度	(R10)  証値  R13年度  66.0  証値  R13年度	. <b>進抄</b> × 传
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標	実現 単位 % 環境の向上	R3年度	R4年度	基準値 R5年度 61.5	57.0	R7年度	R8年度 責値		(R5) 検 <b>校</b> <b>R9年度</b> 64.0	(R10) <b>証値</b> R13年度  66.0	· 進掛 × 传
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等)	実現 単位 % 最境の向上 単位	R3年度 過去 R3年度	R4年度  □ 実績  R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度	57.0 <b>R6年度</b>	R7年度	R8年度 責値		(R5) 検 R9年度 64.0 株 R9年度	(R10)  証値  R13年度  66.0  証値  R13年度	· 進掛 × 何 · 進掛
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース)	実現 単位 % 環境の向上 単位	R3年度 過去 R3年度 57	R4年度 元実績 R4年度 66	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度	57.0 <b>R6年度</b> 69	R7年度	R8年度 責値		(R5) 検 <b>R9年度</b> 64.0 <b>検</b> <b>R9年度</b> 60	(R10) 証値 R13年度 66.0 証値 R13年度	× 停 <b>進抄</b>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース)	実現 単位 % 環境の向上 単位	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度 宗実績 R4年度 66 60.2	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2	57.0 <b>R6年度</b> 69 60.2	R7年度 実 R7年度	保8年度 資値 R8年度	R9年度	(R5) <b>検</b> <b>R9年度</b> 64.0 <b>検</b> <b>R9年度</b> 60 60.7	(R10) <b>証値</b> R13年度  66.0 <b>証値</b> R13年度  60.7	<b>進掛</b> × 停 <b>進掛</b> × 停
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ベース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標	実現 単位 % 帰境の向上 単位 回 人/ha	R3年度 過去 R3年度 57	R4年度 	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74	57.0 <b>R6年度</b> 69	R7年度 実 R7年度	R8年度 遺値 R8年度		(R5) 検 R9年度 64.0 検 R9年度 60 60.7	(R10)  証値     R13年度     66.0  証値     R13年度     60.7	<b>進掛</b> × 停 <b>進掛</b> × 停
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ベース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標	実現 単位 % 最境の向上 単位 □	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度 宗実績 R4年度 66 60.2	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2	57.0 <b>R6年度</b> 69 60.2	R7年度 実 R7年度	保8年度 資値 R8年度	R9年度	(R5) <b>検</b> <b>R9年度</b> 64.0 <b>検</b> <b>R9年度</b> 60 60.7	(R10) <b>証値</b> R13年度  66.0 <b>証値</b> R13年度  60.7	<b>進掛</b> × 何 <b>進樹</b> × 何
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率 (住宅・土地統計調査) ※5年に1度	実現 単位 % 場境の向上 単位 0 人/ha	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2	57.0 <b>R6年度</b> 69 60.2	R7年度   実	階級 「R8年度 R8年度 「R8年度 「R8年度	R9年度	(R5) 検 R9年度 64.0 検 R9年度 60 60.7	(R10)  証値     R13年度     66.0  証値     R13年度     60.7  証値     R13年度     12.9未満	<ul><li>進抄</li><li>※ 传</li><li>※ 体</li></ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率 (住宅・土地統計調査) ※5年に1度	実現 単位 % 場境の向上 単位 0 人/ha	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度 宗実績 R4年度 66 60.2	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2	57.0 <b>R6年度</b> 69 60.2	R7年度   実	保8年度 資値 R8年度	R9年度	(R5) 検 R9年度 64.0 検 R9年度 60 60.7	(R10)  証値     R13年度     66.0  証値     R13年度     60.7	<ul><li>進掛</li><li>× 停</li><li>× 停</li><li>× 停</li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li></li><li><!--</td--></li></ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合  7-2 基本方針 (1) アウトブット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース)  7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率(住宅・土地統計調査) ※5年に1度  7-2 基本方針 (2) アウトブット ① 空き家の発生予防・利活用  検証指標	実現 単位 % 環境の向上 単位 の 人/ha 単位 %	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2	57.0 <b>R6年度</b> 69 60.2	来	報値 R8年度 R8年度	R9年度 R9年度	(R5) 検 R9年度 64.0 検 R9年度 60 60.7 検 R9年度	(R10)  証値     R13年度     66.0  証値     R13年度     60.7  証値     R13年度     12.9未満	<ul> <li>進捗</li> <li>× 停</li> <li>・ 進捗</li> <li>- 進捗</li> <li>- 進捗</li> </ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ベース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率(住宅・土地統計調査) ※5年に1度 7-2 基本方針 (2) アウトプット ① 空き家の発生予防・利活用 検証指標 市民等への啓発状況 (セミナー、相談会、出前調座、押しかけ調座等の回数)	実現 単位 % 環境の向上 単位 の 人/ha 単位 % 単位	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	F6年度 69 60.2 R6年度 - R6年度	来	報値 R8年度 R8年度	R9年度 R9年度	(R5)    検   R9年度   64.0	(R10)    (R13年度	<ul> <li>進捗</li> <li>× 停</li> <li>○ 単步</li> <li>× 停</li> <li>- 進捗</li> <li>- 進捗</li> </ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率(住宅・土地統計調査) ※5年に1度 7-2 基本方針 (2) アウトプット ① 空き家の発生予防・利活用	実現 単位 % 環境の向上 単位 の 人/ha 単位 場 で り り り り り り り り り り り り り り り り り り	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度	57.0 <b>R6年度</b> 69 60.2 <b>R6年度</b>	来	報値 R8年度 R8年度	R9年度 R9年度	(R5)   検 R9年度   64.0	(R10)  証値  R13年度 66.0  証値  R13年度 60 60.7  証値  R13年度 12.9未満  証値  R13年度	<ul><li>進捗</li><li>× 停</li><li>※ 停</li><li>進步</li><li>※ 停</li></ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトブット ① 豊かな住生活を支える住現	実現 単位 % 環境の向上 単位 の 人/ha 単位 % 単位	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	F6年度 69 60.2 R6年度 - R6年度	来	報値 R8年度 R8年度	R9年度 R9年度	(R5)    検   R9年度   64.0	(R10)    (R13年度	<ul><li>・ 進制</li><li>・ を付ける</li><li>・ を付ける</li><l< td=""></l<></ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 段好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率 (住宅・土地統計調査) ※5年に1度 7-2 基本方針 (2) アウトプット ① 空き家の発生予防・利活用 検証指標 市民等への啓発状況 (セミナー、相談会、出前講座、押しかけ講座等の回数) 流通の促進状況 (空き家パンクの登録件数) 管理不全空家等への勧告数	<b>実現</b> 単位 % 場境の向上 単位 回 人/ha 単位 (h)	R3年度 過去 R3年度 57 60.3	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	7.0 <b>R6年度</b> 69 60.2 <b>R6年度</b> 19 6	来	報値 R8年度 R8年度	R9年度 R9年度	(R5)  検 R9年度 64.0  検 R9年度 60 60.7  検 R9年度 10 15	(R10)  証値     R13年度     66.0  証値     R13年度     60.7  証値     R13年度     12.9未満  証値     R13年度     10     15	<ul> <li>進制</li> <li>※ 传</li> <li>連制</li> <li>※ 传</li> <li>本利</li> <li>本利</li> <li>本付</li> </ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率(住宅・土地統計調査) ※5年に1度 7-2 基本方針 (2) アウトプット ① 空き家の発生予防・利活用 検証指標 市民等への啓発状況 (セミナー、相談会、出前講座、押しかけ講座等の回数) 流通の促進状況 (空き家パンクの登録件数) 管理不全空家等への勧告数 7-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 良好な居住環境の7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-	実現 単位 % 環境の向上 単位 回 人/ha 単位 (1) (2) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	R3年度 過去 R3年度 57 60.3 過去 R3年度	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	7.0 <b>R6年度</b> 69 60.2 <b>R6年度</b> 19 6	宋7年度 宋7年度 R7年度	報値 R8年度 R8年度	R9年度 R9年度	(R5)  検 R9年度 64.0  検 R9年度 60 60.7  検 R9年度 10 15	(R10)  証値     R13年度     66.0  証値     R13年度     60.7  証値     R13年度     12.9未満  証値     R13年度     10     15	<ul> <li>※ 推翻</li> <li>※ 传</li> <li>※ 推翻</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> </ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 段好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率 (住宅・土地統計調査) ※5年に1度 7-2 基本方針 (2) アウトプット ① 空き家の発生予防・利活用 検証指標 市民等への啓発状況 (セミナー、相談会、出前講座、押しかけ講座等の回数) 流通の促進状況 (空き家パンクの登録件数) 管理不全空家等への勧告数	<b>実現</b> 単位 % 場境の向上 単位 回 人/ha 単位 (h)	R3年度 過去 R3年度 57 60.3 過去 R3年度	R4年度	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	7.0 <b>R6年度</b> 69 60.2 <b>R6年度</b> 19 6	宋7年度 宋7年度 R7年度	機値 R8年度 機値 R8年度 - 機値 R8年度	R9年度 R9年度	(R5)  検 R9年度 64.0  検 R9年度 60 60.7  検 R9年度 10 15	(R10)  証値     R13年度     66.0  証値     R13年度     60.7  証値     R13年度     12.9未満  証値     R13年度     10     15	<ul> <li>※ 推翻</li> <li>※ 传</li> <li>※ 推翻</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> <li>○ IF</li> </ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出(相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度(住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率(住宅・土地統計調査) ※5年に1度 7-2 基本方針 (2) アウトプット ① 空き家の発生予防・利活用 検証指標 市民等への啓発状況(セミナー、相談会、出前講座、押しかけ講座等の回数) 流通の促進状況(空き家パンクの登録件数) 管理不全空家等への勧告数 7-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 良好な居住環境の7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-7-	実現 単位 % 環境の向上 単位 回 人/ha 単位 (1) (2) (4) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	R3年度 過去 R3年度 57 60.3 過去 R3年度 の促進 過去 R3年度	R4年度   F4年度   66   60.2   7	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	F6年度   69   60.2   R6年度   19   6   4	来7年度 実	素値 R8年度 R8年度 - 素値 R8年度	R9年度 R9年度 - R9年度	(R5)    検   R9年度   64.0	(R10) <b>証値</b> R13年度     66.0 <b>証値</b> R13年度     60     7 <b>証値</b> R13年度     12.9未満 <b>証値</b> R13年度     15  15	<ul> <li>進制</li> <li>本 符</li> <li>本 接利</li> <li>本 接利</li> <li>本 接利</li> <li>本 任</li> <li>申 日</li> <li>本 任</li> <li>申 日</li> <li>申 日</li> <li>本 任</li> <li>申 日</li> <li>申 日</li></ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトブット ① 豊かな住生活を支える住現 検証指標 住まいに関する情報提供の場の創出 (相談会・専門家派遣・セミナー等) 居住誘導区域内の人口密度 (住民基本台帳ペース) 7-2 基本方針 (2) 短期・中期アウトカム (1) 空き家の減少 検証指標 空き家率(住宅・土地統計調査) ※5年に1度 7-2 基本方針 (2) アウトブット ① 空き家の発生予防・利活用 検証指標 市民等への啓発状況 (セミナー、相談会、出前講座、押しかけ講座等の回数) 流通の促進状況 (空き家パンクの登録件数) 管理不全空家等への勧告数 7-2 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 良好な居住環境の研 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合	実現 単位 % 環境の向上 単位 に 人/ha 単位 作 件 件	R3年度 過去 R3年度 57 60.3 過去 R3年度 の促進 過去 R3年度	R4年度   F4年度   66   60.2   7	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	F6年度   F6年度	東           東           R7年度           -           東           R7年度           -           東           R7年度	素値 R8年度 開催 R8年度 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	R9年度 R9年度 - R9年度	(R5)    検   R9年度   64.0	(R10) <b>証値</b> R13年度     66.0      66.7 <b>証値</b> R13年度     60     7 <b>証値</b> R13年度     12.9未満      15     15	<ul> <li>進制</li> <li>本 符</li> <li>本 接利</li> <li>本 接利</li> <li>本 接利</li> <li>本 任</li> <li>申 日</li> <li>本 任</li> <li>申 日</li> <li>申 日</li> <li>本 任</li> <li>申 日</li> <li>申 日</li></ul>
7-2 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「上質な住環境」の 検証指標 良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合 7-2 基本方針 (1) アウトプット ① 豊かな住生活を支える住現	実現 単位 % 環境の向上 単位 に 人/ha 単位 作 件 件	R3年度 過去 R3年度 57 60.3 過去 R3年度 の促進 過去 R3年度	R4年度   F4年度   66   60.2   7	基準値 R5年度 61.5 基準値 R5年度 74 60.2 基準値 R5年度 13.2	F6年度   F6年度	東           東           R7年度           -           東           R7年度           -           東           R7年度	素値 R8年度 R8年度 - 素値 R8年度	R9年度 R9年度 - R9年度	(R5)    検   R9年度   64.0	(R10)  証値     R13年度     66.0   証値     R13年度     60.7   証値     R13年度     12.9未満  証値     R13年度     10     15	<ul> <li>進捗</li> <li>× 停</li> <li>○ 単步</li> <li>× 停</li> <li>- 進捗</li> <li>- 進捗</li> </ul>

〒7-2 基本方針 (3) アウトプット ② 適切な収納業務の実施	W (L	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
市営住宅家賃収納率	%	93.47	93.01	92.60	92.34				93.57	94.37	× 停
ョン7 施策7−3 安全で持続可能な上下水道サービスの提供											
成果指標	単位		実績	現状値	Do for the		責値 Doc m	Do fer str		原値	進捗
1.145 1. ps. 1.555.44.26.46.45.44	2/	<b>R3年度</b> 100	<b>R4年度</b> 100	<b>R5年度</b> 100	<b>R6年度</b> 100	R7年度	R8年度	R9年度	<b>R9年度</b> 100	R13年度	
水道水の水質基準達成率	%	100	100	(R4)	100				100	100	<ul><li>順</li></ul>
水の有効率	%	92.1	91.4	91.4 (R4)	89.0				94.0	95.3	× 停
汚水処理人口普及率(汚水処理施設による処理人口/行政区域内人口)	%	97.4	97.7	97.7	98.3				98.6	99.3	<ul><li> /順</li></ul>
		100	100	(R4) 100	100				100	100	
放流水の水質基準達成率	%	100	100	(R4)	100				100	100	O 16
7-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 安全でおいしいス 		過去	<b>宝績</b>	基準値		実績	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
水道水をそのまま飲む人の割合	%			65.8	71.2				70.0	70.0以上	
7-3 基本方針 (1) アウトプット ① 水源から給水栓までの徿	放底した品質管	理									
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実線 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
水道水の水質基準達成率	%	100	100	100	100				100.0	100.0	<ul><li>() 順</li></ul>
7-3 基本方針 (1) アウトプット ② 地下水の質と量の保全				(R4)							
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検討	証値	進捗
上下水道局の取水量に対する	+12	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	JE19
地下水かん養量の割合	%	19.0	18.4	18.0	17.0				20.0	20.0	× 停
7-3 基本方針 (1) アウトプット ③ 水に関するPRと理解向.	E _	``a -	- ran 6/18	***	· I	ф.	*/=		I +6=	T#	
検証指標	単位	R3年度	天績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	证値 R13年度	進抄
広報活動の認知度	%	88.9	88.8	91.6	92.6				90.0	90.0	O 16
7-3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1) 上水道施設の適均	のな維持管理と	計画的な整	備								
検証指標	単位		実績	基準値			責値			证值	進捗
		R3年度	R4年度	<b>R5年度</b> 91.4	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
水の有効率	%	92.1	91.4	(R4)	89.0				94.0	95.3	× 停
7-3 基本方針(2) アウトプット ① 計画的な漏水調査による 		過去	<b>宝績</b>	基準値		実績	責値		検	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
計画的な漏水調査	km/年			1,600	1,611				1,600	1,600	
7-3 基本方針(2) アウトプット ② 計画的な管路等の整備の	D推進						l				
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
更新した水道管の管路延長	km	29.8	45.9	55.3	62.9				91.3	143.6	O 10
			1 1 1 1								O 76
良質な地下水をくみ上げる井戸を更新・更生した数	箇所	-	-	5	6				6	6	
7-3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2) 下水道施設の適切	な維持管理と		<b>帯</b> ・実績	基準値	I	宇生	責値		i i i	証値	
検証指標	単位	R3年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
					100				100	100	
放流水の水質基準達成率	%	100	100	100 (R4)	100						
			100	(R4)	100			l			
		新過去	宝実績	(R4) 基準値			責値   R8年度	RQ在度		証値 R13年度	進捗
7-3 基本方針 (2) アウトプット ① 計画的かつ効果的な点材 検証指標	美調査・改築更 単位	新 過去 R3年度	実績 R4年度	(R4) 基準値 <b>R5年度</b>	R6年度	実績 R7年度		R9年度	R9年度	R13年度	
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点を 検証指標 下水道書及率	食調査・改築更	新過去	宝実績	(R4) 基準値 R5年度 91.0	<b>R6年度</b> 91.3			R9年度	<b>R9年度</b> 91.8	<b>R13年度</b> 92.6	
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点を 検証指標 下水道書及率	美調査・改築更 単位	新 過去 R3年度	実績 R4年度	(R4) 基準値 <b>R5年度</b>	R6年度			R9年度	R9年度	R13年度	
下水道普及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道管きょの改築更新延長	美調査・改築更 単位 %	新 <b>過差</b> <b>R3年度</b> 90.5	実績 R4年度	(R4) 基準値 R5年度 91.0	<b>R6年度</b> 91.3			R9年度	<b>R9年度</b> 91.8	<b>R13年度</b> 92.6	
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点核 検証指標 下水道普及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計)	<b>食調査・改築更単位</b> % 箇所	新	実績 R4年度	(R4) 基準値 R5年度 91.0	<b>R6年度</b> 91.3			R9年度	<b>R9年度</b> 91.8 230	<b>R13年度</b> 92.6 440	
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点核 検証指標 下水道普及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計)	<b>食調査・改築更単位</b> % 箇所	新 R3年度 90.5 - の推進	宋実績 R4年度 90.8	(R4)  基準値  R5年度  91.0  0	<b>R6年度</b> 91.3 48 2,893	R7年度	R8年度		R9年度 91.8 230 10,000	R13年度 92.6 440 20,000	<ul><li>順</li><li>原</li></ul>
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点析 検証指標 下水道音及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道音きょの改築更新延長 (計画期間内の累計) 7-3 基本方針 (2) アウトブット ② 農業集落排水施設の効料 検証指標	集団 ・改築更 単位 % 箇所 m を的な維持管理 単位	新 R3年度 90.5 - - - の推進 - 過ぎ R3年度	宋美續       R4年度       90.8       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -       -   <	(R4)  基準値 R5年度  91.0  0  基準値 R5年度	R6年度 91.3 48 2,893	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	R9年度 91.8 230 10,000 検i R9年度	92.6 440 20,000 証値 R13年度	() 原
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点核 検証指標 下水道管及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計) 7-3 基本方針 (2) アウトプット ② 農業集落排水施設の効料 検証指標 農業集落排水施設の管路更新箇所数	集調査・改築更 単位 % 箇所 m <b>を的な維持管理</b> 単位	新	宋実績 R4年度 90.8	(R4)  基準値  R5年度  91.0  0	<b>R6年度</b> 91.3 48 2,893	R7年度	R8年度		R9年度 91.8 230 10,000	R13年度 92.6 440 20,000	() 原
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点材 検証指標 下水道帶及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計) 7-3 基本方針 (2) アウトブット ② 農業集落排水施設の効率検証指標 農業集落排水施設の管路更新箇所数 7-3 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 災害時にも上下 7-3 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 災害時にも上下	奏調査・改築更 単位 % 箇所 m を的な維持管理 単位 箇所	新 過程 R3年度 90.5 - - の推進 過程 R3年度	- 実績 R4年度 90.8	(R4)  基準値 R5年度  91.0  0  0  基準値 R5年度  -	R6年度 91.3 48 2,893	R7年度 実業 R7年度	R8年度 責値 R8年度		R9年度 91.8 230 10,000 検 R9年度 200	92.6 440 20,000 <b>証値</b> R13年度 ※R10年度公共下 水道と統合予定	<ul><li>○ 順</li><li>○ 連接</li><li>× 停</li></ul>
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点析 検証指標 下水通普及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水通管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計) 7-3 基本方針 (2) アウトブット ② 農業集落排水施設の効率 検証指標 農業集落排水施設の管路更新箇所数 7-3 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 災害時にも上下2 検証指標	集調査・改築更 単位 % 箇所 m <b>を的な維持管理</b> 単位	新	- 実績 R4年度 90.8	(R4)  基準値 R5年度  91.0  0  基準値 R5年度	R6年度 91.3 48 2,893	R7年度 実業 R7年度	R8年度 講値 R8年度		R9年度 91.8 230 10,000 検 R9年度 200	R13年度 92.6 440 20,000 証値 R13年度 ※F110年度公共下 水道と联合予定	○ 順 ○ 順 ○ 減  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点材 検証指標 下水道帶及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計) 7-3 基本方針 (2) アウトブット ② 農業集落排水施設の効率 検証指標 農業集落排水施設の管路更新箇所数 7-3 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 災害時にも上下2 検証指標	奏調査・改築更 単位 % 箇所 m を的な維持管理 単位 箇所	新 過去 R3年度 90.5 の推進 過去 R3年度	- 実績 R4年度 90.8	(R4) 基準値 R5年度 91.0 0  基準値 R5年度 -	R6年度 91.3 48 2.893 R6年度 5	R7年度 実料 R7年度 実料 R7年度	R8年度 講値 R8年度	R9年度	R9年度 91.8 230 10,000 検 R9年度 200	R13年度 92.6 440 20,000 証値 R13年度 ※F110年度公共下 水道と联合予定	○ 順 ○ 順 ○ 減  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※  ※
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点析 検証指標 下水通管及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) ア・水通管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計) 7-3 基本方針 (2) アウトプット ② 農業集落排水施設の効理検証指標 農業集落排水施設の管路更新箇所数 7-3 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 災害時にも上下2 検証指標 - 7-3 基本方針 (3) アウトプット ① 施設や管路の耐震化	集調査・改築更 単位 % 箇所 m 客的な維持管理 単位 箇所 米道サービスを	新 高月 R3年度 90.5 - の推進 過去 R3年度 - 提供 過去 R3年度	- 実績 R4年度 90.8	(R4) 基準値 R5年度 91.0 0  基準値 R5年度 -	R6年度 91.3 48 2.893 R6年度 5	R7年度 実績 R7年度 来7年度	R8年度 講値 R8年度	R9年度	R9年度 91.8 230 10,000 検 R9年度 200 検 R9年度	R13年度 92.6 440 20,000 証値 R13年度 ※F110年度公共下 水道と联合予定	<ul><li> 順</li><li> 連接</li><li> 本接接</li><li> 本接</li><li> 本接接</li><li> 本接接</li><l< td=""></l<></ul>
7-3 基本方針 (2) アウトブット ① 計画的かつ効果的な点析 検証指標 下水道普及率 下水処理場等における主要な施設の点検箇所数 (計画期間内の累計) 下水道管きょの改築更新延長 (計画期間内の累計) 7-3 基本方針 (2) アウトブット ② 農業集落排水施設の効理検証指標 農業集落排水施設の管路更新箇所数 7-3 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (1) 災害時にも上下2 検証指標	奏調査・改築更 単位 % 箇所 m を的な維持管理 単位 箇所	新 高月 R3年度 90.5 - の推進 過去 R3年度 - 提供 過去 R3年度	R4年度   90.8   -	(R4)  基準値 R5年度 91.0  0  基準値 R5年度  -  基準値 R5年度	R6年度 91.3 48 2.893 R6年度 5	R7年度 実績 R7年度 来7年度	張雄	R9年度	R9年度 91.8 230 10,000 検 R9年度 200 検 R9年度	R13年度   92.6   440   20,000     日本   12   12   12   12   12   12   12   1	<ul> <li>進捗</li> <li>○ 順</li> <li>○ 進捗</li> <li>× 停</li> <li>進捗</li> </ul>

7-3 基本方針 (3) アウトプット ② 体制などの災害時の備えを		温土	実績	基準値		宇生	<b>请</b> 值		<b>技会</b> :	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
貯水機能付給水管の運用方法の研修実施回数		5	6	5	5				5	5	0 10
災害用マンホールトイレの設置基数	基	290	340	390	440				590	620	0 11
7-3 基本方針(4) 短期・中期アウトカム(1) 適切な汚水処理の9	€施										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進
5水処理人口普及率(汚水処理施設による処理人口/行政区域内人口)	%	97.4	97.7	97.7 (R4年度)	98.3				98.6	99.3	0 1
7-3 基本方針(4) アウトプット ① 合併処理浄化槽の普及促進	とし尿等の		実績	基準値		ф.	資値		144	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	配 III R13年度	進
下水道事業計画区域外での合併処理浄化槽設置基数	基	8,611	8,779	8,779 (R4年度)	9,194				10,020	11,237	0
し 尿及び 浄化 槽 汚泥処理量	KL	58,500	57,449	57,449 (R4年度)	54,306				42,833	35,722	△概
7-3 基本方針 (4) アウトプット ② 公共下水道などの普及促進											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検記 R9年度	証値 R13年度	進
下水道普及率	%	90.5	90.8	91.0	91.3				91.8	92.6	0 1
ョン8 施策8-1 行政サービスの質の向上と持続可能な行財政運営の	推進										
成果指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	現状値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	目標 R9年度	標値 R13年度	進
市政を信頼できると感じる市民の割合	%	54.4	46.7	51.8	43.6	八十及	NO-FAX	113-12	58.0	63.0	×
	1				coc				100	100	
目標年次に向けて順調に推移している総合計画の成果指標の割合	%	-	-	-	68.0				100 現状値	100 現状値	△概
材政力指数	-	0.70	0.70	0.69	0.68				現状値 以上	現状値 以上	×
<b>職員の市役所で働くことへの満足度スコア</b>	_	-		3.56	3.72				3.7	3.8	0
3-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「市民の利便性向上と	業務効率化」										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進
目標年次に向けて順調に推移している総合計画の成果指標の割合	%	-	-	-	68.0				100.0	100.0	△概
3-1 基本方針(1) アウトプット①「デジタル技術を活用した市民サー	・ビス提供と	業務遂行」									
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検記 R9年度	証値 R13年度	進
	%	23	45	35.0	38	八十皮	110年度	113年度	50.0	60.0	0
		-			81.1				100.0	100.0	
固人番号カードの保有率	%	-	-	77.3	01.1				100.0	100.0	0 1
コンピニ交付サービスの利用率	%	24.01	36.62	55.06	57.29				75.88	90.0	0 1
「スマートシティくまもと推進官民連携ブラットフォーム」登録会員数	団体	44	62	81	96				120	140	0 1
3-1 基本方針(1) アウトプット②「データを活用した市政運営の促進											
検証指標	単位	過去	実績			実績	責値		検	証値	進
IV MW-1H IQ	12	R3年度	R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	l
	件		R4年度		<b>R6年度</b> 85	R7年度	R8年度	R9年度	<b>R9年度</b> 100	<b>R13年度</b> 130	0
データ利活用相談対応・支援件数	件	R3年度 -	-	R5年度		R7年度	R8年度	R9年度			0 1
データ利活用相談対応・支援件数	件	R3年度 - 理業務の実現	-	R5年度			資値 R8年度	R9年度	100		
データ利活用相談対応・支援件数 8-1 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(2)「財源の有効活用と適 検証指標	件正な契約監理	R3年度 - 理業務の実現 過去	- 引 :実績	R5年度 0 基準値	85	実績	責値		100 <b>検</b> 記 <b>R9年度</b> 現状値	130 <b>証値</b> <b>R13年度</b> 現状値	進
データ利活用相談対応・支援件数 3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標 材政力指数	作 正な契約監理 単位	R3年度 - 理業務の実現 過去 R3年度 0.70	- 実績 R4年度 0.70	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69	85 <b>R6年度</b>	実 R7年度	責値 R8年度		100 <b>検</b> <b>R9年度</b> 現状値 以上	130 証値 R13年度 現状値 以上	進
データ利活用相談対応・支援件数 3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標 材政力指数	作 正な契約監理 単位	R3年度 - 理業務の実現 過去 R3年度 0.70	ま実績 R4年度	R5年度 0 基準値 R5年度	85 <b>R6年度</b>	実 R7年度	責値		100 <b>検</b> <b>R9年度</b> 現状値 以上	130 <b>証値</b> <b>R13年度</b> 現状値	進i × f
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標  財政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトプット① 「適正な税財源の確保と債権管理の 検証指標	件 正な契約監理 単位 - ・	R3年度 - 理業務の実現 過去 R3年度 0.70	- 実績 R4年度 0.70	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69	85 <b>R6年度</b> 0.68	実行年度 実実	責値 R8年度 責値	R9年度	100 <b>検</b> <b>R9年度</b> 現状値 以上	130 証値 R13年度 現状値 以上	進i
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標  財政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトブット①「適正な税財源の確保と債権管理の 検証指標  市税の収納率(現年度・滞納線越合計)	件 正な契約監理 単位 - の促進」 単位	R3年度 - 理業務の実現 過去 R3年度 0.70 過去 R3年度 98.16	<b>実績</b> R4年度 0.70 <b>実績</b> R4年度 98.33	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57	85 <b>R6年度</b> 0.68	実 R7年度 R7年度 実 R7年度	責値 R8年度 責値 R8年度	R9年度	100 <b>校</b> <b>R9年度</b> 現状値 以上 <b>校</b> <b>R9年度</b> 98.97	130 <b>証値</b> R13年度  現状値 以上 <b>証値</b> R13年度  99.04	進: × ·
データ利活用相談対応・支援件数  1-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標  対政力指数  1-1 基本方針 (1) アウトプット①「適正な税財源の確保と債権管理の 検証指標  市税の収納率(現年度・滞納録越合計)	件 正な契約監理 単位 - の促進」 単位	R3年度 - 理業務の実現 過去 R3年度 0.70 過去 R3年度 98.16	-   実績   R4年度   0.70   実績   R4年度	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度	85 <b>R6年度</b> 0.68	実 R7年度 R7年度 実 R7年度	責値 R8年度 責値	R9年度	100 <b>校</b> <b>R9年度</b> 現状値 以上 <b>校</b> <b>R9年度</b> 98.97	130 <b>証値</b> R13年度 現状値 以上 <b>証値</b> R13年度	<b>進</b>
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標  財政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトプット① 「適正な税財源の確保と債権管理の 検証指標  市税の収納率 (現年度・滞納線越合計)  3-1 基本方針 (1) アウトプット② 「施設の適切な維持管理の促進」 検証指標	件 正な契約監理 単位 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R3年度 - 過去 - 過去 R3年度 0.70 過去 R3年度 98.16	<b>1</b> 実績 R4年度 0.70 実績 R4年度 98.33	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57	R6年度 0.68 R6年度 98.70	実行 R7年度 実 R7年度	續値 R8年度 最低 R8年度	R9年度	100 <b>検: R9年度</b> 現状値 以上 <b>検: R9年度</b> 98.97	130  IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	- 進 - 進 - 進 - 道 - 道
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適検証指標  材政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトプット①「適正な税財源の確保と債権管理の検証指標  市税の収納率(現年度・滞納線越合計)  3-1 基本方針 (1) アウトプット②「施設の適切な維持管理の促進」  検証指標  株本市公民連携ブラットフォームの開催	件 件	R3年度	表	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57 基準値 R5年度	R6年度 0.68 R6年度 98.70	実行 R7年度 実 R7年度	續値 R8年度 最低 R8年度	R9年度	100	130 <b>証値</b> R13年度 現状値 以上 <b>証値</b> R13年度 99,04 <b>証値</b> R13年度 39	道: - 道: - 道: - 道: -
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標  財政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトブット①「適正な税財源の確保と債権管理の 検証指標  市税の収納率 (現年度・滞納線越合計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット②「施設の適切な維持管理の促進」 検証指標  北本市公民連携ブラットフォームの開催  公共建築物の延床面積 (令和4年度からの削減面積の累計)	件 <b>正な契約監理</b> 単位	R3年度	<b>R4年度</b> 0.70 <b>来籍 R4年度</b> 98.33	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57	R6年度 0.68 R6年度 98.70	実行 R7年度 実 R7年度	續値 R8年度 最低 R8年度	R9年度	100 株計 R9年度 現状値 以上 株 R9年度 98.97	130  証値 R13年度 現状値 以上  証値 R13年度 99.04	道: - 道: - 道: - 道: -
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標  材政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトブット①「適正な税財源の確保と債権管理の 検証指標  市税の収納率 (現年度・滞納線越合計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット②「施設の適切な維持管理の促進」 検証指標  熊本市公民連携ブラットフォームの開催  公共建築物の延床面積 (令和4年度からの削減面積の累計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット③「公平公正で透明性の高い契約監理	件 正な契約監理 単位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R3年度	表 東 東 R4年度 0.70 実 級 R4年度 98.33 実 報 R4年度 12 4	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57 基準値 R5年度 15 34	R6年度 0.68 R6年度 98.70	<b>実</b> R7年度 実 R7年度	續値 R8年度	R9年度 R9年度	100	正値 R13年度 現状値 以上 証値 R13年度 99.04 正値 R13年度	- 進 - 進 - 道 - 2 - 2 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適検証指標  材政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトブット①「適正な税財源の確保と債権管理の検証指標  市税の収納率(現年度・滞納線越合計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット②「施設の適切な維持管理の促進」検証指標  熊本市公民連携ブラットフォームの開催  公共建築物の延床面積(令和4年度からの削減面積の累計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット③「公平公正で透明性の高い契約監理検証指標	件	R3年度	表 <b>R4年度</b> 0.70 <b>実額</b> <b>R4年度</b> 98.33 <b>実額</b> <b>R4年度</b> 12 4	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57 基準値 R5年度 15 34	R6年度 0.68 R6年度 98.70 R6年度 18 36	実施           R7年度           実施           R7年度           R7年度           R7年度	書館 R8年度 景館 R8年度 報館 R8年度	R9年度	100		進
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適検証指標  材政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトブット①「適正な税財源の確保と債権管理の検証指標  市税の収納率(現年度・滞納線越合計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット②「施設の適切な維持管理の促進」検証指標  熊本市公民連携ブラットフォームの開催  公共建築物の延床面積(令和4年度からの削減面積の累計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット③「公平公正で透明性の高い契約監理検証指標  北本市公民連携ブラットフォームの開催	件 正な契約監理 単位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R3年度	表 東 東 R4年度 0.70 実 級 R4年度 98.33 実 報 R4年度 12 4	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57 基準値 R5年度 15 34	R6年度 0.68 R6年度 98.70	<b>実</b> R7年度 実 R7年度	續値 R8年度	R9年度 R9年度	100	正値 R13年度 現状値 以上 証値 R13年度 99.04 正値 R13年度	進
データ利活用相談対応・支援件数  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適検証指標  材政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトブット①「適正な税財源の確保と債権管理の検証指標  市税の収納率 (現年度・滞納線越合計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット②「施設の適切な維持管理の促進」検証指標  熊本市公民連携ブラットフォームの開催  公共建築物の延床面積 (令和4年度からの削減面積の累計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット③「公平公正で透明性の高い契約監理検証指標  工事・物品の電子契約実施割合  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (3) 「国際社会に対応した	件 正な契約監理 単位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R3年度	表 <b>R4年度</b> 0.70 <b>実額</b> <b>R4年度</b> 98.33 <b>実額</b> <b>R4年度</b> 12 4	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57 基準値 R5年度 15 34	R6年度 0.68 R6年度 98.70 R6年度 18 36	<b>実</b> R7年度 実 R7年度 R7年度	續値 R8年度	R9年度 R9年度	100		<b>進</b>
データ利活用相談対応・支援件数  8-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適 検証指標  財政力指数  3-1 基本方針 (1) アウトブット①「適正な税財源の確保と債権管理の 検証指標  市税の収納率 (現年度・滞納線越合計)  8-1 基本方針 (1) アウトブット②「施設の適切な維持管理の促進」 検証指標  熊本市公民連携ブラットフォームの開催  公共建築物の延床面積 (令和4年度からの削減面積の累計)  3-1 基本方針 (1) アウトブット③「公平公正で透明性の高い契約監理	件 正な契約監理 単位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R3年度	表 東線 R4年度 0.70 実線 R4年度 98.33 実線 R4年度 12 4	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57 基準値 R5年度 15 34 基準値 R5年度	R6年度 0.68 R6年度 98.70 R6年度 18 36	<b>実</b> R7年度 実 R7年度 R7年度	書館 R8年度 書館 R8年度 書館 R8年度	R9年度 R9年度	100	正値 R13年度 現状値 以上 証値 R13年度 99.04 正値 R13年度 39 120	○ 川
データ利活用相談対応・支援件数  8-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (2) 「財源の有効活用と適検証指標  財政力指数  8-1 基本方針 (1) アウトプット①「適正な税財源の確保と債権管理の検証指標  市税の収納率(現年度・滞納線越合計)  8-1 基本方針 (1) アウトプット②「施設の適切な維持管理の促進」検証指標  熊本市公民連携ブラットフォームの開催  公共連築物の延床面積(令和4年度からの削減面積の累計)  8-1 基本方針 (1) アウトプット③「公平公正で透明性の高い契約監理検証指標  工事・物品の電子契約実施割合  3-1 基本方針 (1) 短期・中期アウトカム (3) 「国際社会に対応した	件 正な契約監理 単位 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	R3年度	表現   表現   表現   表現   表現   表現   表現   表現	R5年度 0 基準値 R5年度 0.69 基準値 R5年度 98.57 基準値 R5年度 15 34 基準値 R5年度	R6年度 0.68 R6年度 98.70 R6年度 18 36	実           R7年度           実           R7年度             R7年度             R7年度	責値 R8年度 責値 R8年度 講値 R8年度	R9年度 R9年度	100	正値 R13年度 現状値 以上 証値 R13年度 99.04 証値 R13年度 39 120 証値 R13年度	進計

検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	346 +sk
快때目标	丰江	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
「SDGs」を知っている市民の割合	%	57.8	66.9	69.1	68.2				75.0	80.0	× 停滞
「フェアトレード」を知っている市民の割合	%	57.0	60.6	55.9	61.3				70.0	80.0	<ul><li> 順</li></ul>
8-1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1)「効果的な事業の展開」				33.3							O ARE
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
快巡損標	丰四	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
目標年次に向けて順調に推移している総合計画の成果指標の割合	%	-	-	-	68.0				100	100	△ 概ね
8-1 基本方針(2) アウトプット①「効果的なPDCAサイクルの実現」								•			
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	天和 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
総合計画審議会等による毎年度の評価・検証の実施		1	1	1	1				1	1	<ul><li> /順</li></ul>
8-1 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(2)「時代の変化や市民ニ		した組織運	労を宇祖								
	単位		実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
1米血川15次	- 10	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進抄
市政を信頼できると感じる市民の割合	%	54.4	46.7	51.8	43.6				58.0	63.0	× 停
8-1 基本方針 (2) アウトプット①「監査の実施」											
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
-											指標な
[8-1 基本方針(2) アウトプット②「適正な業務執行の推進」 「		海土	実績	基準値		東	責値		<del> </del>	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進捗
不祥事件数	件	15	19	14	19				0.0	0.0	× 停
<b>学</b> 変しのこっ年のハキルを	件	182	178	170	171				減少	減少	
業務上のミス等の公表件数	1+	102	1/0	179	1/1				190,30	1953	× 停
職員倫理意識調査全設問の平均点	点	90.98	90.60	91.40	90.53				95.0	95.0	× 停
8-1 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「自ら考え、自ら見直	し、自ら行動										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
熊本市職員成長・育成方針「4つの行動姿勢(志向)」の 全てができている職員の割	J %	65.7	67.4	69.4	77.3				87.5	90.0	<ul><li> /順</li></ul>
合 88-1 基本方針 (3) アウトプット①「職員の成長育成」	,,,			0311							O AR
ROOT 基本力到(3) プラドファドは「収集の成及育成」 検証指標	単位	過去	実績	基準値		実績	責値		検	証値	進捗
研修等により知識・技能が高まった、あるいは職務への意識が高まったと感じた職員		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AS19
の割合	%	93.0	93.0	94.0	92.1				95.0	96.0	× 停
<b>〒8-1 基本方針 (3) 短期・中期アウトカム (2) 「職員満足度の高い市行</b>	役所の実現」						***				
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	責値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
職員が働くことがとても楽しい、どちらかといえば楽しいと回答した職員の割合	%	_	68.0	71.0	73.0	77.0			75.0	75.0	<ul><li> 順</li></ul>
		000									
職員1人の年間休暇7日以上の取得率	%	86.7	87.9	93.7	93.6				97.0	100.0	△ 概ね川
男性職員の育児休業取得率(2週間以上)	%	21.5	44.4	80.0	86.2				85.0	90.0	<ul><li>順</li></ul>
 §8-1 基本方針(3) アウトプット①「多様な働き方の推進」	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>					<u> </u>			
IA THE IN THE		過去	実績	基準値	R6年度	実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度	検i R9年度	証値 R13年度	進捗
検証指標	単位	P3年度	R/1午度			八十级	110千度	NJ+2	50.0	60.0	<ul><li> /順</li></ul>
		R3年度	R4年度	<b>R5年度</b>						00.0	O ARA
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合	<b>単位</b> %	<b>R3年度</b> 23	<b>R4年度</b> 45	35.0	38				50.0		
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合 <b>8-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」</b>	%	23				実	責値			証値	VII. 1.5
		23	45	35.0		実績 R7年度	責値 R8年度	R9年度		証値 R13年度	進捗
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合 <b>88-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」</b>	%	23 過去	45	35.0	38			R9年度	検		
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合 <b>88-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」 検証指標</b> ストレスチェックの受検率	% 単位	23 過差 <b>R3年度</b> 94.2	<b>実績 R4年度</b> 93.4	35.0 基準値 <b>R5年度</b> 96.6	38 <b>R6年度</b>	R7年度	R8年度	R9年度	<b>校</b> <b>R9年度</b> 100.0	<b>R13年度</b> 100.0	
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  8-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」  検証指標  ストレスチェックの受検率	% 単位	23 <b>過去</b> <b>R3年度</b> 94.2	<b>実績 R4年度</b> 93.4	35.0 基準値 <b>R5年度</b> 96.6	38 <b>R6年度</b> 96.7	R7年度	R8年度		<b>R9年度</b> 100.0	R13年度 100.0	
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  8-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」  検証指標  ストレスチェックの受検率  8-1 基本方針 (3) アウトプット③「適正な業務執行の体制の整備」  検証指標	% 単位 % 単位	23 <b>過去</b> <b>R3年度</b> 94.2 <b>過去</b>	<b>実績 R4年度</b> 93.4 <b>実績 R4年度</b>	35.0 基準値 R5年度 96.6 基準値 R5年度	38 R6年度 96.7	R7年度	R8年度	R9年度 R9年度	検 R9年度 100.0 検 R9年度	R13年度 100.0 証値 R13年度	△ 概ね」 進捗
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  [8-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」  検証指標  ストレスチェックの受検率  [8-1 基本方針 (3) アウトプット③「適正な業務執行の体制の整備」	% 単位 %	23 <b>過去</b> <b>R3年度</b> 94.2	<b>実績 R4年度</b> 93.4	35.0 基準値 <b>R5年度</b> 96.6	38 <b>R6年度</b> 96.7	R7年度	R8年度		<b>R9年度</b> 100.0	R13年度 100.0	△ 概ね」 進捗
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  8-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」  検証指標  ストレスチェックの受検率  8-1 基本方針 (3) アウトプット③「適正な業務執行の体制の整備」  検証指標	% 単位 % 単位	23 <b>過去</b> <b>R3年度</b> 94.2 <b>過去</b>	<b>実績 R4年度</b> 93.4 <b>実績 R4年度</b>	35.0 基準値 R5年度 96.6 基準値 R5年度	38 R6年度 96.7	R7年度	R8年度		検 R9年度 100.0 検 R9年度	R13年度 100.0 証値 R13年度	△ 概ね <b>進捗</b> × 停
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  (8-1 基本方針 (3) アウトプット② 「職員の健康保持増進」  校証指標  ストレスチェックの受検率  (8-1 基本方針 (3) アウトプット③ 「適正な業務執行の体制の整備」  校証指標  業務上のミス等の公表件数  職員倫理意識調査全設問の平均点	% 単位 % 単位 件	23 R3年度 94.2 R3年度 182 90.98	<b>実績 R4年度</b> 93.4 <b>実績 R4年度</b> 178  90.60	基準値 R5年度 96.6 基準値 R5年度 179	<b>R6年度</b> 96.7 <b>R6年度</b> 171	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度		<b>検</b> <b>R9年度</b> 100.0 <b>検</b> <b>R9年度</b> 減少 95.0	R13年度 100.0 証値 R13年度 減少 95.0	△ 概ね <b>進捗</b> × 停
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  (8-1 基本方針 (3) アウトプット② 「職員の健康保持増進」  校証指標  ストレスチェックの受検率  (8-1 基本方針 (3) アウトプット③ 「適正な業務執行の体制の整備」  校証指標  業務上のミス等の公表件数  職員倫理意識調査全設問の平均点	% 単位 % 単位 件	23 R3年度 94.2 第3年度 182 90.98	<b>実績 R4年度</b> 93.4 <b>実績 R4年度</b> 178  90.60	35.0 基準値 R5年度 96.6 基準値 R5年度 179 91.40	<b>R6年度</b> 96.7 <b>R6年度</b> 171 90.53	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	<b>検</b>     <b>R9年度</b>   100.0   <b>検</b>     <b>R9年度</b>	R13年度 100.0 証値 R13年度 減少 95.0	△ 概ね/ <b>進捗</b> × 停
テレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  8-1 基本方針 (3) アウトプット②「職員の健康保持増進」  校証指標  ストレスチェックの受検率  8-1 基本方針 (3) アウトプット③「適正な業務執行の体制の整備」  校証指標  業務上のミス等の公表件数  職員倫理意識調査全設問の平均点  の果指標  成果指標	% 単位 % 単位 件 点	23 R3年度 94.2 R3年度 182 90.98	<b>実績 R4年度</b> 93.4 <b>実績 R4年度</b> 178  90.60	35.0 基準値 R5年度 96.6 基準値 R5年度 179 91.40 現状値 R5年度	R6年度 96.7 R6年度 171 90.53	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度		<b>検</b>	R13年度 100.0 証値 R13年度 減少 95.0	△ 概ね』 <b>進捗</b> × 停河 × 停河
アレワークを実施しやすいと感じる職員の割合  8-1 基本方針 (3) アウトブット② 「職員の健康保持増進」  検証指標  ストレスチェックの受検率  8-1 基本方針 (3) アウトブット③ 「適正な業務執行の体制の整備」  検証指標  業務上のミス等の公表件数  職員倫理意識調査全設問の平均点  コン8 施策8-2 開かれた市役所の実現	% 単位 % 単位 件	23 R3年度 94.2 182 182 90.98	実績       R4年度       93.4       実績       R4年度       178       90.60       実績       R4年度	35.0 基準値 R5年度 96.6 基準値 R5年度 179 91.40	<b>R6年度</b> 96.7 <b>R6年度</b> 171 90.53	R7年度 実 R7年度	R8年度 責値 R8年度	R9年度	<b>検</b>     <b>R9年度</b>   100.0   <b>検</b>     <b>R9年度</b>	R13年度 100.0 証値 R13年度 減少 95.0	△ 概ねl

₹8-2 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1)「市民参画と協働の取 「	組の強化」	\p -	宇縛	# 准 / 生		-	連結		144	江佑	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	漬値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進捗
市政に関する必要な情報を入手できていると感じる市民の割合	%	-	-	36.3	34.8				50.0	80.0	× 停
[ [8-2 基本方針(1) アウトプット①「地域担当職員の育成と活動の強化	:]										
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	横値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進捗
まちづくりセンター地域担当職員の地域での活動件数	件	9,196	10,594	10,493	9,835				12,591	14,690	× 停
 [8-2 基本方針 (1) アウトプット②「市民との情報共有の最適化」											
検証指標	単位		実績	基準値	DC Critic		漬値 Poを度	Do fr str		証値	進捗
市公式SNSの登録者数		<b>R3年度</b> 153,217	R4年度 174,101	<b>R5年度</b> 185,998	<b>R6年度</b> 194,325	R7年度	R8年度	R9年度	<b>R9年度</b>	<b>R13年度</b> 205,000	0 100
			174,101	103,330	154,323				193,000	203,000	
(0-2 参本力) (2)	単位		実績	基準値		実	績値		検	証値	進抄
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	AE10
行政文書目録システムへのアクセス数	件	1,812	2,504	3,709	4,467				15,510	公文書助阿郎に伴いシス テム統合のため廃止	× 停
認証アーキビストによる研修実施回数		0	0	0	0				2.0	2.0	× 停
[8-2 基本方針(2) アウトプット①「歴史文書・資料の適正保存と活用	の促進」	1						1			
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	横値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進担
歷史文書資料室関係利活用者数	件	897	1,283	1,210	1,295				1,300	公文書館 開設予定により廃	0 10
原由 盗針等 かごご カエル 数	<i>U</i> +	0	0	0	0				12,000	14,339	V 17
歴史資料等のデジタル化数 8-2 基本方針(2) アウトプット②「公文書の一元管理と活用の促進」	件		Ů,	U	U				12,000	14,339	× P
8-2 基本方針(2) アウトブット②「公文書の一元管理と活用の促進」 検証指標	単位		実績	基準値			績値			証値	進担
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
行政文書目録システム導入以降の目録登録割合	%	52.8	43.9	46.2	53.5				100.0	100.0	△概材
認証アーキビスト取得者数	人	0	0	0	0				4.0	6.0	× ¢
8-2 基本方針(2) アウトプット③「情報公開の促進」								1			
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	績値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進抽
開示請求等におけるオンライン申請利用率	%	7.9	8.4	32.8	61.0				65.0	70.0	0 1
ョン8 施策8-3 市域を越えた広域的な連携の強化											
成果指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	現状値 R5年度	R6年度	実 R7年度	漬値 R8年度	R9年度	日: R9年度	標値 R13年度	進担
熊本連携中枢都市圏人口の転入超過数(前年10月~当年9月)		K3年度	K4年度	4,771	4,253	K/年度	NO年及	K9年長	2,000	2,000	△概材
照本迷殇中位仰印幽八口の私八起迎数(刑牛10万~∃牛 5万)	Λ			4,111	4,233				2,000	2,000	△ 飲れ
熊本連携中枢都市圏の所得割の納税義務者一人当たりの課税対象所得(市町村民税)	千円	-	3,146	3,189	3,401				3,398	3,613	0 10
8-3 基本方針(1) 短期・中期アウトカム(1) 「連携した取組の充実	]	温丰	実績	基準値		宝	績値		檢	証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	進担
熊本連携中枢都市圏における新規取組数	件	4	3	2	2				2	2	0 11
8-3 基本方針(1) アウトプット①「各市町村との協議等を継続的に推	進」		1					I		1	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	横値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進担
熊本連携中枢都市圏連絡会議の開催件数		3	4	4	4				2回以上	2回以上	0 1
8-3 基本方針(2) 短期・中期アウトカム(1) 「他の政令指定都市等	と連携した	↓ 取組の充実」								1	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	実 R7年度	漬値 R8年度	R9年度	検 R9年度	証値 R13年度	進抽
4 都市交流連携協定に基づく連携事業数	件	10	10	10	10	1/1 年段	NO年授	ハガ午及	10	10	0 10
指定都市市長会による国への要請活動	件	27	21	29	21				25	25	O 10
8-3 基本方針(2) アウトプット①「他の政令指定都市等との協議等を	強化」	2p +	実績	基準値		ф	漬値			証値	
検証指標	単位	R3年度	R4年度	基準但 R5年度	R6年度	R7年度	膜III R8年度	R9年度	R9年度	計個 R13年度	進担
指定都市市長会議の参加件数	件	3	3	3	3				3	3	0 11
8-3 基本方針(2) アウトプット②「九州内の各都市との協議等を強化											
検証指標	単位	過去	実績	基準値		実	績値		検	証値	進担
1天成月刊宗	干山	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	延拉
4 都市連携事務連絡会議の開催件数	件	2	2	2	2				2	2	O 1
8-3 基本方針(3) 短期・中期アウトカム(1)「県と連携した取組の	充実」	18.	- 中继	10 300 /+			(本/太		14	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
検証指標	単位	過去 R3年度	実績 R4年度	基準値 R5年度	R6年度	R7年度	漬値 R8年度	R9年度	R9年度	証値 R13年度	進抽
熊本県・熊本市調整会議の議題数	件	3	2	3	3				2	2	0 10
<b>8-3 基本方針 (3) アウトプット①「県との協議等を強化」</b>											
検証指標	単位		実績	基準値	De de me		漬値 P8年度	Po tr mi		証値 P13年度	進担
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R9年度	R13年度	
熊本県・熊本市調整会議の開催件数		1	1	1	2				1回以上	1回以上	O 10